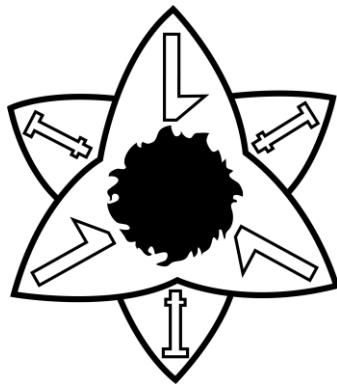


令和8年発行

消防年報

〈令和7年度版〉

酒田地区広域行政組合消防本部



この記章は、当組合の消防記章です。酒田市の花「トビシマカンゾウ」を基本の形とし、団結の象徴としての火の玉を中心に消防のシンボル「筒先、とび口」をかまえ、1市2町の一糸乱れぬ職員の連帯と親睦を表すものです。

は　じ　め　に

この年報は、消防部門の令和7年度中における消防活動等の主な消防概要を収録し、今後の消防行政の参考に資するとともに、広く地域住民に紹介して、防火意識の高揚を図るために発行するものであります。

内容としては総務、予防、警防、火災、救急、救助の概要及び防火クラブ、管内消防団の現況について収録したものであります。

統計は、火災、救急、救助については暦年で、その他関係業務事項については、会計年度をもって表していますが、表中年月日を明示したものはその時点での現況となっております。また、統計上の構成比は、小数点以下又は小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計が必ずしも100%とはなりません。

令和8年8月

酒田地区広域行政組合消防本部

本 編

目 次

1 管内情勢		(4) 災害等受信状況	34
(1) 位置及び地勢	1	6 消防水利	
(2) 管内の面積・人口・世帯数	1	(1) 管内消防水利別設置数	35
(3) 管内図	2	(2) 市町別口径別消火栓数	36
(4) 酒田地区広域行政組合の沿革	3	(3) 市町別防火水そう数	36
(5) 酒田市における過去の大火記録	10	7 火災概要	
2 組合の組織		(1) 火災概況	37
(1) 組合議会	11	(2) 火災損害総括表	38
(2) 組合組織・機構	11	(3) 目で見える火災統計	40
(3) 消防本部の分掌事務	12	(4) 市町別火災状況	41
(4) 消防署の分掌事務	14	(5) 市町別火災件数の推移	42
(5) 消防庁舎の現況	15	(6) 火災種別出火件数	42
3 行事・財政・職員		(7) 四季別火災件数	43
(1) 主な行事等	16	(8) 月別火災件数	43
(2) 歳入歳出予算比較表	17	(9) 曜日別火災件数	44
(3) 市町別分賦金（当初予算比較）	18	(10) 覚知方法別火災件数	44
(4) 人口一人当たりの消防費予算	19	(11) 死傷者の推移	45
及び火災損害額		(12) 建物火災の焼損程度	45
(5) 消防職員階級別調	20	(13) 住宅火災の出火箇所の状況	46
(6) 消防職員在職年数調	21	(14) 出火率（人口1万人当たりの	46
(7) 消防職員年齢調	21	出火件数）	
(8) 消防職員資格取得調	22	(15) 初期消火の状況	47
(9) 消防大学校・消防学校入校調	23	(16) 出火原因別火災件数と損害額	48
(10) 消防音楽隊	24	の状況	
4 消防設備・装備等		(17) 規模の大きな火災	48
(1) 消防車両等車種別配置数	25	(18) 火災出動人員の状況	49
(2) 消防車両等配置状況	26	(19) 火災出動車両の状況	49
(3) 署別防災用資機材配置状況	28	8 救急概要	
5 通信施設・設備等		(1) 救急出動件数及び搬送人員の推移	50
(1) 消防緊急通信指令系統図及び	30	(2) 市町別の救急出動件数及び搬送	50
無線回路系統図		人員	
(2) 消防緊急通信指令施設	31	(3) 事故種別の救急出動件数及び対前	51
(3) 防災行政無線等システム系統図	33	年比	
		(4) 傷病程度別の搬送人員	51

(5) 年齢区分別の搬送人員	52
(6) 月別の救急出動件数及び搬送人員	52
(7) 曜日別の救急出動件数	53
(8) 覚知時刻別の救急出動件数	53
(9) 医療機関別の搬送人員	54
(10) 現場到着所要時間別の救急出動件数	54
(11) 医療機関への収容所要時間別の搬送人員	54
(12) 救急隊員が行った応急処置	55
(13) 応急手当普及啓発活動の実施状況	56
(14) 受講者居住地別応急手当普及啓発活動の推移（普及員再講習等を除く）	57

9 救助概要

(1) 月別の救助出動件数及び救助人員	58
(2) 市町別の救助出動件数及び救助人員	58
(3) 消防救助技術指導会等出場状況（過去5年間）	59

10 消防活動概要

消防活動状況	60
--------	----

11 特別警戒・気象状況

(1) 消防特別警戒実施状況	61
(2) 月別気象状況	62
(3) 地震回数	62

12 防火対象物

(1) 政令防火対象物の現況	63
(2) 立入検査の実施状況	64
(3) 中高層建築物の現況	65
(4) 防火管理者選任状況	66

(5) 消防同意等の状況	67
--------------	----

13 危険物施設

(1) 市町別危険物施設数	68
(2) 倍数別危険物施設数	69
(3) 容量別屋外タンク貯蔵所数	70
(4) 類別危険物施設数	70
(5) 危険物許認可等の状況	71
(6) 危険物施設の立入検査状況	72

1 管 內 情 勢

(1) 位置及び地勢

当組合消防本部は、山形県の北西部に扇状で位置し、庄内平野を東西に貫く最上川が日本海に注ぐ河口に位置する酒田市を中心とし、その周辺の庄内町、遊佐町の1市2町で構成され、北は秋田県にかほ市消防本部、東は最上広域市町村圏事務組合消防本部、南は鶴岡市消防本部領域に境を接している。

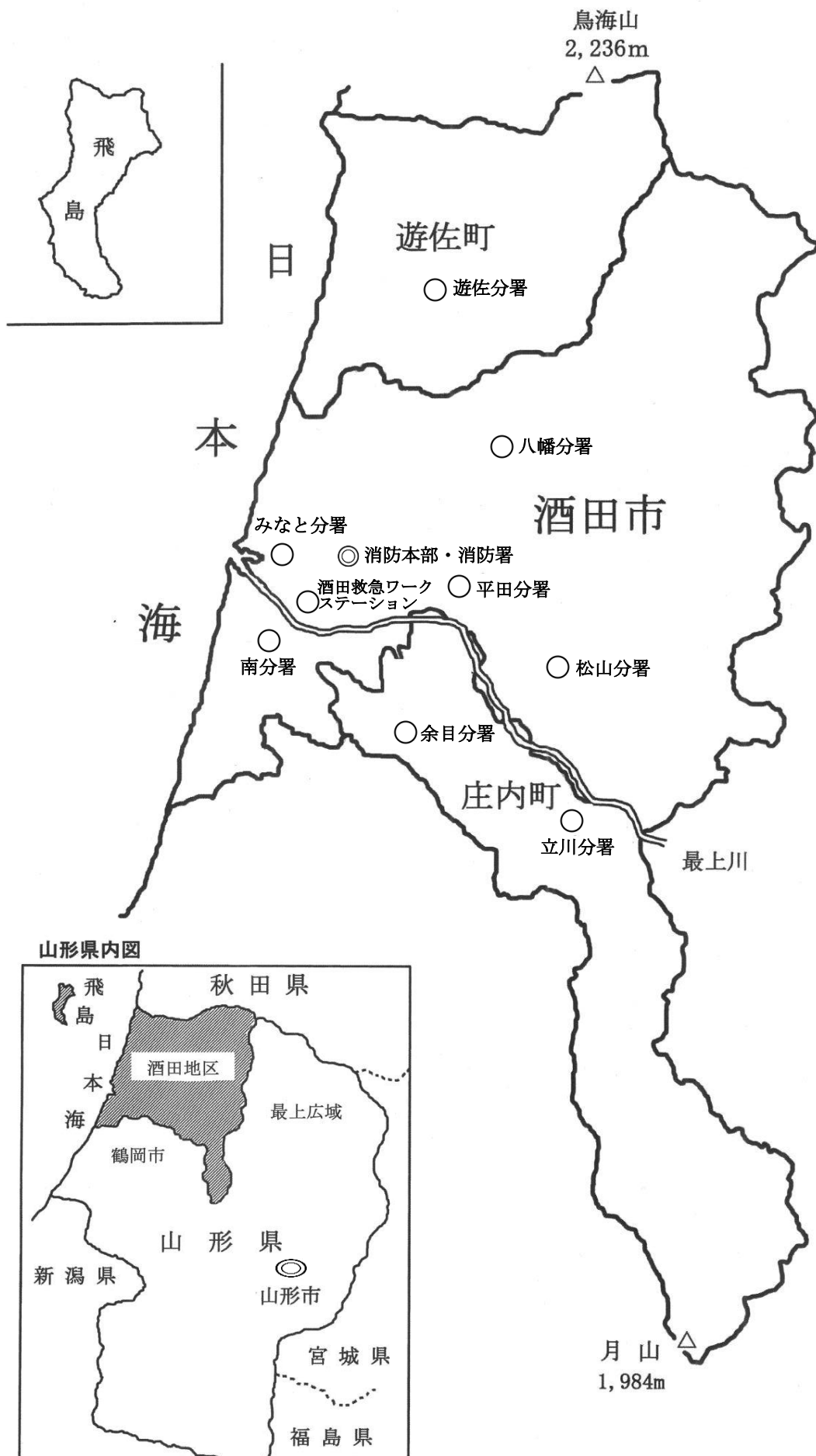
中心都市である酒田市は、重要港湾の指定を受けている酒田港を有し、海陸交通の要衝を占め、更にその背後地は工業的立地条件に恵まれ、大きな発展が期待されている。また、組管内全域は、土地豊沃にして農業的条件にも恵まれ、庄内米をはじめ各種農産物の生産地として知られている。

自然環境としては、日本海型海洋性気候の下にあり、冬期間における北西の強い季節風に悩まされるほかは、雪害・風水害等は少ないが一面地震災害の発生が憂慮されている地域でもある。

(2) 管内の面積・人口・世帯数

市 町 別	面 積 (km ²)	令和8年4月1日現在 (住民基本台帳)		1 km ² あたり
		世帯数 (世帯)	人 口 (人)	人口密度 (人)
酒 田 市	602.98	42,073	91,487	151.72
庄 内 町	249.17	7,045	18,567	74.52
遊 佐 町	208.39	4,788	11,722	56.25
計	1,060.54	53,906	121,776	114.82

(3) 管内図



(4) 酒田地区広域行政組合の沿革

昭和46年 7月 1日	庄内広域 2市11町1村で自治省「庄内広域市町村圏域」を設置
昭和47年 2月 8日	酒田地区消防組合設立準備協議会が発足、実施計画策定のため関係市町の協議を開始
昭和48年 4月 1日	山形県知事の許可を得て、酒田地区消防組合を設立、1本部、1署、1分署 職員81名、指揮広報車2台、消防ポンプ自動車6台、化学消防ポンプ自動車1台、救急車2台、救助工作車1台、小型ポンプ2台で業務開始
昭和48年 4月 5日	自治省告示第74号をもって、6町が消防本部、消防署を置かなければならない町の指定に決定
昭和48年 8月 1日	職員34名を増員（総員115名）
昭和48年 8月29日	本署に広報車1台配置
昭和48年 8月30日	消防本部の機構を改革し、1事務局4係（庶務、経理、予防第一、予防第二）に改編
昭和48年11月 2日	本署に赤バイク1台配置
昭和48年12月 9日	余目分署及び遊佐分署をそれぞれ開設、それぞれ職員17名、消防ポンプ自動車1台、救急車1台、赤バイク1台を配置 （遊佐分署救急車は、山形県共済農業協同組合連合会から寄贈）
昭和48年12月17日	社団法人日本自動車工業会から救急車1台寄贈を受け、本署の救急車更新
昭和49年 3月30日	本署に18m級はしご車1台配置
昭和49年 4月 1日	職員4名を増員（総員119名）
昭和49年 8月 1日	職員53名を増員（総員172名）
昭和49年 9月21日	本署に泡放射砲車1台配置
昭和49年 9月25日	本部・本署庁舎移転
昭和49年10月14日	西分署に赤バイク1台配置
昭和49年11月11日	本署の消防ポンプ自動車1台更新
昭和49年12月12日	立川、八幡、松山、平田の4出張所を開設、それぞれ職員13名、消防ポンプ自動車1台、赤バイク1台を配置
昭和50年11月12日	本署の消防ポンプ自動車1台更新
昭和51年 7月14日	石油コンビナート等災害防止法に基づき、酒田本港及び北港地区が特別防災区域として政令により指定
昭和51年 9月17日	財団法人日本船舶振興会から救急車1台寄贈を受け、西分署の救急車更新
昭和51年10月29日	酒田大火
昭和51年12月14日	西分署の消防ポンプ自動車1台更新
昭和52年 4月 1日	職員15名を増員（総員187名）
昭和52年 4月11日	東京海上火災保険株式会社から指揮車1台寄贈を受け、本部に配置
昭和52年 4月25日	本署の救急車1台更新
昭和52年 7月15日	本部に広報車1台配置
昭和52年10月14日	社団法人日本損害保険協会から消防ポンプ自動車1台寄贈を受け、西分署の消

	防ポンプ自動車更新
昭和52年11月18日	6町の分署・出張所用予備として消防ポンプ自動車1台を平田出張所に配置
昭和53年 1月25日	酒田青年会議所から広報車1台寄贈を受け、本部に配置
昭和53年 3月 8日	本署に大型化学車、泡原液搬送車各1台配置
昭和53年 4月 1日	職員13名増員（200名）
昭和53年 7月 1日	消防本部の機構を改革し、1事務局4係を、総務、予防、警防の3課に改編
昭和53年10月11日	東分署開設、職員12名、消防ポンプ自動車2台、救急車（予備車）1台、広報車1台を配置
昭和53年11月 8日	本署に大型高所放水車1台配置
昭和54年 2月19日	社団法人日本損害保険協会から救急車1台寄贈を受け、遊佐分署の救急車更新
昭和54年 3月27日	本署に消防ポンプ自動車1台配置
昭和54年 4月 1日	職員13名を増員（総員213名）
昭和54年 4月19日	立川出張所及び松山出張所にそれぞれ広報車1台配置
	西分署の広報車1台更新
昭和54年12月 5日	山形県共済農業協同組合連合会から救急車1台寄贈を受け、余目分署の救急車更新
昭和55年 1月31日	本署に大型救助工作車1台配置
昭和55年 4月 1日	職員1名を増員（総員214名）
昭和55年 8月25日	山形県防災行政無線設置事業に同意
昭和55年 8月30日	財団法人日本消防協会から防災用応急資器材搬送車1台寄贈を受け、本署に配置
昭和55年11月18日	酒田市少年婦人防火委員会設置
昭和55年12月10日	八幡出張所及び平田出張所にそれぞれ広報車1台配置
昭和55年12月15日	東分署の広報車1台更新
昭和56年 4月 1日	西分署庁舎を大浜一丁目新築移転し西支署に改め、職員27名、大型化学車1台、大型高所放水車1台、泡原液搬送車1台、泡放射砲車1台、消防ポンプ自動車2台、救急車1台、防災車1台、広報車1台を配置
昭和56年 8月 7日	消防音楽隊発足
昭和56年11月 2日	本部の広報車1台更新
昭和56年11月10日	余目分署の車庫を増築（30.25㎡）
昭和56年11月25日	余目分署及び遊佐分署にそれぞれ広報車1台配置
昭和56年12月10日	山之内製薬株式会社から救急車1台寄贈を受け、本署の救急車更新
昭和57年 3月29日	消防・救急指令台の拡充整備を行うとともに、本署、西支署及び余目分署に救急波を導入
昭和57年 6月28日	山形県防災行政無線端末局を設置
昭和57年 8月24日	財団法人日本消防協会から緊急給水用ろ水器1台、緊急伝達機器一式（携帯用無線機10台、携帯用拡声器2台）寄贈を受け、消防署に配置
昭和57年10月21日	山形県共済農業協同組合連合会から救急車1台寄贈を受け、西支署の救急車更新
昭和57年12月15日	本署に小型動力ポンプ付水槽車1台配置

昭和57年12月20日	遊佐分署の車庫を増築 (30.27㎡)
昭和57年12月21日	遊佐分署に救急波導入
昭和58年11月28日	平田出張所の車庫を増築 (30.25㎡)
昭和58年12月 3日	酒田地区消防組合10周年記念事業举行
昭和59年 3月 9日	東分署の水槽付消防ポンプ自動車 1 台更新
昭和59年10月26日	山形県共済農業協同組合連合会から救急車 1 台寄贈を受け、遊佐分署の救急車更新
昭和60年 1月31日	本部の広報車 1 台更新
昭和60年 3月11日	本署の消防ポンプ自動車 1 台更新
昭和60年11月13日	本署の水槽付消防ポンプ自動車 1 台更新
昭和60年11月19日	財団法人日本防火協会から広報車 1 台寄贈を受け、本部に配置
昭和60年12月20日	余目分署の消防ポンプ自動車 1 台更新
昭和61年 1月20日	遊佐分署の消防ポンプ自動車 1 台更新
昭和61年 3月17日	本署の積載車 1 台更新
昭和61年12月13日	山形県共済農業協同組合連合会から救急車 1 台寄贈を受け、余目分署の救急車更新
昭和62年 1月19日	八幡出張所の消防ポンプ自動車 1 台更新
昭和62年 1月27日	立川出張所の消防ポンプ自動車 1 台更新
昭和62年 1月27日	西支署に消防用無線局を設置
昭和62年11月13日	本署の化学消防ポンプ自動車 1 台更新
昭和63年 1月21日	財団法人日本自動車工業会から救急車 1 台寄贈を受け、本署の救急車更新
昭和63年 1月22日	東分署の消防ポンプ自動車 1 台更新
昭和63年 1月22日	松山出張所の消防ポンプ自動車 1 台更新
昭和63年 3月15日	東分署に消防用無線局を設置
昭和63年 4月 1日	東分署を東出張所に改称
昭和63年 8月29日	財団法人日本消防協会から救急車 1 台寄贈を受け、西支署の救急車更新
昭和63年 9月20日	本署の広報車 1 台更新
昭和63年11月29日	山形県共済農業協同組合連合会から救急車 1 台寄贈を受け、遊佐分署の救急車更新
平成元年 2月 2日	平田出張所の消防ポンプ自動車 1 台更新
平成元年 3月 8日	本署のはしご付消防自動車 1 台更新
平成元年11月 8日	西支署の広報車 1 台更新
平成元年12月15日	上安町二丁目地内に消防資機材倉庫建築 (103.68㎡)
平成元年12月25日	立川分署及び松山出張所の広報車をそれぞれ 1 台更新
平成元年12月27日	旧西分署の建物、土地を酒田市に返還
平成 2年 1月16日	西支署の消防ポンプ自動車 1 台更新
平成 2年 2月17日	西支署の水槽付消防ポンプ自動車 1 台更新
平成 2年 3月23日	西支署の化学消防ポンプ自動車 1 台更新
平成 2年11月30日	東出張所、平田出張所及び八幡出張所の広報車をそれぞれ 1 台更新
平成 3年 1月17日	本署の消防ポンプ自動車 1 台更新

平成 3年 3月20日	本署の休養室を通信指令室に改築
平成 3年 4月 1日	消防署の機構を改革し、1 署、1 支署、2 分署、5 出張所を 1 署 8 分署に改め、通信指令室長制度を創設
平成 3年10月25日	本部、余目分署及び遊佐分署の広報車をそれぞれ 1 台更新
平成 3年11月13日	余目分署の救急車 1 台更新し、八幡分署に救急車 1 台配置
平成 4年 1月22日	財団法人日本損害保険協会から救急車 1 台寄贈を受け、立川分署に救急車配置
平成 4年 1月28日	消防緊急通信指令施設を設置
平成 4年 4月 1日	東分署に救急車 1 台を配置
平成 4年 7月29日	松山分署及び平田分署に救急車をそれぞれ 1 台配置（全署配備）
平成 4年 8月25日	東京都武蔵野市から酒田市に寄贈された消防ポンプ自動車 2 台のうち、1 台を予備車として平田分署に配置更新
平成 4年10月27日	本署の救急車 1 台更新
平成 5年11月10日	東分署の水槽付消防ポンプ自動車 1 台更新
平成 6年 1月24日	東分署及び遊佐分署の救急車をそれぞれ 1 台更新
平成 6年 2月28日	消防無線自動中継施設（多重方式）を設置
平成 6年 3月10日	西分署の大型高所放水車 1 台更新
平成 6年 7月10日	本部の広報車 2 台更新
平成 7年 2月 7日	本署の高規格救急自動車 1 台更新
平成 7年 3月20日	本署に高度処置救急隊を設置
平成 7年 7月12日	酒田市防災行政無線局遠隔制御装置を設置
平成 7年12月20日	緊急消防援助隊発足
平成 8年 2月29日	本署の救助工作車 1 台更新
平成 8年 9月11日	財団法人日本損害保険協会から化学消防ポンプ自動車 1 台寄贈を受け、南分署に配置
平成 9年 2月18日	余目分署の高規格救急自動車 1 台更新
平成 9年 2月24日	余目分署に高度処置救急隊を設置
平成 9年 2月28日	全国共通波（基地局 3 波）導入
平成 9年 4月 1日	職員 3 名を増員（総員 217 名）
平成 9年 4月 1日	八幡町防災行政無線局遠隔制御装置を設置
平成 9年10月22日	南分署竣工記念式典挙行
平成 9年10月27日	南分署開署（化学消防ポンプ自動車 2 台、高規格救急自動車 1 台配置）、南分署に高度処置救急隊を設置
平成 9年12月26日	防災行政無線局遠隔制御装置設置（六町制御装置）
平成10年 1月 1日	松山町防災行政無線局遠隔制御装置を設置
平成10年 3月10日	消防無線自動中継施設（リピーター方式）を設置
平成10年 4月 1日	平田町防災行政無線局遠隔制御装置を設置
平成10年 4月 1日	山形県消防防災航空隊発足（職員 2 名を派遣）
平成10年 4月 1日	酒田地区幼少年婦人防火委員会設置
平成10年 4月15日	自動車・携帯電話等の 1 1 9 番通報接続（分散方式）開始
平成10年 6月 1日	山形県消防防災航空隊運航開始

平成10年12月 2日	本部の広報車 1 台更新
平成10年12月14日	遊佐分署の高規格救急自動車 1 台更新
平成10年12月15日	遊佐分署に高度処置救急隊を設置
平成10年12月25日	本署の指揮車 1 台更新
平成11年 2月15日	八幡分署の救急車 1 台更新
平成11年 3月 9日	本署、余目分署及び遊佐分署の消防ポンプ自動車それぞれ 1 台更新
平成11年 3月10日	本署の水槽付消防ポンプ自動車、西分署の大型化学消防ポンプ自動車それぞれ 1 台更新
平成11年10月12日	西分署の防災広報車 1 台更新
平成11年12月10日	立川分署及び松山分署の広報車それぞれ 1 台更新
平成12年 1月 7日	西分署及び立川分署の救急車それぞれ 1 台更新
平成12年 1月21日	酒田地区消防組合災害時消防ボランティア発会
平成12年 3月 3日	西分署の泡原液搬送車 1 台更新
平成12年 3月 6日	立川分署及び八幡分署の消防ポンプ自動車それぞれ 1 台更新
平成12年 4月 1日	消防署の機構を改革し、通信指令室を通信指令課に、また、本署の 2 係（消防係、救急救助係）を 3 係（消防係、救急係、救助係）に改編
平成12年10月13日	東分署、松山分署及び平田分署の救急車それぞれ 1 台更新
平成12年12月25日	松山分署の消防ポンプ自動車 1 台更新
平成13年 1月 5日	消防緊急通信指令施設更新（地図検索装置）
平成13年12月13日	西分署及び平田分署の消防ポンプ自動車それぞれ 1 台更新
平成13年12月19日	本署の高規格救急自動車 1 台更新
平成13年12月27日	南分署、八幡分署及び平田分署の広報車それぞれ 1 台更新
平成14年 3月20日	本署に資機材搬送・多目的消防自動車 1 台配置
平成14年12月18日	西分署の水槽付消防ポンプ自動車 1 台更新
平成15年 1月 1日	立川町防災行政無線局通信所の遠隔制御装置を設置
平成15年 1月22日	西分署、余目分署及び遊佐分署の広報車それぞれ 1 台更新
平成15年 3月20日	消防緊急通信指令施設更新（指令電送装置）
平成15年 3月20日	東分署の消防ポンプ自動車 1 台更新
平成15年 4月 1日	警防課内に高度救急推進室を設置
平成15年 7月30日	本署の化学消防ポンプ自動車 1 台更新
平成15年10月29日	酒田地区消防組合発足30周年記念式典挙行
平成16年 2月27日	余目分署の高規格救急自動車 1 台更新
平成16年 8月31日	本署の広報車1台更新
平成17年 1月26日	南分署の高規格救急自動車 1 台更新
平成17年 7月 1日	余目町と立川町が合併し、庄内町が発足
平成17年11月 1日	酒田市、八幡町、松山町及び平田町が合併し、酒田市が発足 酒田市、庄内町及び遊佐町の 1 市 2 町による組合構成となる
平成17年12月25日	庄内町でJR羽越線特急列車脱線事故
平成18年 3月27日	本署のはしご付消防ポンプ自動車 1 台更新
平成19年 1月29日	遊佐分署及び八幡分署の高規格救急自動車それぞれ 1 台更新

平成19年 3月12日	東分署の水槽付消防ポンプ自動車 1 台更新
平成20年 1月29日	西分署及び立川分署の高規格救急自動車それぞれ 1 台更新
平成20年 4月 1日	酒田地区クリーン組合と統合し、酒田地区広域行政組合に名称を変更 消防本部の機構を改革し総務、予防、警防の 3 課を、予防、警防の 2 課に改編
平成20年12月12日	東分署の高規格救急自動車 1 台更新
平成21年 4月 1日	消防本部及び通信指令課が平田総合支所庁舎内に、また、平田分署も新築併設し、移転
平成21年12月 1日	本部の広報車 1 台更新 平田分署の高規格救急自動車 1 台更新
平成22年 2月15日	本署の小型動力ポンプ付水槽車 1 台更新
平成22年12月 1日	全国共済農業協同組合連合会から高規格救急自動車 1 台寄贈を受け、松山分署の救急車更新
平成23年 4月 1日	酒田救急ワークステーション開設
平成24年 3月14日	本署の高規格救急自動車 1 台更新
平成24年 3月15日	南分署の化学消防ポンプ自動車 1 台更新
平成24年11月14日	余目分署の高規格救急自動車 1 台更新
平成24年11月15日	山形県ドクターヘリ運航開始
平成25年 3月 8日	八幡分署新築移転
平成25年 3月11日	松山分署新築移転
平成25年 3月15日	緊急消防援助隊の活動に係る国有財産の無償使用車両（支援車I型）を本署に配置
平成25年12月17日	南分署の高規格救急自動車 1 台更新
平成26年 3月10日	本署の救助工作車 1 台更新
平成26年12月19日	遊佐分署の高規格救急自動車 1 台更新
平成27年 2月 3日	本署の水槽付消防ポンプ自動車 1 台更新
平成27年 3月26日	余目分署の消防ポンプ自動車 1 台更新
平成27年 3月30日	余目分署新築移転
平成27年 4月 1日	消防救急デジタル無線局運用開始 職員再任用制度運用開始
平成27年11月19日	本署の指揮車 1 台更新
平成27年11月19日	八幡分署の高規格救急自動車 1 台更新
平成28年 2月26日	本署の消防ポンプ自動車 1 台更新
平成28年 2月26日	立川分署の消防ポンプ自動車 1 台更新
平成28年 3月10日	立川分署新築移転
平成29年 2月13日	遊佐分署及び八幡分署の消防ポンプ自動車それぞれ 1 台更新
平成29年 4月 1日	本署新築移転（船場町一丁目地内）
平成30年 2月19日	松山分署の消防ポンプ自動車 1 台更新
平成30年 2月22日	本署のはしご付消防ポンプ自動車と西分署の大型高所放水車を統合・更新
平成30年 3月30日	遊佐分署改築
平成31年 2月 1日	救急車の 1 2 誘導心電図伝送装置運用開始

平成31年 2月28日	平田分署の消防ポンプ自動車 1 台更新
平成31年 4月 1日	飛島への消防職員配置に伴う職員 2 名増員（総員219名）
令和元年12月 5日	西分署の高規格救急車 1 台更新
令和元年12月 6日	立川分署の高規格救急車 1 台更新
令和 2年 3月31日	西分署の消防ポンプ自動車 1 台更新
令和 3年 1月26日	東分署の高規格救急車 1 台更新
令和 3年 4月 1日	消防本部の機構を改革し、総務警防課及び救急課を新設
令和 3年11月25日	消防本部及び本署を新築移転（大町地内）、東分署を消防署に統合して廃止、 西分署を旧本署（船場町一丁目地内）に移転してみなと分署へ改称
令和 4年 3月30日	みなと分署の化学消防ポンプ自動車 1 台更新
令和 4年10月 1日	本部に広報車 1 台配置（リース）
令和 4年12月14日	松山分署の高規格救急車 1 台更新
令和 5年11月 5日	組合消防設立50周年記念式典挙行
令和 5年12月25日	平田分署の高規格救急車 1 台更新
令和 6年 7月11日	緊急消防援助隊の活動に係る国有財産の無償使用車両（小型救助車）を本署に 配置
令和 6年12月 7日	石油コンビナート等特別防災区域を指定する政令の改正により、酒田本港及び 北港地区の特別防災区域の指定解除
令和 7年 3月24日	酒田救急ワークステーション、余目分署の高規格救急車各 1 台更新
令和 7年 8月 6日	本署の広報車 1 台更新（リース）
令和 7年12月17日	本署の消防ポンプ自動車 1 台更新

(5) 酒田市における過去の大火記録

明暦 2年 5月 (1656年)	突抜（現在の本町と内町大通りとの交差点付近）から出火、日和山まで704戸焼失
宝永 4年12月 (1707年)	獵師町（現船場町）から出火718戸焼失
享保11年 5月 (1726年)	上片町（現上本町）から出火2,077戸焼失
享保12年 4月 (1727年)	上ノ山（現二番町）から出火700戸余焼失
享保14年 2月 (1729年)	獵師町（現船場町）から出火700戸余焼失
享保14年 9月 (1729年)	和泉小路（現荘内銀行酒田中央支店通り）から出火806戸焼失
宝暦元年 3月 (1751年)	荒瀬町（現新井田町付近）から出火2,405戸、土蔵170棟、焼死80名、米麦102,667俵、煙草10,000箱、船舶10隻を焼失
宝暦 8年 7月 (1758年)	伝馬町（現日吉町二丁目付近）から出火1,479戸、外貸家61戸、土蔵48棟焼失
明和 9年 4月 (1772年)	片町（現上本町）から出火2,182戸焼失
寛政10年 2月 (1798年)	六軒小路（現船場町一丁目）から出火622戸、小屋20棟、寺院5か寺、土蔵17棟焼失
寛政10年 4月 (1798年)	新米屋町（現一番町）から出火597戸焼失
文政 5年 2月 (1822年)	染屋小路（現本町三丁目）から出火約900戸焼失
文政 5年10・12月 (1822年)	10月は出町（現船場町一丁目）から出火、12月は出火地不明 計2,144戸焼失
弘化 2年 4月 (1845年)	淡路小路（現上本町）から出火920戸、土蔵191棟焼失、米6,440俵、他穀物700俵焼失
明治27年10月 (1894年)	庄内大地震1,747戸焼失、倒壊1,558戸、死者162名、負傷者223名
昭和51年10月 (1976年)	中町二丁目映画館グリーンハウスから出火、焼損棟数1,774棟、焼損面積152,105㎡、死者1名、損害額405億円

（阿部正巳「酒田町火災予防並消防沿革」より）

2 組合の組織

(1) 組合議会

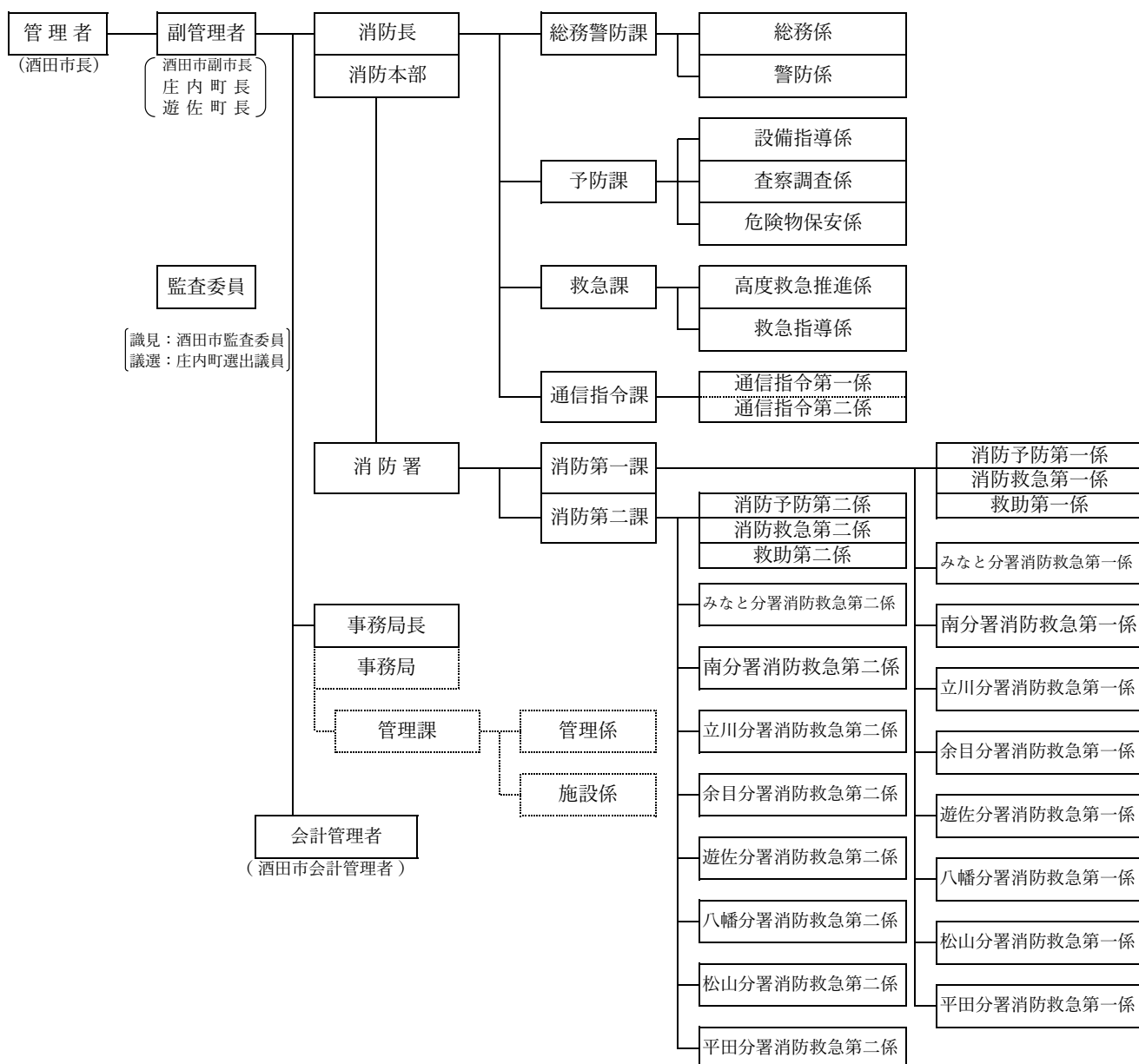
(R8. 4. 1)

議員定数	選 出 区 分						
	議 長	副議長	監査委員	定員	酒田市	庄内町	遊佐町
	酒田市	酒田市	庄内町	15人	10人	3人	2人
定例会	年2回(2月、8月)						

(2) 組合組織・機構

(R8. 4. 1)

構成市町	1市2町：酒田市、庄内町、遊佐町
組合機構	議会、事務局、消防本部、消防署
管理者	酒田市長
副管理者	酒田市副市長及び2町長
会計管理者	酒田市会計管理者
監査委員	識見、議員



総務警防課

〈総務係〉

- (1) 議会の議案に関すること。
- (2) 防災に関すること。
- (3) 公印の管理に関すること。
- (4) 法令、条例及び規則等に関すること。
- (5) 文書の收受、発送及び保存に関すること。
- (6) 宿日直に関すること。
- (7) 職員の任免、職階、分限、懲戒、服務及びほう賞に関すること。
- (8) 勤務時間その他勤務条件に関すること。
- (9) 職員の配置異動に関すること。
- (10) 職員の給与及び諸申請の認定に関すること。
- (11) 源泉諸税に関すること。
- (12) 年金及び退職手当に関すること。
- (13) 出勤簿、休暇及びその他人事諸届に関すること。
- (14) 職員の研修に関すること。
- (15) 職員の福利厚生及び衛生に関すること。
- (16) 市町村職員共済組合に関すること。
- (17) 各種社会保険及び公務災害補償に関すること。
- (18) 被服貸与に関すること。
- (19) 財政計画に関すること。
- (20) 支出命令に関すること。
- (21) 組合債に関すること。
- (22) 資金計画に関すること。
- (23) 公有財産の取得に関すること。
- (24) 普通財産の管理処分に関すること。
- (25) 物品の購入及び処分に関すること。
- (26) 物品の出納に関すること。
- (27) 人事評価に関すること。
- (28) 庁舎及び敷地の管理に関すること。
- (29) 分賦金及び手数料等の調定収入に関すること。
- (30) 組合議会に関すること。
- (31) 予算及び経理に関すること。
- (32) 庶務に関すること。
- (33) 消防職員委員会に関すること。
- (34) 消防統計に関すること。

〈警防係〉

- (1) 消防戦術及び警防の統括に関すること。
- (2) 警防計画及び訓練に関すること。
- (3) 防災関係機関等との連絡調整に関すること。
- (4) 消防統計に関すること。
- (5) 消防資機材に関すること。
- (6) 火災警報等発令に関すること。
- (7) 国庫補助金等の申請事務に関すること。
- (8) 消防団事務の連絡調整に関すること。
- (9) 開発行為の同意等に関すること。
- (10) 備品の管理に関すること。
- (11) 消防水利に関する事務の統括に関すること。

予 防 課

〈設備指導係〉

- (1) 建築物の許可の同意に関すること。
- (2) 消防用設備等に関すること。
- (3) 消防法等関係法令の運用及び指導に関すること。
- (4) 火災予防条例に関すること。
- (5) 防火協力団体及び関係団体等の育成指導に関すること。
- (6) 火災予防広報に関すること。
- (7) 課の予算、経理及び庶務に関すること。

〈査察調査係〉

- (1) 火災予防、各種調査、諸証明及び報告書に関すること。
- (2) 査察に関すること。
- (3) 違反処理に関すること。
- (4) 防火対象物に係る公表制度に関すること。
- (5) 防火管理者に関すること。
- (6) 火災の原因調査及び損害調査に関すること。
- (7) 消防音楽隊の運営等に関すること。

〈危険物保安係〉

- (1) 危険物製造所等の許可、認可及び検査等に関すること。
- (2) 危険物取扱者の育成指導に関すること。
- (3) 防火協力団体及び関係団体等の育成指導に関すること。

救 急 課

〈高度救急推進係〉

- (1) 救急業務の統括に関すること。
- (2) 救急業務の推進に関すること。
- (3) 救急統計に関すること。
- (4) 課の予算、経理及び庶務に関すること。
- (5) 救急隊員の指導及び教育に関すること。
- (6) 救急関係機関との連絡調整に関すること。
- (7) 応急手当の普及啓発に関すること。

〈救急指導係〉

- (1) 救急業務に関すること。
- (2) 救急資器材に関すること。
- (3) 症例検討会及び救急隊員研修会に関すること。
- (4) その他救急に関すること。

通 信 指 令 課

〈通信指令第一、第二係〉

- (1) 火災発生通報の受付、指導及び出動指令に関すること。
- (2) 災害通信の運用及び通信統制に関すること。
- (3) 防災等の通信業務に関すること。
- (4) 通信指令施設の整備及び維持管理に関すること。
- (5) 情報セキュリティ対策に関すること。
- (6) 情報ネットワークの管理及び運営に関すること。
- (7) 情報システムの管理及び運営に関すること。
- (8) 情報システムの構築及びその支援に関すること。
- (9) 課の予算、経理及び庶務に関すること。

消防第一課、消防第二課

(消 防 署)

〈消防予防第一、第二係〉

- (1) 火災等の警戒、防ぎよ及び調査に関すること。
- (2) 火災予防に関すること。
- (3) 消防訓練及び指導に関すること。
- (4) 関係団体等との警防に関すること。
- (5) その他消防及び署の庶務に関すること。
- (6) 消防統計に関すること。

〈消防救急第一、第二係〉

- (1) 火災等の警戒、防ぎよ及び調査に関すること。
- (2) 火災予防に関すること。
- (3) 消防訓練及び指導に関すること。
- (4) 救急計画及び訓練に関すること。
- (5) 救急及び救助業務に関すること。
- (6) 応急手当の普及啓発に関すること。
- (7) 救急救助資機材に関すること。
- (8) 関係団体等との警防に関すること。
- (9) その他消防救急救助に関すること。

〈救助第一、第二係〉

- (1) 火災等の警戒、防ぎよ及び調査に関すること。
- (2) 救助計画及び訓練に関すること。
- (3) 救助業務に関すること。
- (4) 救助資機材に関すること。
- (5) その他救助に関すること。
- (6) 救助統計に関すること。

(分 署)

〈消防救急第一、第二係〉

- (1) 火災等の警戒、防ぎよ及び調査に関すること。
- (2) 火災予防に関すること。
- (3) 消防訓練及び指導に関すること。
- (4) 救急計画及び訓練に関すること。
- (5) 救急及び救助業務に関すること。
- (6) 応急手当の普及啓発に関すること。
- (7) 救急救助資機材に関すること。
- (8) 関係団体等との警防に関すること。
- (9) その他消防救急救助に関すること。

(5) 消防庁舎の現況

(R8. 4. 1)

名 称	住 所	構 造	新築(改築)年月	面 積 (㎡)			電 話 番 号	備 考
				敷 地	建築面積	延べ面積		
消 防 本 部 消 防 署	〒998-0859 酒田市大町字上割43-1	鉄骨造一部鉄骨鉄筋 コンクリート造 2 階建	令和 3年11月	27,921.48	2250.32	4,067.39	TEL0234(31)7119(代) FAX 0234(31)7129	【主訓練塔】 鉄骨造4階建 【副訓練塔】 鉄筋コンクリート造 3 階建
酒田救急 ワークステーション	〒998-8501 酒田市あきほ町30 日本海総合病院内	鉄筋コンクリート造地上 7 階建	平成23年 4月		115.20	115.20	TEL 0234(26)9411 FAX 0234(26)9433	南棟 中 3 階部分
消防署 みなと分署	〒998-0036 酒田市船場町一丁目1-36	【事務所棟】 鉄筋コンクリート造一部2階建 【車庫棟】 鉄骨造平屋建	平成29年 4月	2,895.11	880.56	1,044.41	TEL 0234(26)6102 FAX 0234(26)6102	
消防署 南 分 署	〒998-0055 酒田市飯森山三丁目1-42	鉄筋コンクリート造平屋建	平成 9年10月	3,197.08	466.58	466.58	TEL 0234(41)2119 FAX 0234(41)2119	
消防署 立川分署	〒999-6601 庄内町狩川字外北割86-3	同 上	平成28年 3月	3,078.40	441.27	438.00	TEL 0234(56)2110 FAX 0234(56)2110	
消防署 余目分署	〒999-7781 庄内町余目字滑石54-4	同 上	平成27年 3月	3,382.27	503.29	503.64	TEL 0234(43)3300 FAX 0234(43)3300	
消防署 遊佐分署	〒999-8302 遊佐町吉出字境田6-1	同 上	平成30年 3月	3,029.53	510.16	520.92	TEL 0234(72)4100 FAX 0234(72)4100	
消防署 八幡分署	〒999-8235 酒田市観音寺字寺ノ下39-1	同 上	平成25年 3月	1,599.55	448.31	429.85	TEL 0234(64)3100 FAX 0234(64)3100	
消防署 松山分署	〒999-6861 酒田市字山田20-19	同 上	平成25年 3月	1,706.44	473.59	430.88	TEL 0234(62)2174 FAX 0234(62)2174	
消防署 平田分署	〒999-6711 酒田市飛鳥字契約場30	鉄骨造平屋建	平成21年 4月		369.86	369.34	TEL 0234(52)3122 FAX 0234(52)3122	平田総合支所庁舎に 併設

3 行事・財政・職員

(1) 主な行事等

(令和7年度)

月	行 事	月	行 事
4	通信指令技術向上訓練(1日～9月7日) 消防学校初任科入校(3日～9月12日) 春季火災予防運動(9日～22日) 救急業務推進委員会(21日) 警防本部訓練(24日)	10	消防学校救急救命士継続教育入校(6日～8日) 緊急消防援助隊地域ブロック合同訓練参加(10日、11日) 消防学校自然災害科入校(14日～17日) SOLAS総合訓練参加(15日) 警防技術委員会(20日) 水難救助訓練(30日、31日) 消防学校救急科入校(30日～12月23日)
5	消防力の適正配置検討委員会(7日) 警防技術委員会(8日) 水難救助訓練(8日、13日) 山岳救助訓練(21日、26日) 無火災2千日表彰(酒田市南平田地区)(27日)	11	無火災1千日表彰(酒田市宮野浦地区)(5日) 消防音楽隊運営委員会(5日) 秋季火災予防運動(9日～15日) 救急技術強化訓練(10日～12月7日) 酒田警察・庄内警察との合同山岳救助訓練(12日) 組合構成市町消防担当課長会議(17日) BC災害対応訓練(19日、20日) 交通安全研修(21日) ハラスメント等撲滅推進会議(28日)
6	消防音楽隊運営委員会(4日) 予防業務検討委員会(6日) 危険物安全週間(8日～14日) 消防力の適正配置検討委員会(10日) ハラスメント等撲滅推進会議(23日) 山形県消防救助技術指導会出場(26日) 無火災1千日表彰(酒田市日向地区)(27日) 5機関合同公務員職場紹介(28日) 庄内空港航空機事故消火救護訓練参加(30日)	12	無火災1千日表彰(遊佐町蔵岡地区)(4日) 救急技術指導会(11日、12日) 消防力の適正配置検討委員会(19日) 酒田地区消防音楽隊コンサート(21日) 消防職員意見発表会(23日) 組合議会12月臨時会(24日) 年末特別警戒(24日～31日) 無火災1千日表彰(酒田市本楯地区)(25日) 無火災1千日表彰(庄内町狩川地区)(26日)
7	消防力の適正配置検討委員会(2日) 山岳救助訓練(7日、10日) 消防学校はしご自動車操作科入校(16日～18日) 消防職員倫理研修(24日) 組合構成市町担当課長会議(31日)	1	年始特別警戒(1日～5日) 消防学校火予防査察(危険物)科入校(20日～2月5日) 消防音楽隊運営委員会(22日) 消防力の適正配置検討委員会(22日) 組合構成市町担当課長会議(30日)
8	消防職員委員会(5日) 組合管理者会議(8日) 無火災1千日表彰(酒田市若浜地区)(19日) 消防力の適正配置検討委員会(19日) 無火災1千日表彰(酒田市松嶺地区)(26日) 組合議会8月定例会(28日) 山形県総合防災訓練シミュレーション(29日) 全国消防救助技術大会出場(30日)	2	ハラスメント防止研修(5日、12日) 組合管理者会議(6日) 山形県消防職員意見発表会出場(6日) 警防技術委員会(9日) 消防学校警防(特殊災害)科入校(17日～3月6日) 組合議会2月定例会(20日) 5機関合同公務員職場紹介(21日) 予防業務検討委員会(27日)
9	山形県総合防災訓練参加(7日) 救急医療週間(7日～13日) 救急隊員研修会(8日) 酒田の花火開催に伴う特命特別警戒(13日) 救急業務推進委員会(18日) 消防フェスティバル2025(20日) 消防学校救助科入校(24日～10月28日) 鶴岡市消防本部との合同水難救助訓練(26日) 通信指令技術向上訓練(27日～3月31日)	3	救急業務推進委員会(11日) 消防音楽隊運営委員会(17日) 緊急援助隊山形県大隊合同研修会参加(19日)
備 考	・消防指定防火対象物の立入検査を計画に基づき実施した。 ・救急救命士処置拡大に伴う病院実習及び追加講習等を計画的に実施した。 ・非常招集訓練(メール連絡)を随時実施した。 ・消防職員の訓練や研修については、計画的に実施した。		

(2) 歳入歳出予算比較表

(単位:千円)

区 分		令和8年度当初予算額 (常備消防費分)		令和7年度当初予算額 (常備消防費分)		比較増減 (A－B)	
		金 額 (A)	構成比 (%)	金 額 (B)	構成比 (%)		
歳 入	1 分担金及び負担金	2,327,393	98.24	2,279,310	99.19	48,083	
	2 使用料及び手数料	3,070	0.13	2,360	0.10	710	
	3 国 庫 支 出 金	17,375	0.73	0		17,375	
	4 財 産 収 入	900	0.04	1	0.00	899	
	5 繰 越 金	1	0.00	1	0.00	0	
	6 諸 収 入	20,385	0.86	16,297	0.71	4,088	
	7 組 合 債	0		0		－	
	計	2,369,124		2,297,969		71,155	
歳 出	目 別	1 議 会 費	336	0.01	330	0.01	6
		2 総 務 費	21,145	0.89	23,078	1.00	△ 1,933
		3 消 防 費	2,193,154	92.57	2,119,986	92.25	73,168
		4 公 債 費	150,489	6.35	150,575	6.55	△ 86
		5 予 備 費	4,000	0.17	4,000	0.17	0
		計	2,369,124		2,297,969		71,155
	性 質 別	1 人 件 費	1,852,478	78.19	1,773,300	77.17	79,178
		2 物 件 費	203,722	8.60	229,007	9.97	△ 25,285
		3 維 持 補 修 費	5,623	0.24	2,166	0.09	3,457
		4 扶 助 費	36,180	1.53	36,240	1.58	△ 60
		5 補 助 費 等	16,012	0.68	33,780	1.47	△ 17,768
		6 普 通 建 設 事 業 費	100,620	4.25	68,901	3.00	31,719
		7 公 債 費	150,489	6.35	150,575	6.55	△ 86
		8 予 備 費	4,000	0.17	4,000	0.17	0
		計	2,369,124		2,297,969		71,155

(3) 市町別分賦金（当初予算比較）

（単位：千円）

年度 市町別	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	金額	前年比(%)	金額	前年比(%)	金額	前年比(%)	金額	前年比(%)	金額	前年比(%)
酒田市	1,295,045	△ 20.38	1,412,818	9.09	1,515,389	7.26	1,702,155	12.32	1,677,646	△ 1.44
庄内町	325,799	△ 32.62	329,069	1.00	356,208	8.25	358,125	0.54	380,114	6.14
遊佐町	186,778	△ 37.23	197,116	5.53	208,193	5.62	219,030	5.21	269,633	23.10
合計	1,807,622	△ 24.92	1,939,003	7.27	2,079,790	7.26	2,279,310	9.59	2,327,393	2.11

(4) 人口一人当たりの消防費予算及び火災損害額

区 分		人 口	常備消防費予算 (千円)	消 防 費 総 予 算 (千円)	火 災 損 害 額 (千円)	人 口 一 人 当 た り (円)		
						常備消防費予算	消防費総予算	火災損害額
令和 3 年度	酒 田 市 分	99,537	1,626,569	2,113,229	23,814	16,341	21,231	239
	2 町 分	33,798	787,243	1,044,822	20,846	23,293	30,914	617
	計	133,335	2,413,812	3,158,051	44,660	18,103	23,685	335
令和 4 年度	酒 田 市 分	98,182	1,295,045	1,679,181	97,541	13,190	17,103	993
	2 町 分	33,130	618,319	888,563	17,093	18,663	26,820	516
	計	131,312	1,913,364	2,567,744	114,634	14,571	19,555	873
令和 5 年度	酒 田 市 分	96,665	1,412,818	1,718,551	47,639	14,616	17,778	493
	2 町 分	32,482	527,543	742,971	8,197	16,241	22,873	252
	計	129,147	1,940,361	2,461,522	55,836	15,024	19,060	432
令和 6 年度	酒 田 市 分	94,659	1,515,389	1,812,390	582,649	16,009	19,147	6,155
	2 町 分	31,530	566,284	784,564	14,805	17,960	24,883	470
	計	126,189	2,081,673	2,596,954	597,454	16,496	20,580	4,735
令和 7 年度	酒 田 市 分	92,829	1,702,155	1,999,225	107,889	18,336	21,537	1,162
	2 町 分	30,856	577,155	850,913	1,042	18,705	27,577	34
	計	123,685	2,279,310	2,850,138	108,931	18,428	23,044	881

※「人口」について、令和5年度までは、それぞれ前年度の3月31日現在の人口(例:令和5年度の人口→令和5年3月31日現在の人口)
令和6年度以降は、火災統計における基準日の見直しにより、各年度の6月30日現在の人口(例:令和6年度の人口→令和6年6月30日現在の人口)
※「常備消防予算」「消防費総予算」については、各年度の4月1日の金額
※「火災損害額」については、暦年の損害額(例:令和7年度の火災損害額→令和7年1月1日から令和7年12月31日までの損害額)

(5) 消防職員階級別調

(R8.4.1)

階 級 配置別		消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	再任用		消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	計
							タフ イル ム	短 時 間				
消 防 長		1										1
消 防 本 部	総務警防課		1	1	3	6	(1)		2	2		15
	予 防 課			1	4	3			2			10
	救 急 課			1	2	5	(1)		1			9
	通信指令課			1	3	5			2	2		13
消 防 分 署	本 署		1	4	7	15	(1)	(1)	6	9	9	51
	みなと				4	4			4	7	3	22
	南				2	4			3	3		12
	立 川				3	3			2	3	2	13
	余 目				3	4			5	3	4	19
	遊 佐				3	4			5	4	3	19
	八 幡				3	4			2	2	1	12
	松 山				3	4			1	4		12
	平 田				3	4			2	3		12
計		1	2	8	43	65	(3)	(1)	37	42	22	220

※ 「総務警防課」は、山形県派遣2名・酒田市派遣2名及び酒田市との人事交流1名の職員を含むものである。

※ 「再任用」の()は、消防司令補の再掲を示す。

(6) 消防職員在職年数調

(R8.4.1)

階 級 区 分	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	計
5 年 以 下							9	22	31
6 年 ～ 10 年					5	7	32		44
11 年 ～ 15 年					16	28	1		45
16 年 ～ 20 年				2	24	2			28
21 年 ～ 25 年				4	14				18
26 年 ～ 30 年				17	2				19
31 年 以 上	1	2	8	20					31
計	1	2	8	43	61	37	42	22	216
平均年数(年)	41.0	36.0	37.4	30.3	17.5	11.3	7.4	1.6	16.4

※ 再任用消防職員(4名)を除く

(7) 消防職員年齢調

(R8.4.1)

階 級 区 分	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	計
20 歳 以 下								6	6
21 歳 ～ 25 歳							7	11	18
26 歳 ～ 30 歳						13	34	5	52
31 歳 ～ 35 歳					11	24	1		36
36 歳 ～ 40 歳					28				28
41 歳 ～ 45 歳				6	20				26
46 歳 ～ 50 歳				17	2				19
51 歳 ～ 55 歳			4	14					18
56 歳 ～ 以 上	1	2	4	6					13
計	1	2	8	43	61	37	42	22	216
平均年齢(歳)	59.0	57.5	56.4	50.6	38.9	31.1	27.3	22.7	36.2

※ 再任用消防職員(4名)を除く

(8) 消防職員資格取得調

(R8.4.1)

階 級 人 数 種 別		消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	計
		1	2	8	43	61	37	42	22	216
普 通 自 動 車		1	2	8	43	61	37	42	22	216
大 型 自 動 車		1	2	8	43	61	37	41	3	196
大 型 特 殊 自 動 車				2	2	4	6	2		16
特 殊 無 線 技 士			1	5	20	45	37	42	15	165
衛 生 管 理 者			1	4	10	5				20
救 急 隊 員 資 格	指 導 救 急 救 命 士			1	1	3				5
	救 急 救 命 士		1	5	13	19	7	7	3	55
	救 急 科 (標 準 課 程)		1	3	37	55	34	38	10	178
	救 急 科 (Ⅰ 課 程)	1	1	6	5					13
	救 急 科 (Ⅱ 課 程)	1	1	5	5					12
小 型 船 舶 操 縦 士				2	7	21	15	7	1	53
ク レ ー ン 操 作			1	1	21	18	11	4		56
玉 掛 け 技 能			1	1	19	18	11	5		55
伐 木 等 特 別 教 育					1	3	4	2		10
特定化学物質作業主任				3	6	1		1		11
潜 水 士		1				6	1	2		10
酸素欠乏危険作業主任		1	1	1	8	10	3	1		25
産 廃 管 理 責 任 者				1	1	2		1		5
毒物劇物取扱責任者				1	1					2
ロープレスキュー			1	1	2	5				9
予 防 技 術 検 定 (消 防 用 設 備 等)				1	3	9				13
予 防 技 術 検 定 (防 火 査 察)				1	7	19	3	3		33
予 防 技 術 検 定 (危 険 物)				1	4	8	1	1		15
予 防 技 術 資 格 者				1	5	4	1			11

※ 再任用消防職員(4名)を除く

(9) 消防大学校・消防学校入校調

	消 防 大 学 校					山 形 県 消 防 学 校																合 計
	幹 部 科	予 防 科	警 防 科	救 助 科		初 任 科	予 防 査 察 （ 危 険 物 ） 科	予 防 査 察 科	危 険 物 科	火 災 調 査 科	警 防 科	警 防 （ 特 殊 災 害 ） 科	救 急 科	救 急 救 命 士 継 続 教 育 科	救 助 科	幹 部 科	は し ご 自 動 車 操 作 科	違 反 是 正 講 習	女 性 活 躍 推 進 講 習	自 然 災 害 科		
平成 23年度						6			2		3		8	6	3						28	28
平成 24年度		1		1	2	11		3			3		4	7	3	1					32	34
平成 25年度			1		1	10				3		2	6	6	3		2				32	33
平成 26年度	1				1	11			2		3		8		3	1					28	29
平成 27年度						18		3				2	9		3						35	35
平成 28年度		1			1	19				4	2		15		2						42	43
平成 29年度	1				1	10		4				1	17		3						35	36
平成 30年度		1		1	2	7			4	4			10		4						29	31
令和 元年度						11		4				3	4		4		2				28	28
令和 2年度						8				4		3	10	3	4			5	1		38	38
令和 3年度			1	1	2	5	4					4	7		4	4					28	30
令和 4年度						4				2		2	4	3			2	2			19	19
令和 5年度			1		1	5	2					2	3	3	2				1		18	19
令和 6年度						8				2		2	4	3	2	1		1			23	23
令和 7年度			1		1	4	2					2	5	3	2		2			2	22	23

※ 令和2年度に「予防査察科」と「危険物科」を統合し、「予防査察(危険物)科」となったもの。

※ 令和2年度に「警防科」を廃止し、「警防(特殊災害)科」に一本化したもの。

(10) 消防音楽隊

昭和56年8月火災予防思想の普及、消防士気の高揚及び情操教育の一環として、消防音楽隊を設立発足した。

① 音楽隊編成

(R8.4.1)

楽 器 名	木 管						金 管								打 楽 器						他		合計		
	フルート	ピッコロ	クラリネット	バスクラリネット	ソプラノサククス	アルトサククス	テナーサククス	トランペット	コルネット	ホルン	マーチングメロフォン	トロンボーン	バストロンボーン	ユーホニウム	スーザフォン	バスチューバ	ドラムセット	バスドラム	マーチングドラム	シンバル	グロッケン	シロフォン	ポータートーン	指揮者	
数	2	1	8	1	1	2	2	3	3	3	1	2	1	1	1	1	1	2	1	2	1	1	1		42
隊員数	2		6			2	2	5		2		3	1	2	1	1	4							1	32

② 令和7年度 活動状況

練 習		出 演		
月別	回数	年 月 日	行 事 名	会 場
4	2	令和7年5月5日	酒田市子どもまつり	日和山公園
5	2	令和7年5月29日	消防音楽隊演奏会	北新橋保育園
6	2	令和7年6月12日	消防音楽隊演奏会	若浜保育園
7	1	令和7年7月4日	消防音楽隊演奏会	こども園からふる
8	2	令和7年10月8日	消防音楽隊演奏会	吹浦保育園
9	3	令和7年10月30日	消防音楽隊演奏会	酒田幼稚園
10	2	令和7年11月11日	消防音楽隊演奏会	若宮保育園
11	1	令和7年12月3日	消防音楽隊演奏会	清川まちづくりセンター
12	5	令和7年12月21日	消防音楽隊コンサート	響ホール
1	2	令和8年1月28日	消防音楽隊演奏会	アテネ認定こども園
2	2	令和8年2月25日	消防音楽隊演奏会	遊佐保育園
3	2	令和8年3月19日	消防音楽隊演奏会	松陵保育園
合計	26			
		演 奏 合 計	12 回	

4 消防設備・装備等

(1) 消防車両等車種別配置数

(R8. 4. 1)

車 種 配置場所		消 防 ポ ン プ 自 動 車	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	泡 原 液 搬 送 車	普 通 化 学 消 防 ポ ン プ 自 動 車	は し ご 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	救 助 工 作 車	小 型 動 力 ポ ン プ 付 水 槽 車	資 機 材 搬 送 ・ 多 目 的 消 防 車	火 災 原 因 調 査 車	高 規 格 救 急 車	指 揮 車	支 援 車	小 型 救 助 車	広 報 車 ・ 公 用 車	ボ ー ト ト レ ー ラ ー	ジ ェ ツ ト ト レ ー ラ ー	計
消 防 本 部	総 務 警 防 課														3			3
	予 防 課								1						3			4
	救 急 課										1				1			2
消 防 署	本 署	2	1		1	1	1	1	1		2 (1)	1	1	1	2	1	1	17 (1)
	み な と 分 署	1		1	1						1							4
	南 分 署		1								1							2
	立 川 分 署	1									1							2
	余 目 分 署	1									1				1			3
	遊 佐 分 署	1									1				1			3
	八 幡 分 署	1									1							2
	松 山 分 署	1									1							2
	平 田 分 署	1									1							2
計		9	2	1	2	1	1	1	1	1	11 (1)	1	1	1	11	1	1	46 (1)

※ ()内は、予備車の再掲を示す。

※ はしご付消防ポンプ自動車は大型高所放水の機能を持つ。

(2) 消防車両等配置状況

(R8. 4. 1)

項目 所属	車 両 種 別	登 録 番 号	登録 年度	車両 メーカー	ぎ装メーカー (特 記)	ポンプ 規格	配 置 年 月	備 考
消 防 本 部	公 用 車	庄内480 い5788	H21	スズキ			H21. 6	総務警防課
	広 報 車	庄内800 さ965	H13	トヨタ			H13. 12	総務警防課
	広 報 車	庄内800 さ1721	H16	トヨタ			H27. 11	総務警防課
	広 報 車	庄内800 さ1264	H14	日 産			H15. 1	予防課
	公 用 車	庄内400 す1830	H23	トヨタ	危険物安全協会寄贈		H23. 10	予防課
	公 用 車	庄内500 は5107	R 3	マツダ	危険物安全協会寄贈		R 3. 9	予防課
	火災原因調査車	庄内800 さ559	H12	トヨタ			H23. 3	予防課
	公 用 車	庄内480 き4309	R 4	スズキ	リース		R 4. 10	救急課
	高規格救急車	庄内800 さ5786	R 6	日 産			R 7. 3	酒田救急ワークス テーション
本 署	指 揮 車	庄内800 さ4179	H27	トヨタ			H27. 11	
	消 防 ポ ン プ 自 動 車	庄内800 さ4217	H27	日 野	日本機械工業	A 2 級	H28. 2	水0.6KL
	消 防 ポ ン プ 自 動 車	庄内800 さ5868	R 7	日 野	日本機械工業	A 2 級	R 7. 12	水0.7KL
	水槽付消防ポンプ 自 動 車	庄内800 は280	H26	日 野	長野ポンプ	A 2 級	H27. 1	水2KL
	高規格救急車	庄内800 さ5116	R 2	トヨタ			R 3. 1	
	高規格救急車	庄内800 さ2902	H21	トヨタ			R 6. 1	
	普通化学消防 ポ ン プ 自 動 車	庄内800 は223	H23	日 野	日本機械工業	A 2 級	H24. 3	水1KL 泡原液0.3KL
	救 助 工 作 車	庄内800 は262	H25	日 野			H26. 3	
	小型動力ポンプ付 水槽車	庄内800 は189	H21	いすゞ	日本機械工業	B 2 級	H22. 2	水9.5KL
	資機材搬送・ 多目的消防車	庄内800 さ1008	H13	日 野			H14. 3	
	は し ご 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	庄内800 は343	H29	日 野	モリタ		H30. 3	30M先端屈折、 高所放水機能付
	支 援 車	庄内800 は232	H24	いすゞ	トノックス		H25. 3	
	小 型 救 助 車	庄内900 さ211	R 6	POLARIS			R 6. 5	
	広 報 車	庄内88 さ3847	H10	トヨタ			H10. 12	
	広 報 車	庄内800 さ5832	R 7	日 産	リース		R 7. 8	
	ボートトレーラー	庄内800 る96	H25				H26. 3	救助艇用 トレーラー
	ジェットトレーラー	庄内800 る97	H25				H26. 3	水上バイク用 トレーラー

(R8. 4. 1)

項目 所属	車 両 種 別	登 録 番 号	登録 年度	車両 メー カー	ぎ装メーカー (特 記)	ポンプ 規格	配 置 年 月	備 考
みなと分署	消 防 ポ ン プ 自 動 車	庄内800 は4983	R元	日 野	日本機械工業	A 2 級	R 2. 3	水0.6KL
	普 通 化 学 消 防 ポ ン プ 自 動 車	庄内800 は 4 2 8	R 3	日 野	日本機械工業	A 2 級	R 4. 3	水1.5KL 薬液0.5kl
	高規格救急車	庄内800 さ4927	R元	トヨタ			R元.11	
	泡原液搬送車	庄内800 は 1 8	H11	日 野	日本機械工業		H12. 3	泡原液4KL
南分署	水槽付消防ポンプ 自 動 車	庄内800 は 1 5 1	H18	日 野	日本機械工業	A 2 級	H19. 3	水2KL
	高規格救急車	庄内800 さ3781	H25	トヨタ			H25.12	
立川分署	消 防 ポ ン プ 自 動 車	庄内800 さ4218	H27	日 野	日本機械工業	A 2 級	H28. 2	水0.6KL
	高規格救急車	庄内800 さ4928	R元	トヨタ			R元.11	
余目分署	消 防 ポ ン プ 自 動 車	庄内800 さ4033	H27	日 野	日本機械工業	A 2 級	H27. 4	水0.6KL
	高規格救急車	庄内800 さ5785	R 6	日 産			R 7. 3	
	広 報 車	庄内800 さ 2 0 3	H11	トヨタ			H11.11	
遊佐分署	消 防 ポ ン プ 自 動 車	庄内800 さ4379	H28	日 野	日本機械工業	A 2 級	H29. 3	水0.6KL
	高規格救急車	庄内800 さ3975	H26	トヨタ			H26.12	
	広 報 車	庄内800 さ1266	H14	日 産			H15. 1	
八幡分署	消 防 ポ ン プ 自 動 車	庄内800 さ4378	H28	日 野	日本機械工業	A 2 級	H29. 3	水0.6KL
	高規格救急車	庄内800 さ4170	H27	トヨタ			H27.12	
松山分署	消 防 ポ ン プ 自 動 車	庄内800 さ4564	H29	日 野	日本機械工業	A 2 級	H30. 3	水0.6KL
	高規格救急車	庄内800 さ5419	R 4	トヨタ			R 4.12	
平田分署	消 防 ポ ン プ 自 動 車	庄内800 さ4809	H30	日 野	日本機械工業	A 2 級	H31. 3	水0.6KL
	高規格救急車	庄内800 さ5577	R 5	日 産			R 5.12	

(3) 署別防災用資機材配置状況

(R8. 4. 1)

署 名		本署	みなと 分署	南 分署	立川 分署	余目 分署	遊佐 分署	八幡 分署	松山 分署	平田 分署	計
品 名	署 名	本署	みなと 分署	南 分署	立川 分署	余目 分署	遊佐 分署	八幡 分署	松山 分署	平田 分署	計
放水器具	ホース (65mm)	210	90	45	45	45	45	45	45	45	615
	ホース (50mm)	65	30	20	20	20	20	20	20	20	235
	移動式水そう (3,000ℓ)		3								3
	放水銃座 (単口式)	1	1								2
	放水銃座 (二連式)		10								10
	浸透剤用ラインプロポーションナー	3	1	1	1	1			1	1	9
	無反動ノズル	2		1	1	1	1	1	1		8
発泡器	フォグガン	1		1	1	1	1	1			6
	泡ノズル (200型)		1	1	1		1	1	1		6
	泡ノズル (400型)	1	3			1	1				6
	泡ノズル (3,000型)	2									2
	泡ノズルアタッチメント	5	4		2	4	1	1	1	1	19
火山林 災用	東消式簡易発泡器				1	1	1	1	1		5
	軽便ポンプ	1	1	1				1			4
一般救助用器具	背負い式水のう	8	3	3	4	3	4	3	4	4	36
	かぎ付きはしご	3	1	1		1	1				7
	三連はしご	6	2	1	1	1	1	1	1	1	15
	ワイヤーはしご	1									1
	空気式救助マット	1									1
	救命索発射銃	1									1
	救命用縛帯	10	1	2	1	1	1	1	1	1	19
重量物排除用器具	平担架	2									2
	油圧ジャッキ	2									2
	大型油圧スプレッダー	2									2
	油圧ラムシリンダー	2									2
	油圧コンビツール	1									1
	充電式油圧コンビツール	1		1	1		1				4
	手動式油圧コンビツール	1	1			1					3
	可搬式ウインチ	2			1						3
	マンホール救助器具	2									2
切断用器具	マット型空気ジャッキ式	1									1
	救助用支柱器具	1									1
	大型油圧切断機	1									1
	エンジンカッター	3		1							4
	酸素溶断器	1									1
	チェーンソー	5									5
	鉄線カッター	6		1		1			1		9
	空気鋸	1									1
破壊用器具	空気切断機	1									1
	ペダルカッター	1									1
	万能斧	15	4	2	3	2	2	3	3	3	37
	ハンマー	1									1
	携帯コンクリート破壊器具	2		1							3
破壊用器具	削岩機	1									1
	ハンマードリル	1									1

(R8.4.1)

品 名		署 名	本署	みなと 分署	南 分署	立川 分署	余目 分署	遊佐 分署	八幡 分署	松山 分署	平田 分署	計
測定用器具	可燃性ガス測定器		3	1		1	1	1	1	1	1	10
	有毒ガス測定器		2	1		1	1	1	1	1	1	9
	酸素濃度測定器		2	1		1	1	1	1	1	1	9
	携帯型非接触温度計		5	1	1	1	1	1	2	2	1	15
呼吸器 保護用具	空気呼吸器		27	7	4	4	5	5	4	4	3	63
	空気ボンベ		73	16	10	10	12	12	10	10	10	163
隊員保護用器具	耐電手袋		10									10
	耐電衣（上下）		5									5
	耐電長靴		5									5
	携帯警報器		14	5								19
	高圧線接近警報器		10									10
	耐熱服		8	6		1	2	2	1	1	1	22
	防毒マスク		22			4	3	3	4	4	3	43
	化学防護服		31	7	4	4	6	6	4	4	4	70
	陽圧式化学防護服		4									4
	放射線防護服		2									2
災害用器具	有毒ガス検知器		1									1
	除染シャワー（水中ポンプ・水槽・湯沸器含む）		1									1
	中和剤散布器		1									1
	エアータンク		5									5
水難救助用器具	水難装備（ヘルメット・スーツ・フィン）		16									16
	救命胴衣		76	11	8	8	6	9	5	8	5	136
	救命浮環		3	1	1	1	1	2	1	1	1	12
	救命ボート		2									2
	船外機		1									1
	水上バイク		1									1
その他の救助用器具	山岳装備（ヘルメット・ヘッドライト・雨具・登山靴）		60					3	4			67
	バスケット型担架		4									4
	スケッドストレッチャー		1									1
	簡易画像探索機		1									1
	熱画像直視装置		4	1				1				6
	夜間用暗視装置		1									1
	二酸化炭素探査装置		1									1
	投光器		11	2	1	1	1	1	1	1	1	20
	携帯投光器		7	2	1	1	1	1	1	1	1	16
	携帯拡声器		12	3	2	2	2	1	1	2	2	27
	車両移動器具		1									1
	緩降機		1									1
	発電機		16	2	1	1	1	1	1	1	1	25
	送排風機		2									2
	可搬式ブロアー		1									1
その他	高圧ガスコンプレッサー		1									1

5 通信施設・設備等

(R8.4.1)

消防本部

車両

無線LAN

署所

4G (LTE)

E-mail指令

無線指令

ひかり119回線 (固定・IP・携帯)

ひかり回線 (携帯転送、一般回線)

衛星119回線

加入回線

酒田市酒田

酒田市八幡

酒田市松山

酒田市平田

庄内町遊佐町

防災行政無線遠隔制御装置

順次指令装置

災害状況等自動案内装置

音声合成装置

プリンター

気象センサー

気象情報収集装置

山形県防災行政無線端末局

NTT

FAX用回線

無線指令

車両

署所

指令用回線

非常用

切替器

119 FAX

NET 119

非常用指令設備

指令制御装置

非常用指令設備

補助受付電話機

映像制御装置

長時間録音装置

遠隔制御装置

指揮台1台

指令台3台

支援情報表示装置

自動出動指定装置

地図等検索装置

車両運用表示盤

多目的情報表示盤

支援情報表示盤

非常用発動発電機

直流電源装置(48V)

無停電電源装置

DC48V機器へ

AC100V機器へ

車両運用

総合型位置情報通知装置

災害情報発信装置

指令情報送信装置

基地局無線機

回線制御装置

庁内放送

防災行政無線制御装置 遊佐分署

署 所				
消防署	救急WS	みなと分署	南分署	立川分署
余目分署	遊佐分署	八幡分署	松山分署	平田分署

② 無線回路系統図(ア)シブヤル波

通信指令課

識別信号 さかたしょうぼう 消防多重無線装置 多重波 7.5GHz帯 (大森山中継所経由)

識別信号 さかたしょうぼうほんぶ 消防一般無線装置

〔使用周波数帯〕

活動波 1 (消防)
活動波 2 (消防)
活動波 3 (救急)
活動波 4 (救急)
主運用波
統制波 1
統制波 2
統制波 3

260MHz帯

〔無線局〕

基地局		2局
移動局	車載型	43局
	携帯型	72局
	可搬型	5局
	卓上固定型	2局

署活動系携帯型 61局

防災相互通信用無線装置 ↔ さかたしょうぼうほんぶ 防災相互波 150MHz帯 ↔ 防災関係機関

- 30 -

(2) 消防緊急通信指令施設

(R8. 4. 1)

(R0. 4. 1)

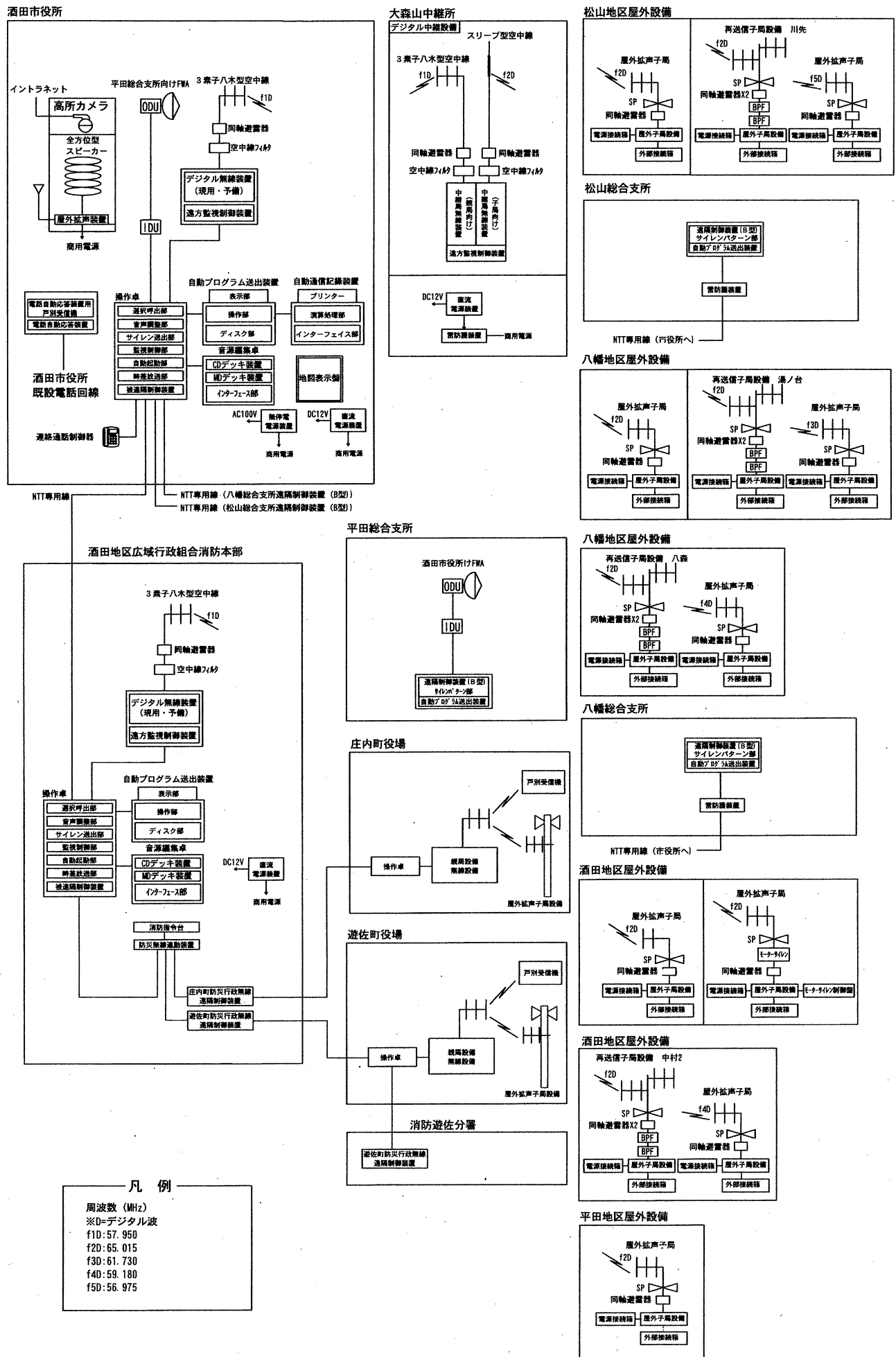
署 所 名

(R8.4.1)

署 所 名 種 別		大森山 基地局	消 防 本 部	通 信 指 令 課	救 急 W S	本 署	消 防 署								酒 田 市	計
							分 署									
							み な と	南	立 川	余 目	遊 佐	八 幡	松 山	平 田		
気 象 情 報 収 集 装 置			1												1	
情 報 表 示 盤				3											3	
防災行政無線遠隔制御装置			1							1					2	
山形県防災行政無線端末局			1												1	
無 線 電 話	固 定 局	1		1											2	
	基 地 局	1		1											2	
	移 動 局	車載 1 0 W		6		1	16	4	2	2	3	3	2	2	2	43
		卓上固定 1 0 W			1			1								2
		携帯 5 W		10	11	2	19	6	3	3	3	4	4	3	3	72
		可搬型 1 0 W			2	1	2									5
		署活系無線 1 W				3	19	7	4	4	6	6	4	4	4	61
電 話 回 線	ひ かり 1 1 9 回 線 （ 固 定 ・ I P ・ 携 帯 ）			2											2	
	F A X 1 1 9 回 線			1											1	
	衛 星 1 1 9 回 線 （ ア ナ ロ グ 回 線 ）			2											2	
	携帯電話119転送及び 転送受け付け回線			2											2	
	一 般 専 用 線			13	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	23	
	一 般 回 線		7	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	18	

(3) 防災行政無線等システム系統図

(R8.4.1)



(4) 災害等受信状況

(R7. 1. 1～R7. 12. 31)

種 別 覚 知 別									
	火 災	救 急	救助	警戒等	重 複	誤 報 (間違い)	いたずら	問い合わせ	計
1 1 9 番	27	5, 839	55	100	133	1, 002	7	92	7, 255
内携帯電話	19	2, 724	42	51	86	676	1	55	3, 654
一 般 加 入 電 話	1	111	13	57		2			184
警 察 電 話									
自 己 覚 知		11		35					46
駆 け 付 け	1	10		4	7	59		6	87
聴覚障害者用 ファクシミリ									
そ の 他		6	3	1	2				12
計	29	5, 977	71	197	142	1, 063	7	98	7, 584

※受信状況のため災害件数とは一致しません。

※「その他」は、自動車事故自動通報システム等によるものです。

6 消 防 水 利

(1) 管内消防水利別設置数

(R8. 4. 1)

市町名 施設名	設置 区分	酒田市	庄内町	遊佐町	小 計	合 計
消火栓	公 設	2, 120	663	674	3, 457	3, 538
	私 設	60	14	7	81	
防火水そう	公設	894 (104)	235 (14)	222 (11)	1, 351 (129)	1, 529
	私設	151 (21)	8 (1)	19 (3)	178 (25)	(154)
プール	公 設	24	5	5	34	35
	私 設	1			1	
ため池		8		22	30	30
ごう水		27			27	27
河川		32		14	46	46
海水		12		6	18	18
給水そう	公 設					34
	私 設	22		12	34	
導水ます	公 設					5
	私 設	5			5	
屋外給水施設	公 設					15
	私 設	15			15	
給水栓	公 設	8		28	36	36
	私 設					
その他	公 設					86
	私 設	86			86	
小計	公 設	3, 046	903	929	4, 878	
	私 設	340	22	38	400	
	区分なし	79		42	121	
合計		3, 465	925	1, 009		5, 399

※「防火水そう」の（ ）は、耐震性防火水そうの再掲を示す。

(2) 市町別口径別消火栓数

(R8. 4. 1)

口径mm 市町名	100未満		100		125		150		200		250		300		350		400		合 計	
	公設	私設	公設	私設	公設	私設	公設	私設	公設	私設	公設	私設	公設	私設	公設	私設	公設	私設	公設	私設
酒田市	730		793		16		436		129		30		40				6		2, 180	
	691	39	779	14 (2)	16		433	3	129		29	1	39	1 (1)			4	2	2, 120	60 (3)
庄内町	273		206		21		125		44				8						677	
	265	8	201	5	21		124	1	44				8						663	14
遊佐町	389		140		22		87		19		18		5		1				681	
	384	5	140		21	1	86	1	19		18		5		1				674	7
合計	1, 392		1, 139		59		648		192		48		53		1		6		3, 538	
	1, 340	52	1, 120	14 (2)	58	1	643	5	192		47	1	52	1 (1)	1		4	2	3, 457	76 (3)

※ () は工業用水の再掲を示す。

(3) 市町別防火水そう数

(R8. 4. 1)

容量m ³ 市町名	2 0 未満		2 0 ～ 4 0 未満		4 0 ～ 6 0 未満		6 0 ～ 1 0 0 未満		1 0 0 以上		合 計	
	公設	私設	公設	私設	公設	私設	公設	私設	公設	私設	公設	私設
酒田市	56		335		591 (98)		36 (23)		27 (4)		1, 045 (125)	
	50	6	294	41	514	77	30	6	6	21	894	151
					(78)	(20)	(22)	(1)	(4)		(104)	(21)
庄内町	26		80		129 (11)		6 (2)		2 (2)		243 (15)	
	24	2	78	2	125	4	6		2		235	8
					(10)	(1)	(2)		(2)		(14)	(1)
遊佐町			33 (3)		187 (10)		19 (1)		2		241 (14)	
			23	10	179	8	18	1	2		222	19
			(2)	(1)	(8)	(2)	(1)				(11)	(3)
合 計	82		448 (3)		907 (119)		61 (26)		31 (6)		1, 529 (154)	
	74	8	395	53	818	89	54	7	10	21	1, 351	178
			(2)	(1)	(96)	(23)	(25)	(1)	(6)		(129)	(25)

※ () は耐震性防火水そうの再掲を示す。

7 火 災 概 要

～令和8年度 全国統一防火標語～

火の確認 いい日を支える いい習慣

(1) 火災概況

令和 7 年と令和 6 年の比較

区 分		単位	令和 7 年	令和 6 年	増 減
出 火 件 数	合 計	件	36	36	
	建 物	件	24	25	△ 1
	林 野		1	1	
	車 両		2	5	△ 3
	船 舶				
	航 空 機				
	そ の 他		9	5	4
焼 損 棟 数		棟	29	45	△ 16
建 物 焼 損 床 面 積		m ²	2,806	3,015	△ 209
建 物 焼 損 表 面 積		m ²	79	102	△ 23
林 野 焼 損 面 積		a	61	20	41
り 災 世 帯 数		世帯	14	20	△ 6
り 災 人 員		人	31	51	△ 20
損 害 額		千円	108,931	597,454	△ 488,523
死 者		人	1	2	△ 1
負 傷 者			5	7	△ 2
月 平 均	出 火 件 数	件	3.0	3.0	
	焼 損 棟 数	棟	2.4	3.8	△ 1.4
	建 物 焼 損 床 面 積	m ²	233.8	251.3	△ 17.5
	り 災 世 帯 数	世帯	1.2	1.7	△ 0.5
	り 災 人 員	人	2.6	4.3	△ 1.7
	損 害 額	千円	9,078	49,788	△ 40,710
1 件 当 た り の 損 害 額		千円	3,026	16,596	△ 13,570
人 口		人	123,685	126,189	△ 2,504
世 帯 数		世帯	54,305	54,526	△ 221
出火率（人口1万人当たりの出火件数）			2.9	2.9	

※人口および世帯数は、6月30日現在

(2) 火災損害総括表

〈その1〉

区分 月別	合 計	火 災 種 別						焼 損 棟 数								焼 損 面 積		
		建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	火 元				類 焼				建物 (㎡)		林野 (a)
								全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	床面積	表面積	
1 月	1	1							1							200		
2 月	2	2						1			1					1,165		
3 月	5	4					1	1		1	1				1	163	40	
4 月	2	2						1			1				1	80		
5 月	2	1					1				1							
6 月	3	3							1		2					210		
7 月	4	1	1				2			1		1		1		43	2	61
8 月	4	3					1		1	1	1					151		
9 月	2	1					1				1					1		
10 月	3	2					1			1	1					15		
11 月	5	3		1			1	2			1		2			453	37	
12 月	3	1		1			1	1								325		
計	36	24	1	2			9	6	3	4	10	1	2	1	2	2,806	79	61

令和6年	36	25	1	5			5	11	3	3	8	9			11	3,015	102	20
------	----	----	---	---	--	--	---	----	---	---	---	---	--	--	----	-------	-----	----

〈その2〉

り災世帯数			死 傷 者		損 害 額 (千 円)							
全	半	小	死	負	合	建	収	林	車	船	航	そ
損	損	損	者	傷	計	物	容	野	両	舶	空	の
				者			物				機	他
					2,879	2,849	30					
		1			30,435	13,948	16,487					
3		2		1	6,035	4,033	1,752		250			
1		2		2	1,368	1,336	32					
					31	5						26
		1			4,742	4,518	224					
				1	1,456	127	110	964				255
		1		1	2,309	2,077	232					
					40	25	15					
		2			1,675	1,599	29					47
1			1		43,448	41,960	603		99			786
					14,513	4,520	9,723		2			268
5		9	1	5	108,931	76,997	29,237	964	351			1,382

9	1	10	2	7	597,454	565,133	28,975		2,849			497
---	---	----	---	---	---------	---------	--------	--	-------	--	--	-----

(3) 目で見る火災統計

年間36件の火災が発生

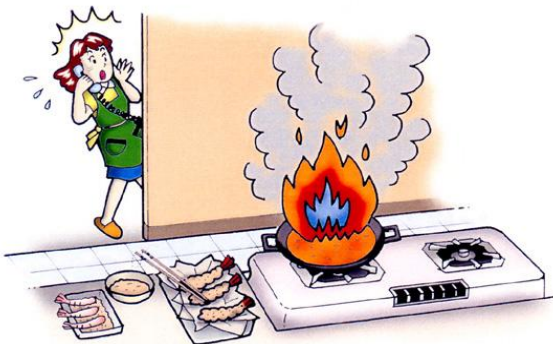
建物火災は24件（全火災件数の67%）
うち住宅火災は10件（建物火災の42%）



14世帯31人がり災した

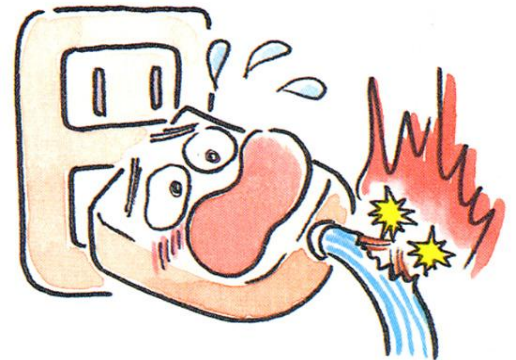


火を使っている時はその場を離れない
離れる時は火を消す



出火原因の上位は

電灯・電話等の配線	5件
放火・放火の疑い	4件
たき火	3件
こんろ	3件



死者1人 負傷者5人



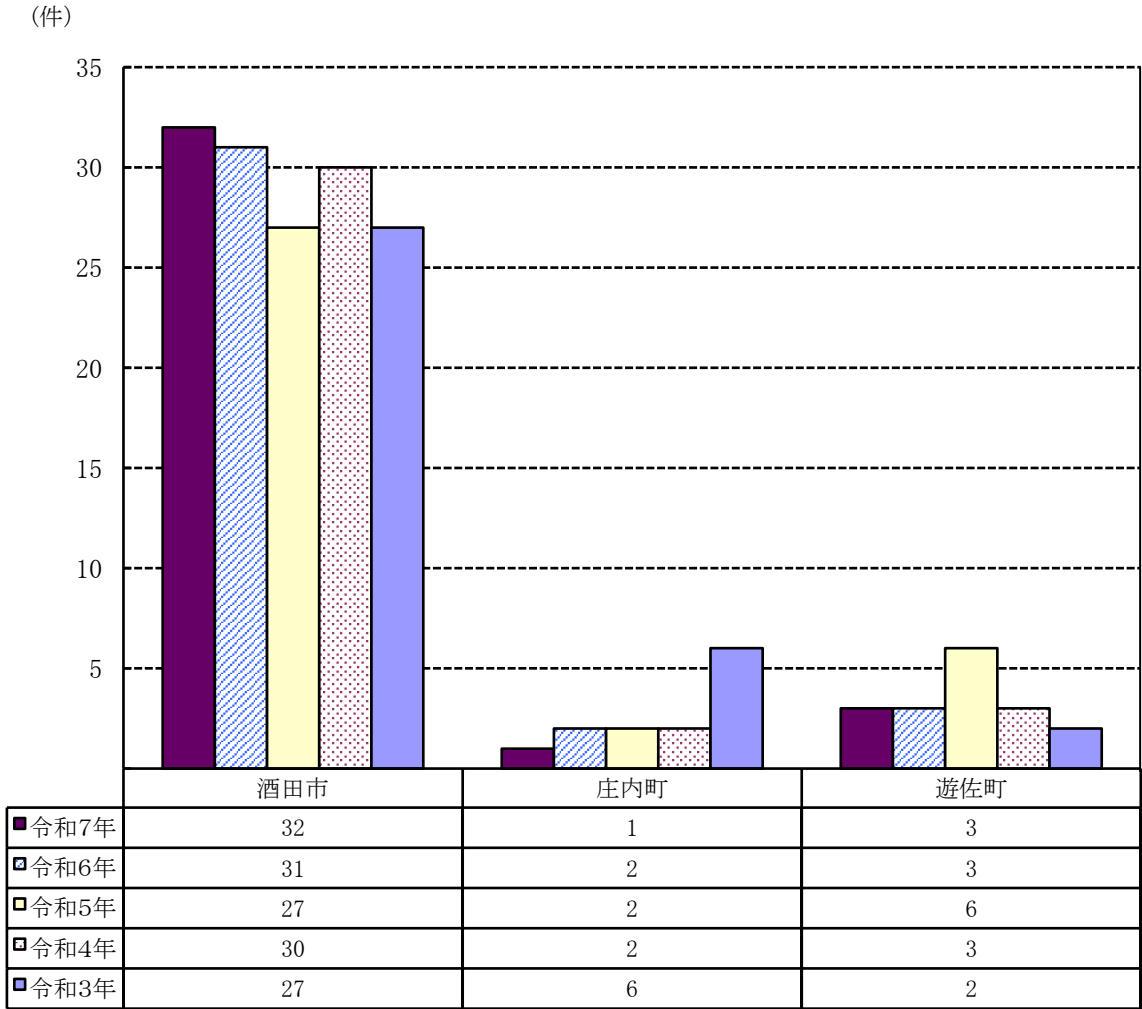
1億893万1千円の財産が灰に
火災1件あたり302万6千円



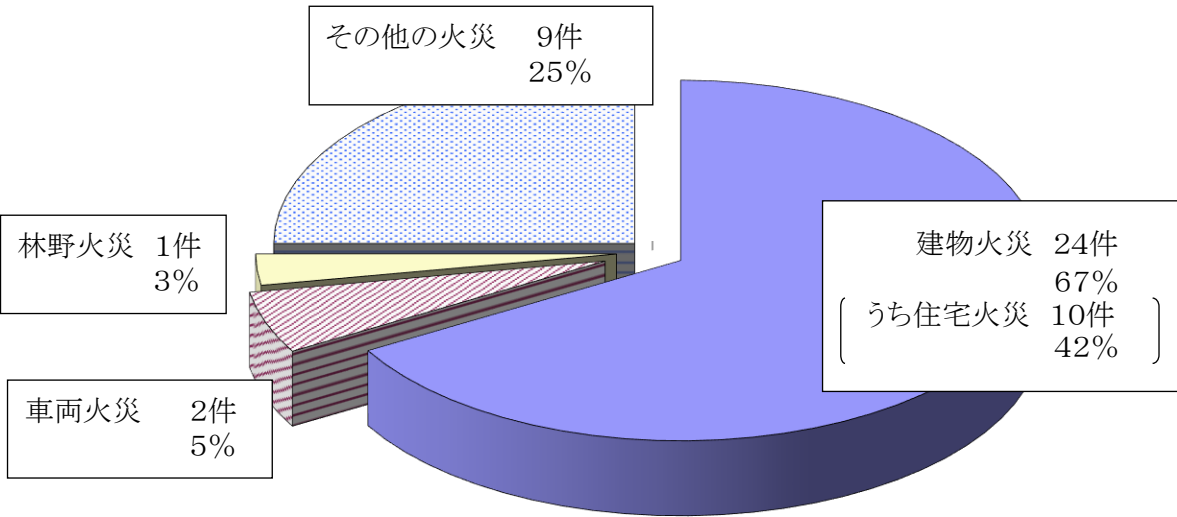
(4) 市町別火災状況

市町別	区分	火 災 種 別						焼 損 棟 数					焼 損 面 積			り 災 世 帯 数				り 災 人 員	死傷者		損 害 額 （ 千 円 ）									
		計	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	建物（㎡）		林野（a）	計	全 損	半 損		小 損	死 者	負 傷 者	建 物	収 容 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	合 計	
														床面積	表面積																	
酒田市		32	21	1	2		8	26	7	5	4	10	2,803	79	61	13	5		8	29	1	5	76,790	29,188	964	351			596	107,889		
庄内町		1	1					1			1		2										108	10						118		
遊佐町		3	2				1	2				2	1			1			1	2			99	39					786	924		
計		36	24	1	2		9	29	7	5	5	12	2,806	79	61	14	5		9	31	1	5	76,997	29,237	964	351			1,382	108,931		

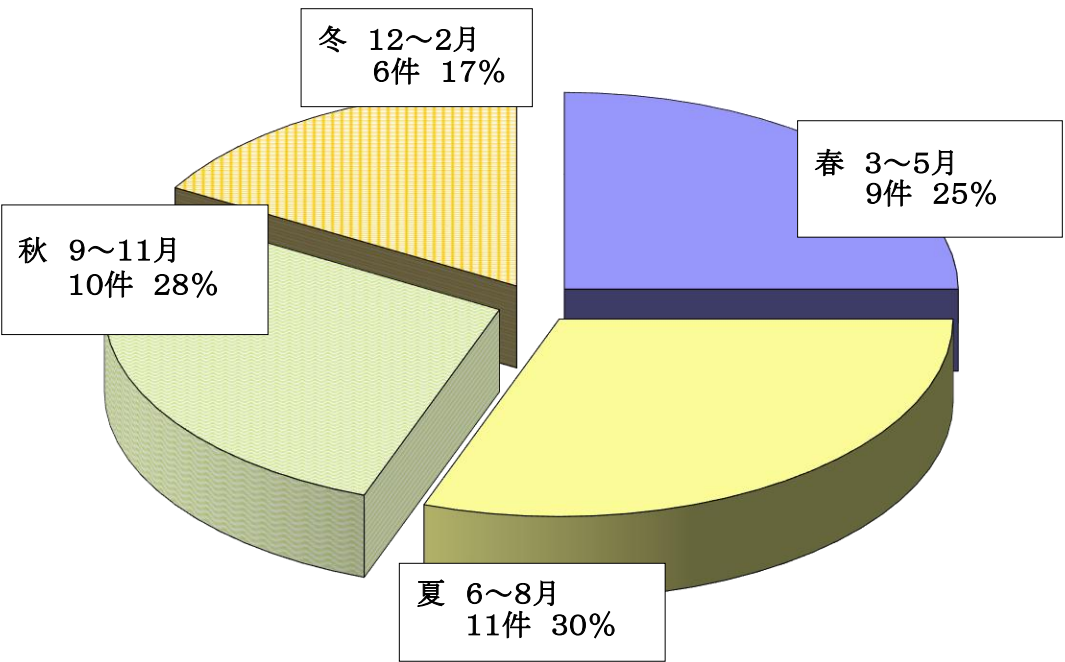
(5) 市町別火災件数の推移



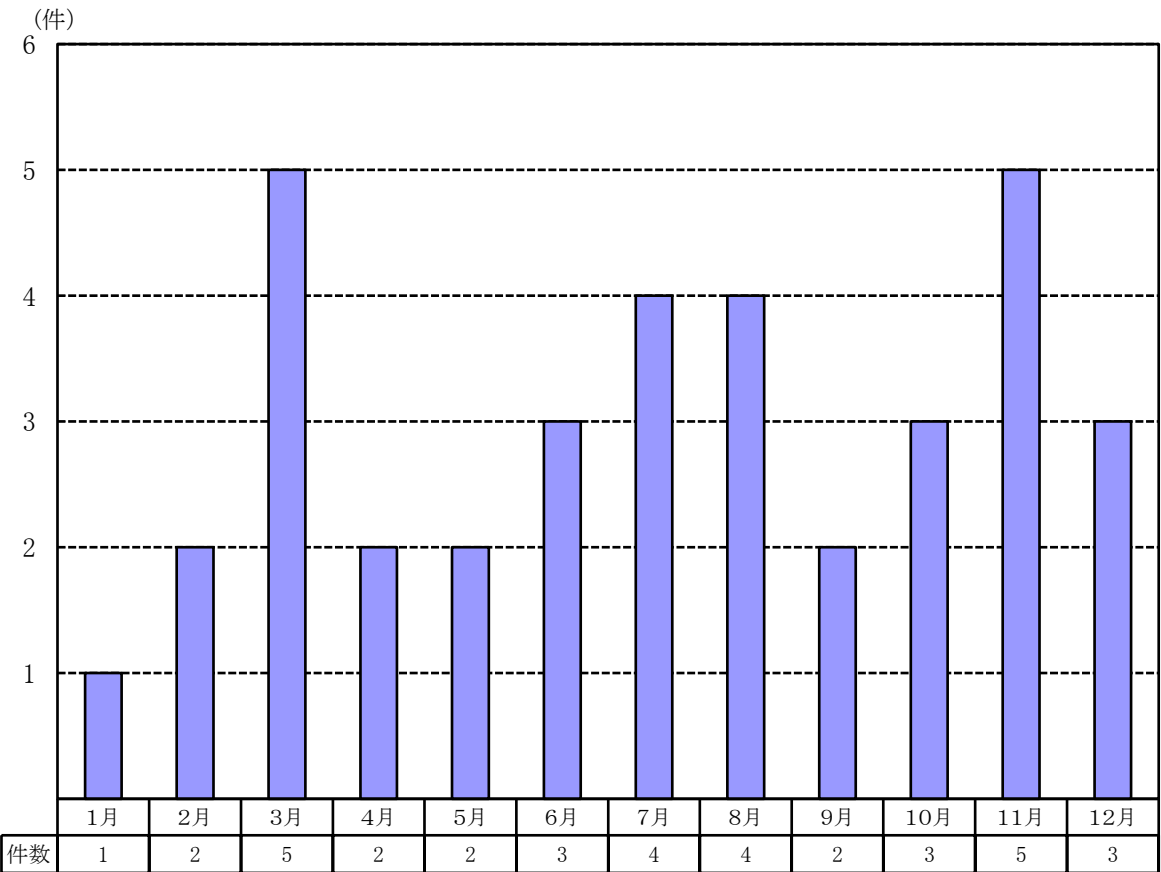
(6) 火災種別出火件数



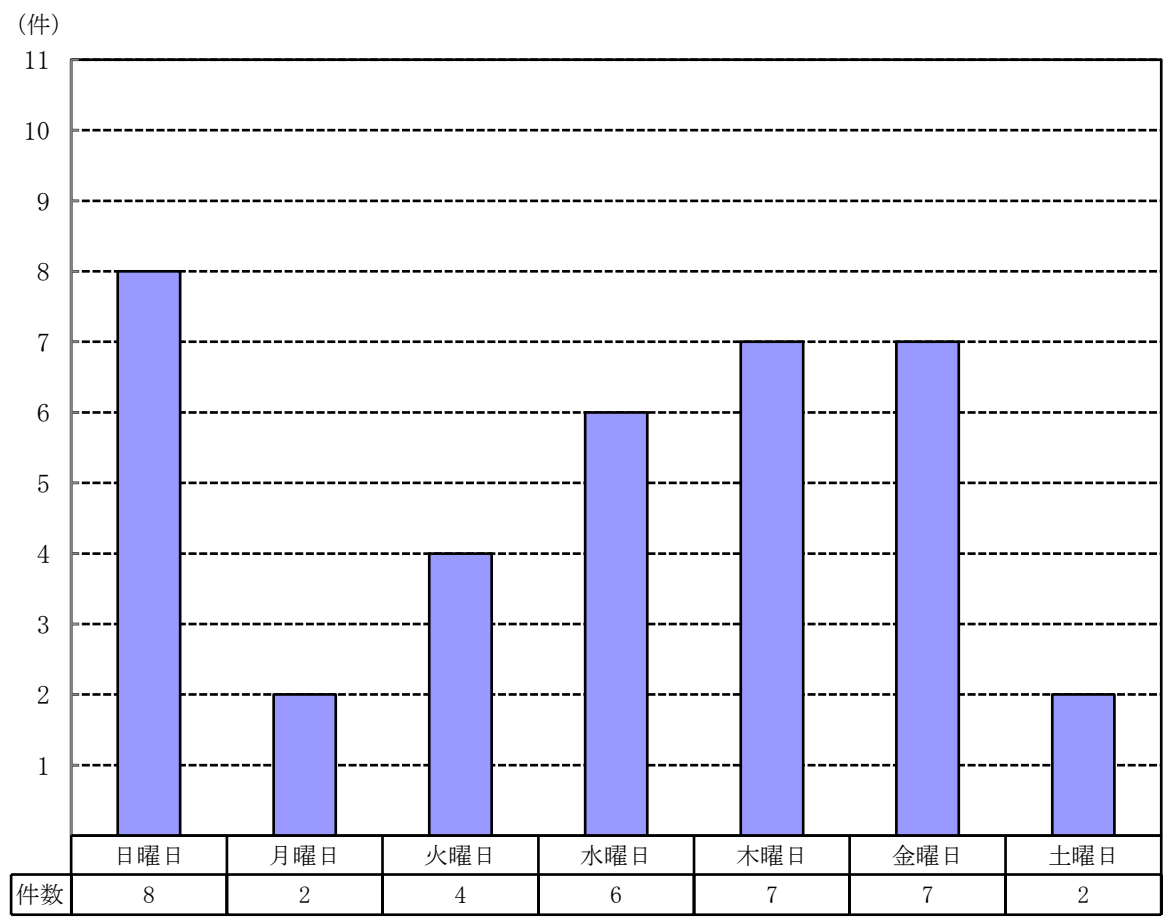
(7) 四季別火災件数



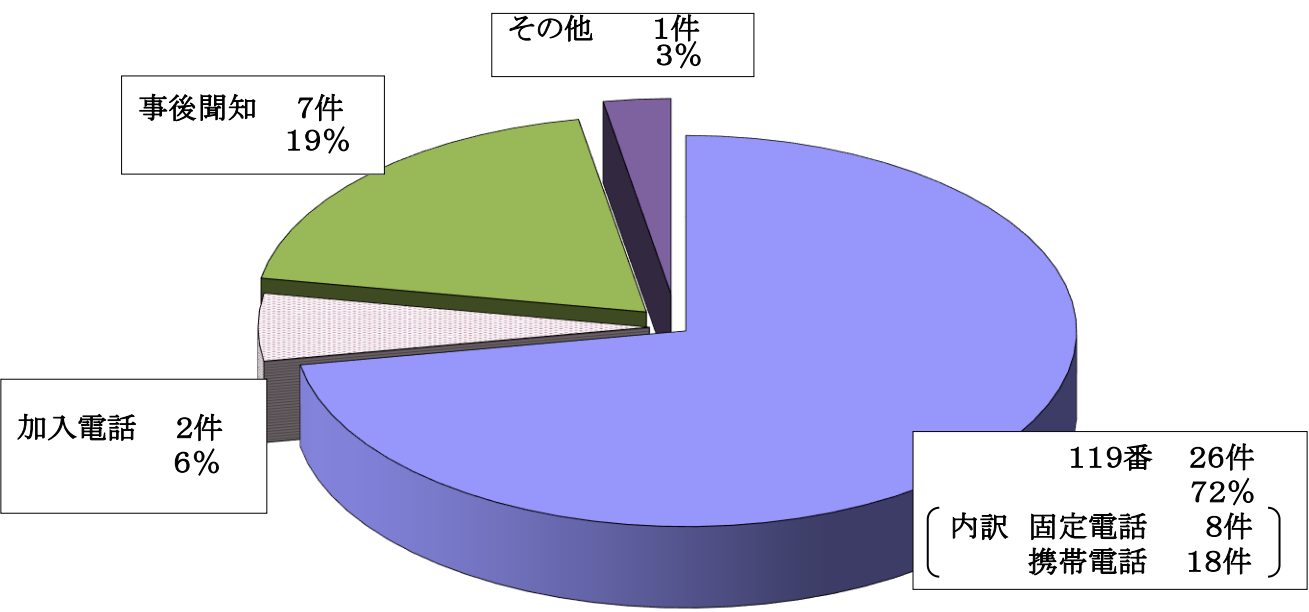
(8) 月別火災件数



(9) 曜日別火災件数

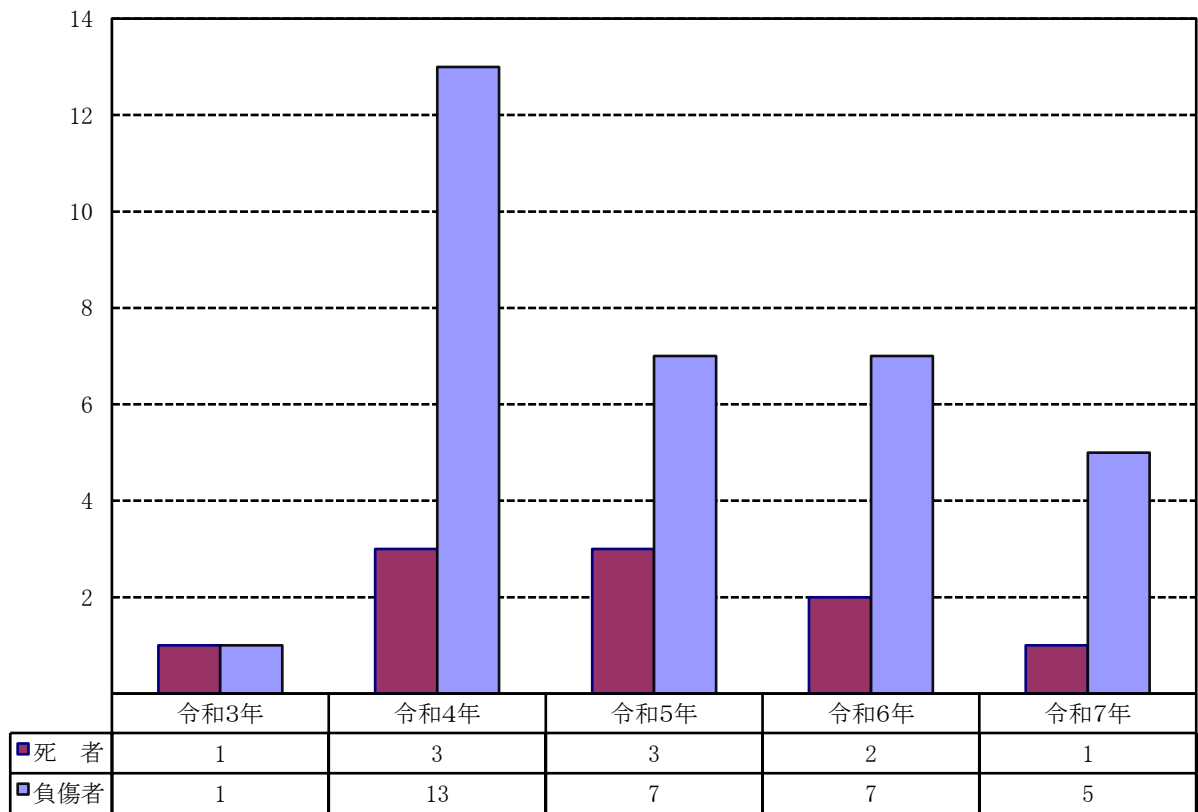


(10) 覚知方法別火災件数



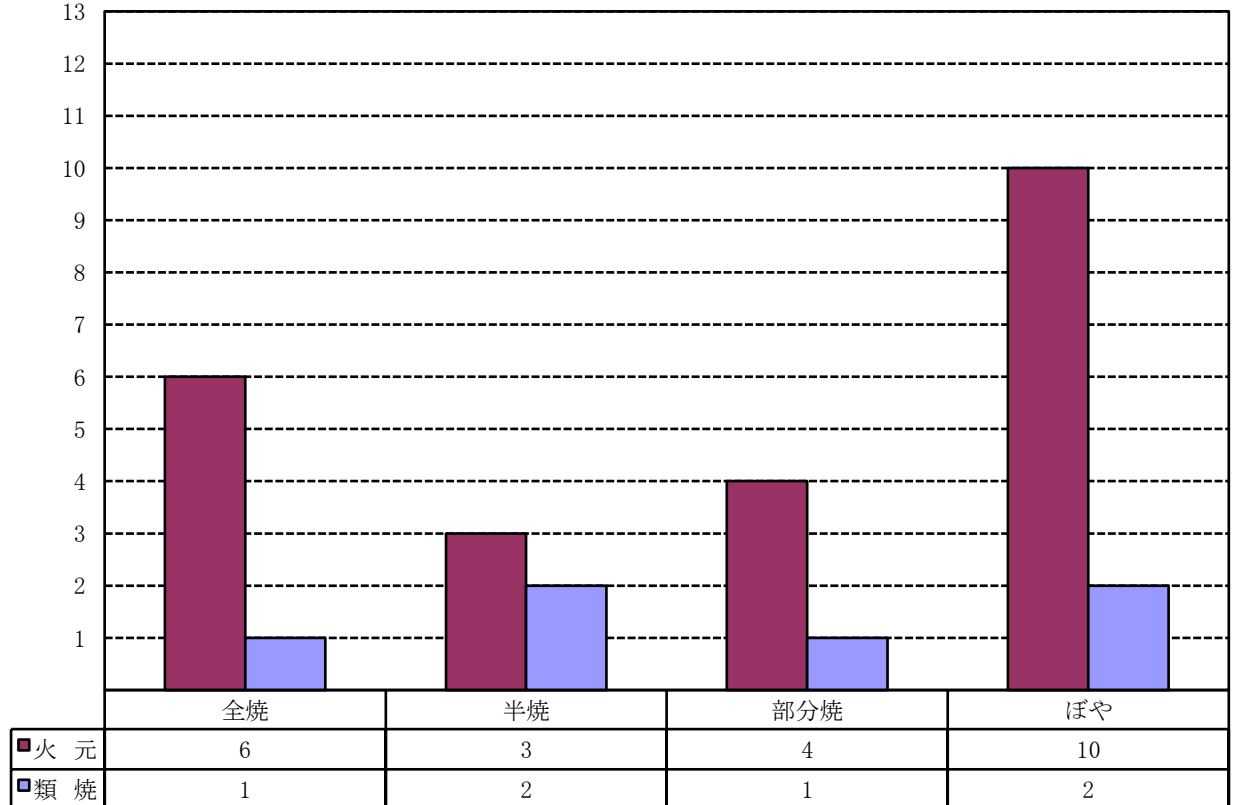
(11) 死傷者の推移

(人)

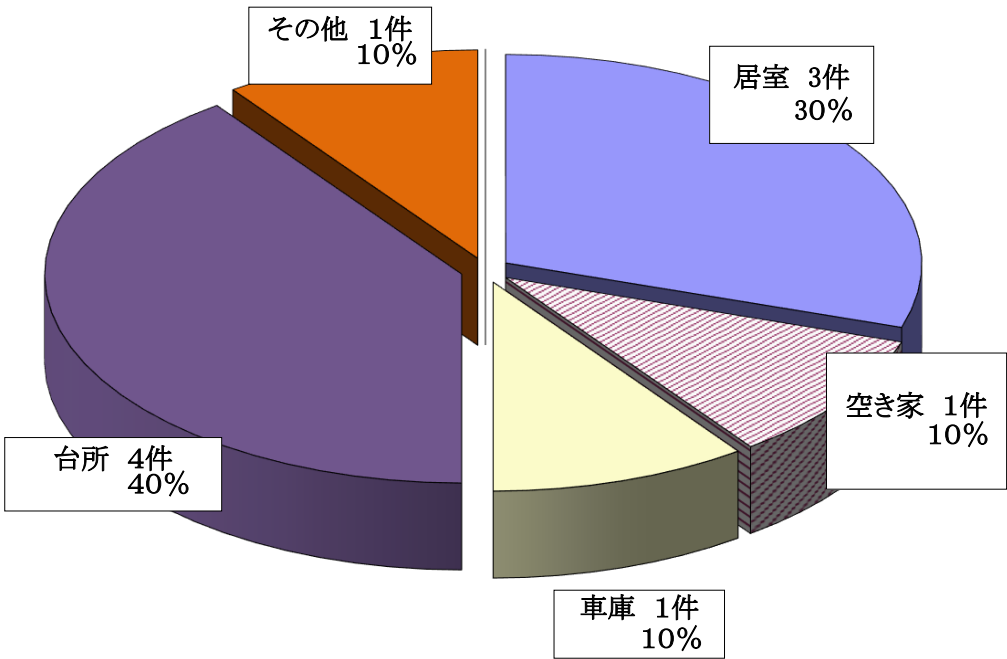


(12) 建物火災の焼損程度

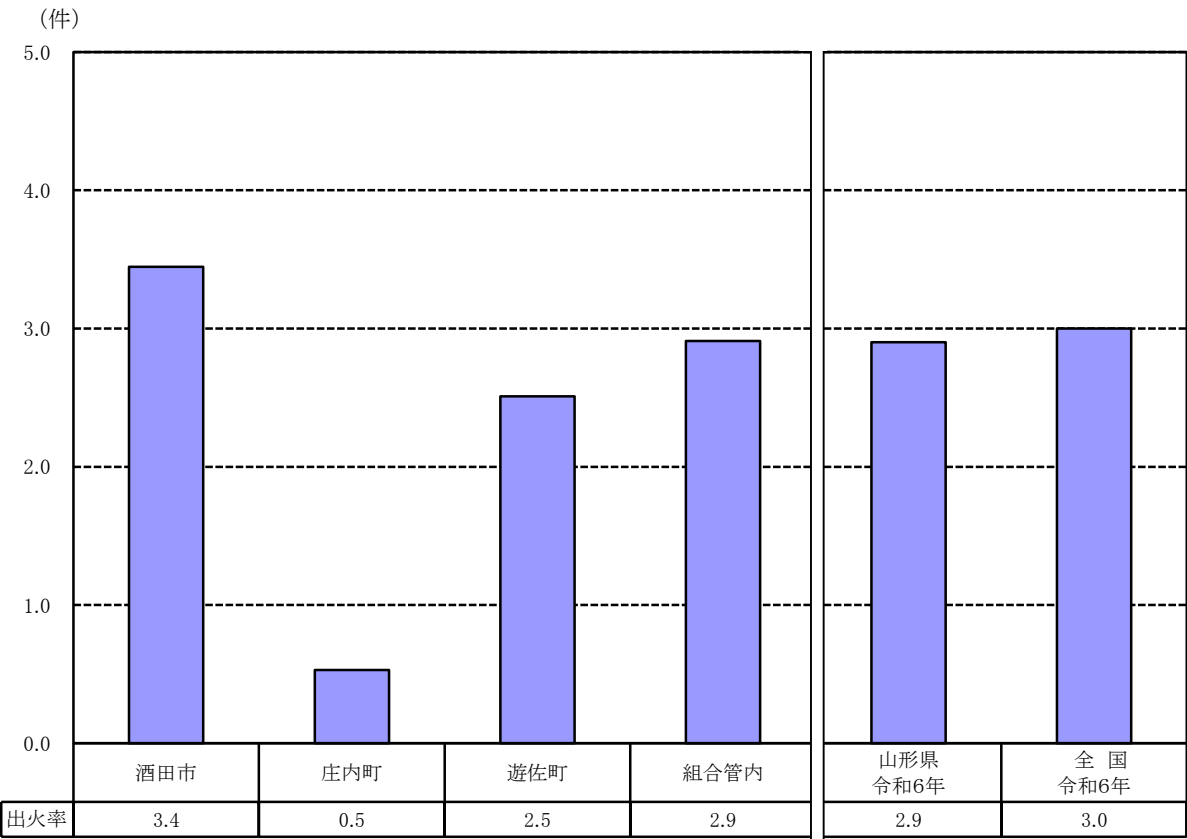
(件)



(13) 住宅火災の出火箇所の状況



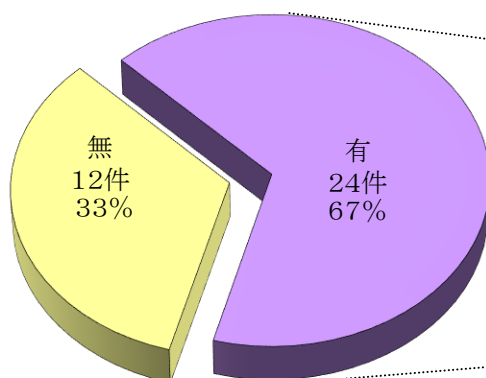
(14) 出火率(人口1万人当たりの出火件数)



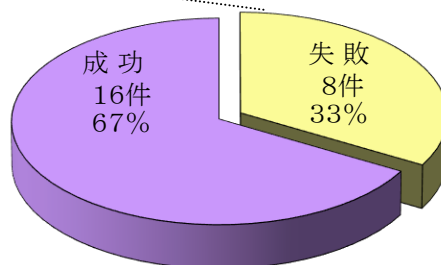
(15) 初期消火の状況

① 初期消火の実施状況

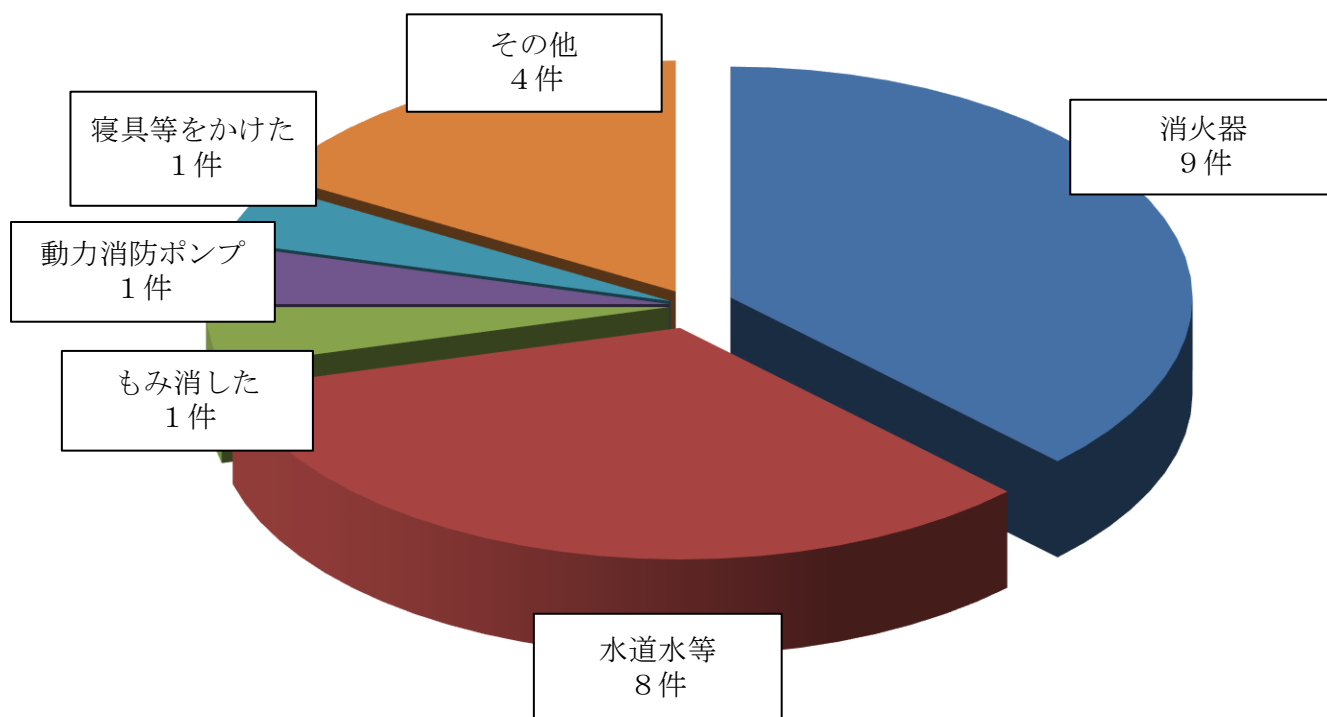
初期消火の有無



初期消火の結果

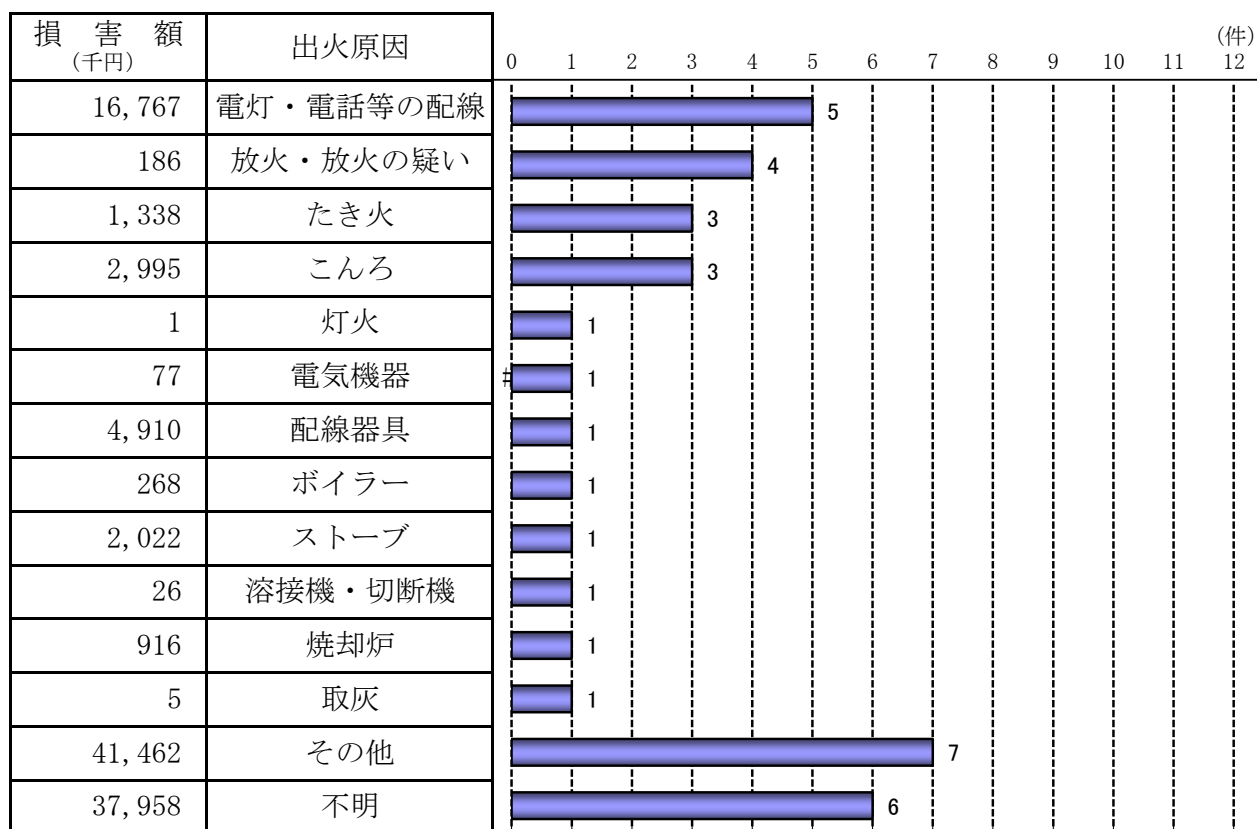


② 初期消火器具等の使用状況



※ 水道水等とは、水道水や汲み置きの水によるものです。
その他とは、消火栓使用、蓋をする等を行い消火したものです。

(16) 出火原因別火災件数と損害額の状況



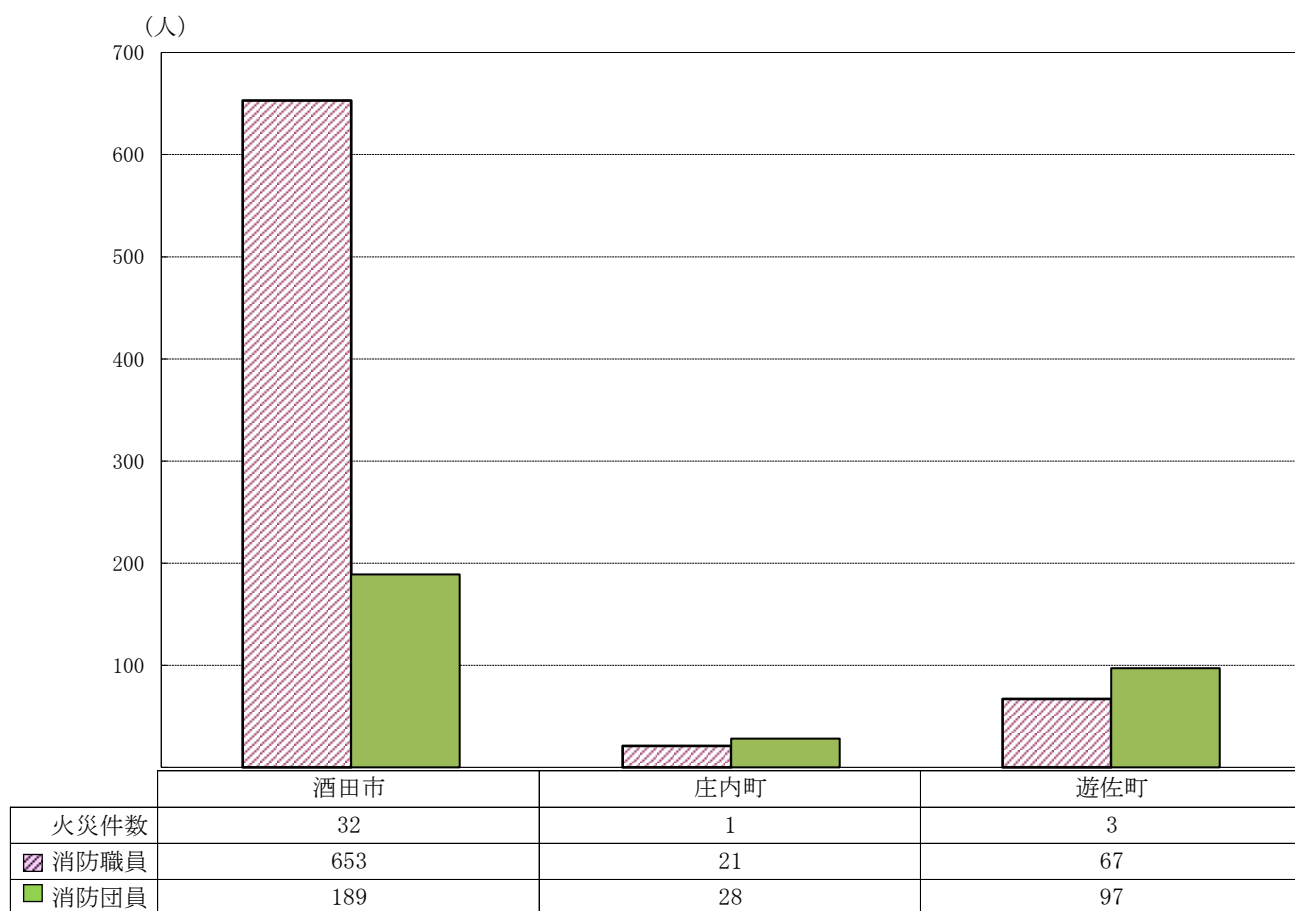
※ 出火原因の「その他」とは、国の統計分類上、いずれの原因にも該当しないもので、具体的には落雷による出火や廃材等の焼却中に延焼拡大したもの等があります。

(17) 規模の大きな火災

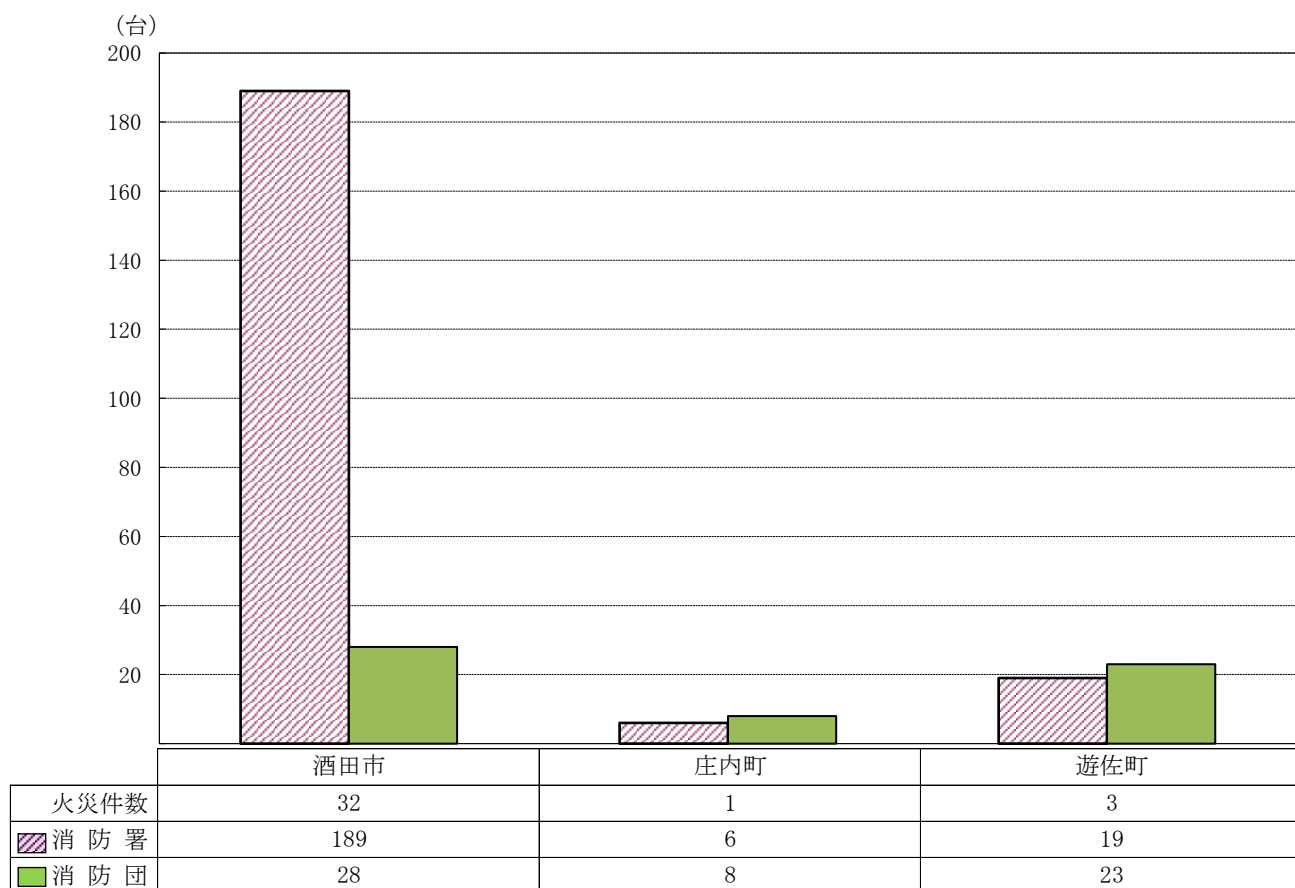
発生 月日	覚知 時刻	発生 場所	用途	出 火 原 因	焼 損 床面積 (㎡)	焼損棟数				死傷者		損害額 (千円)
						全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	死 者	負 傷 者	
2月15日	14:28	酒田市	養畜舎	不明	1165	1						30,337
11月29日	13:40	酒田市	乾燥施設	熔融片が油に接触	330	1						40,499
12月14日	2:00	酒田市	養畜舎	電灯・電話等の配線	325	1						14,243

※ 焼損面積500㎡以上又は損害額が1,000万円以上発生した火災

(18) 火災出動人員の状況

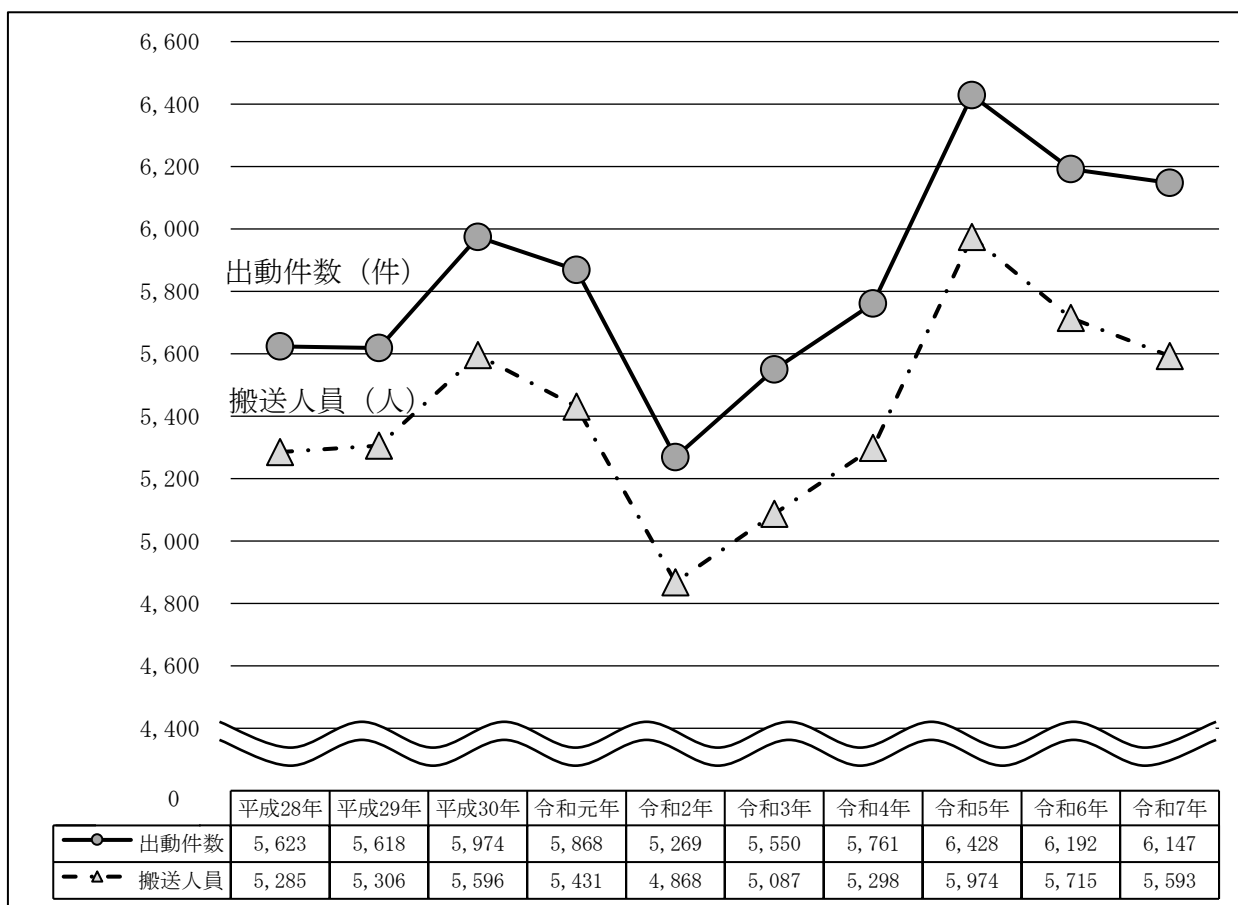


(19) 火災出動車両の状況

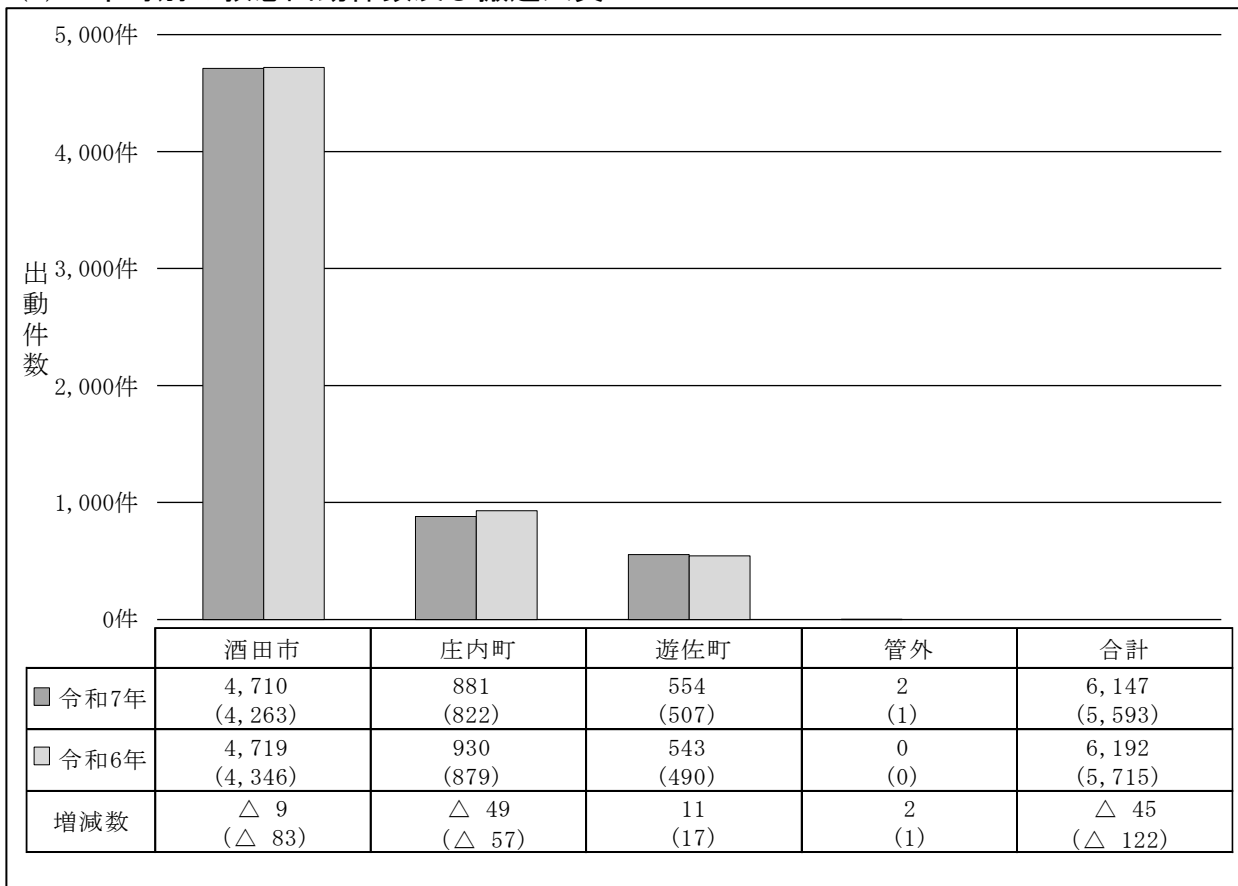


8 救 急 概 要

(1) 救急出動件数及び搬送人員の推移



(2) 市町別の救急出動件数及び搬送人員

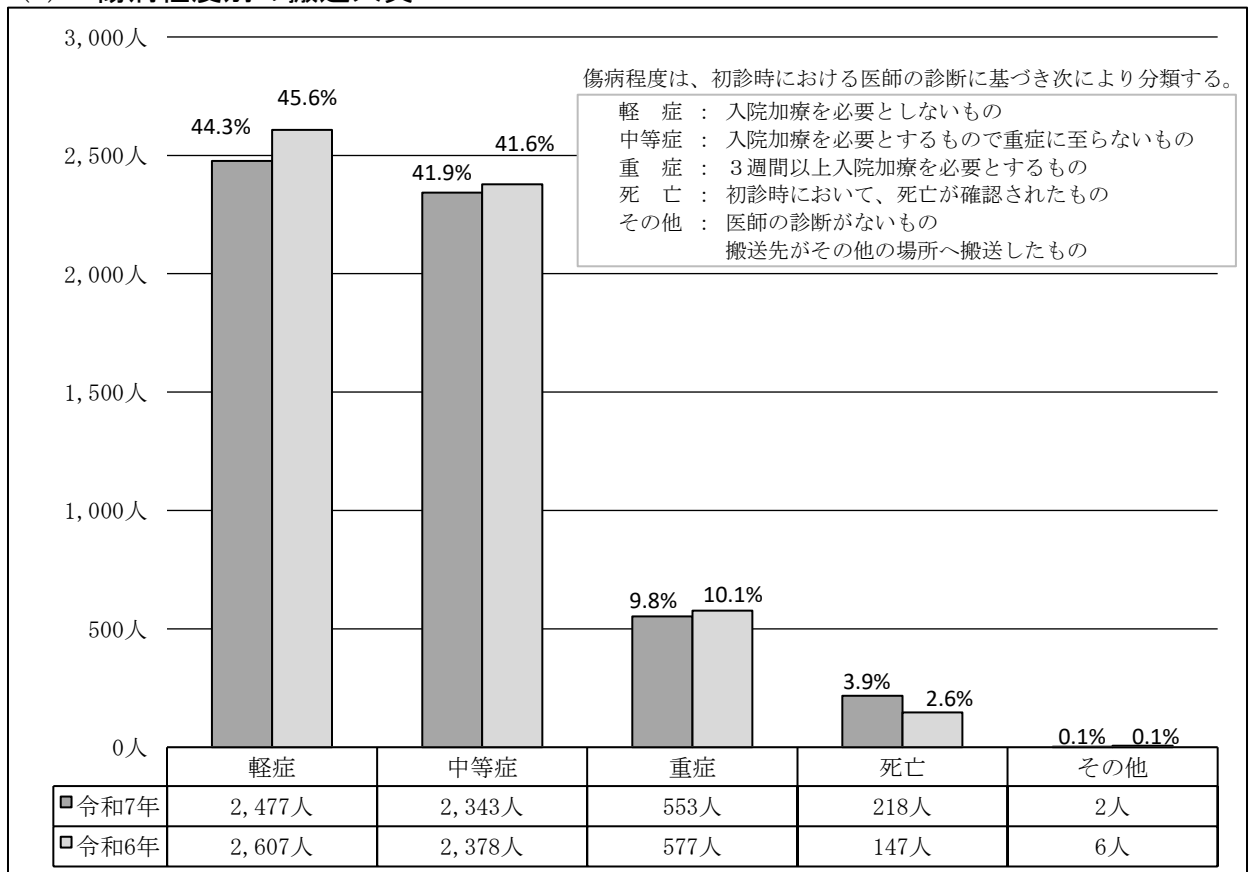


※ () 内は搬送人員です。

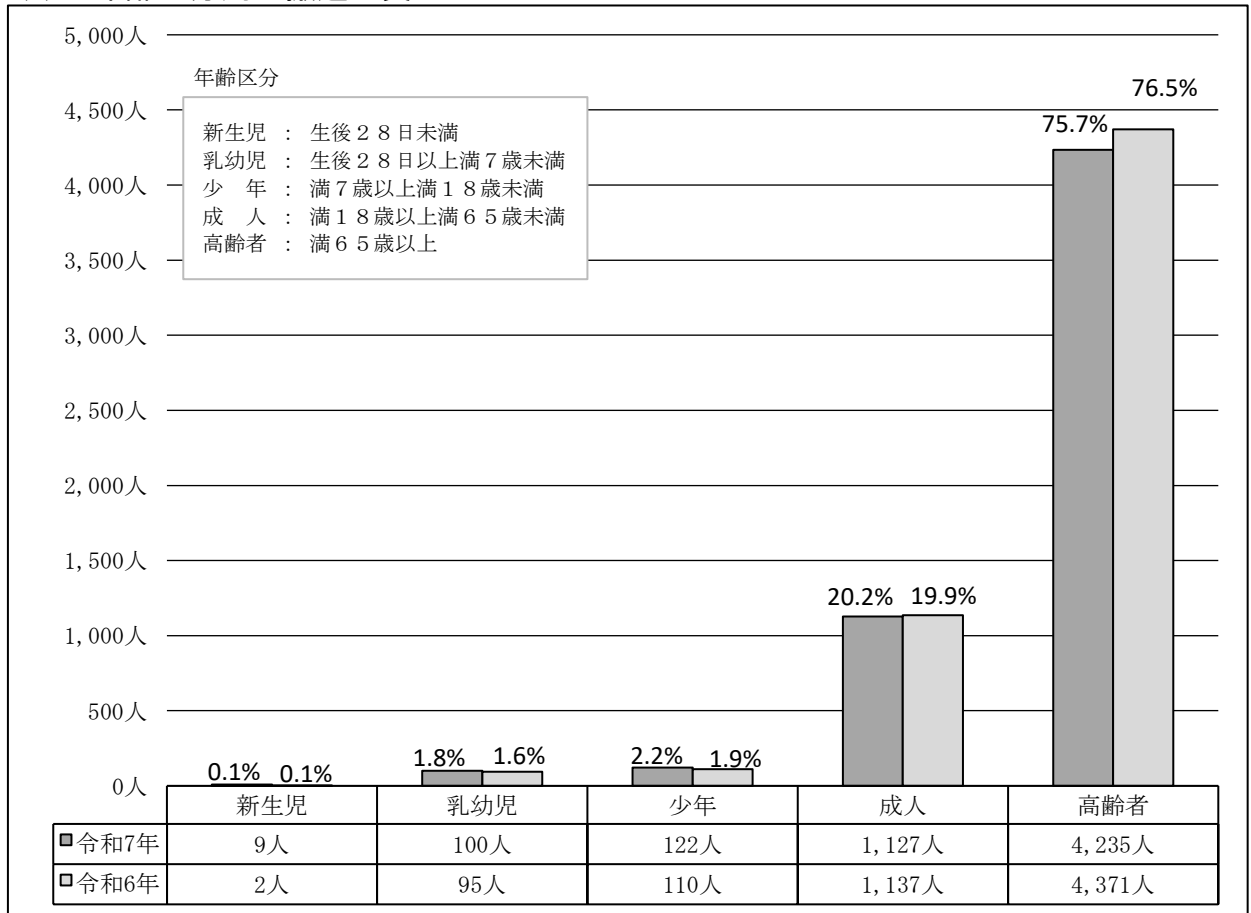
(3) 事故種別の救急出動件数及び対前年比

区分 事故種別	令和 7 年		令和 6 年		対前年比	
	出動件数	構成比 (%)	出動件数	構成比 (%)	増減数	増減率 (%)
火 災	29	0.5	27	0.4	2	7.4
自然災害						
水 難	7	0.1	6	0.1	1	16.7
交通事故	244	4.0	239	3.8	5	2.1
労働災害	61	1.0	42	0.7	19	45.2
運動競技	34	0.5	36	0.6	△2	△ 5.6
一般負傷	927	15.1	886	14.3	41	4.6
加 害	4	0.1	9	0.1	△5	△ 55.6
自損行為	44	0.7	45	0.7	△1	△ 2.2
急 病	4,357	70.9	4,451	71.9	△94	△ 2.1
転院搬送	364	5.9	371	6.0	△7	△ 1.9
医師搬送	7	0.1	1	0.1	6	600.0
資器材輸送						
その他	69	1.1	79	1.3	△10	△ 12.7
合 計	6,147	100	6,192	100	△45	△ 0.7

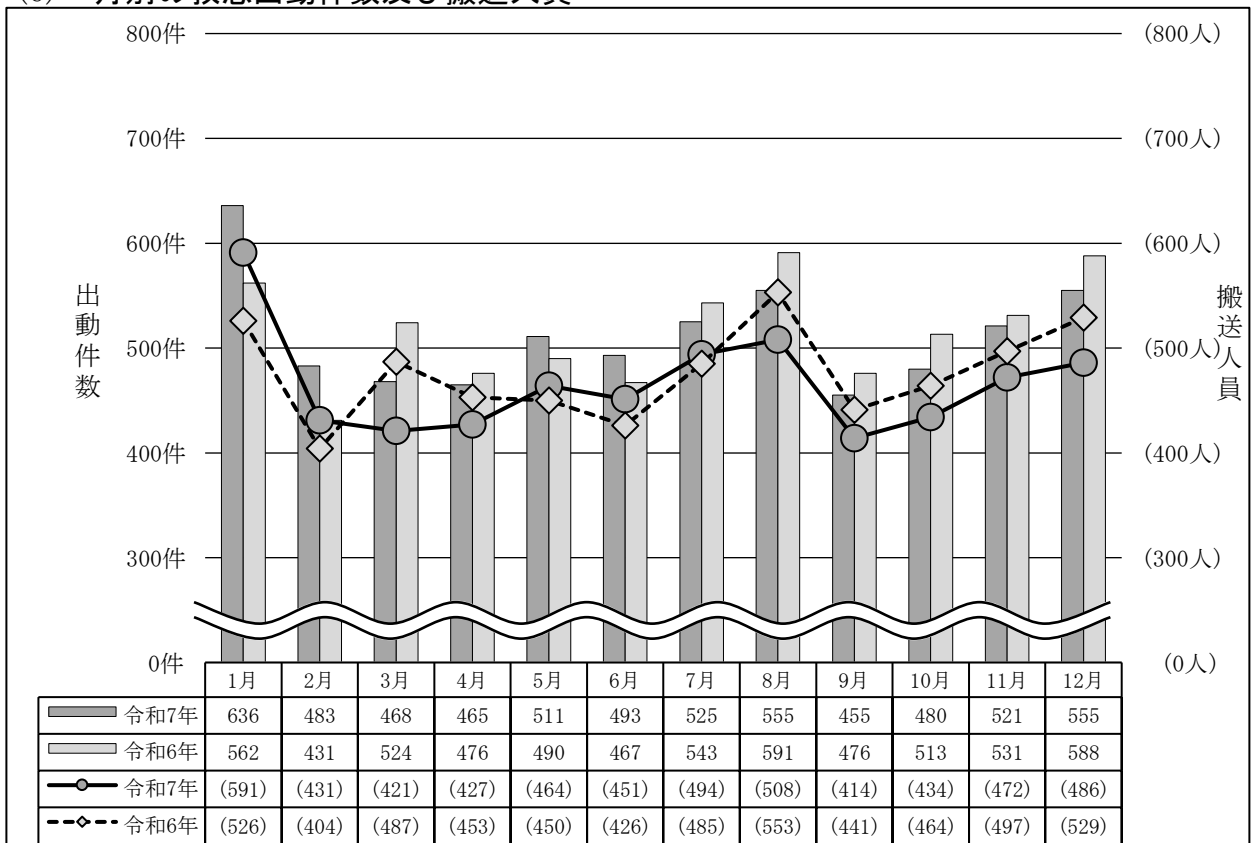
(4) 傷病程度別の搬送人員



(5) 年齢区分別の搬送人員

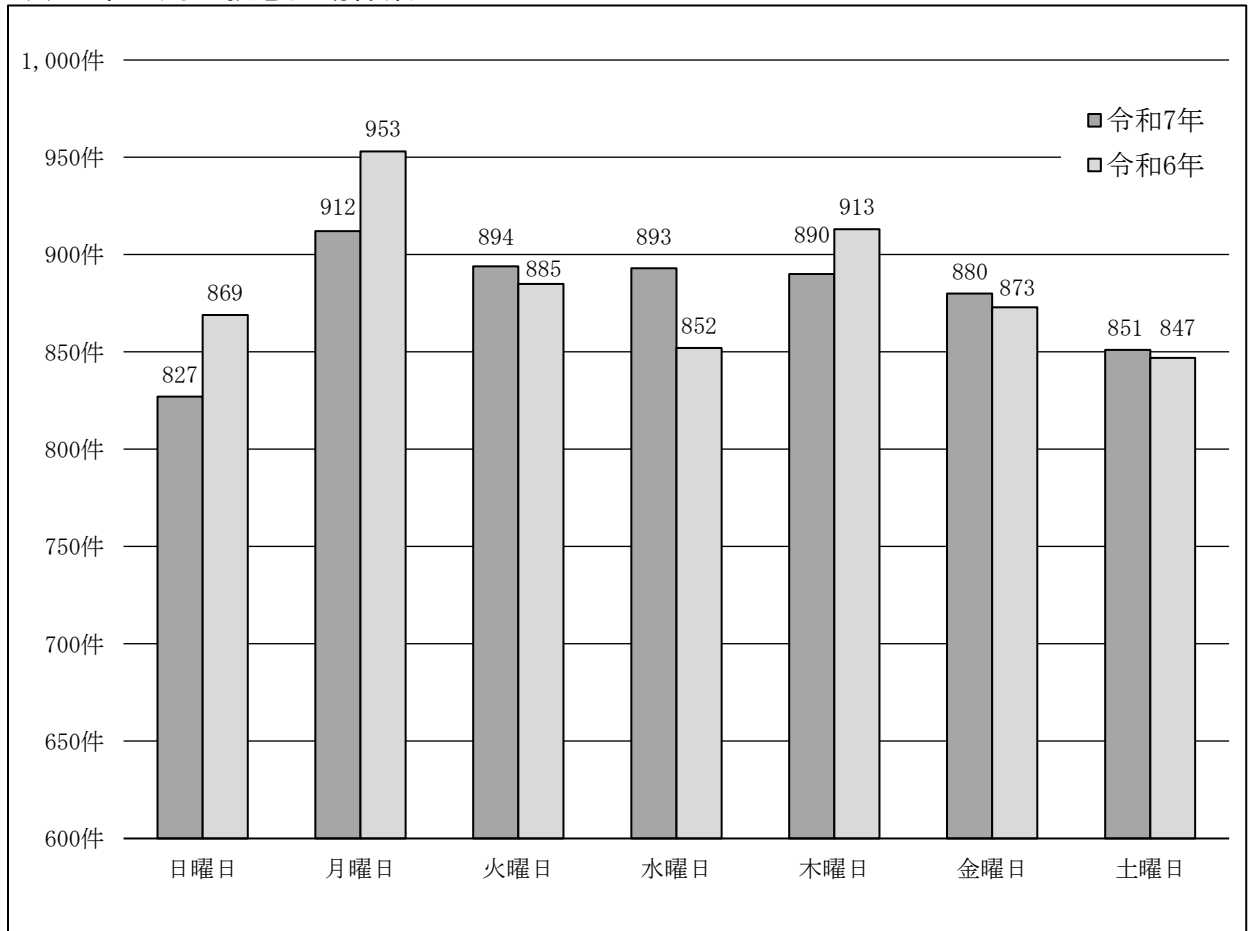


(6) 月別の救急出動件数及び搬送人員

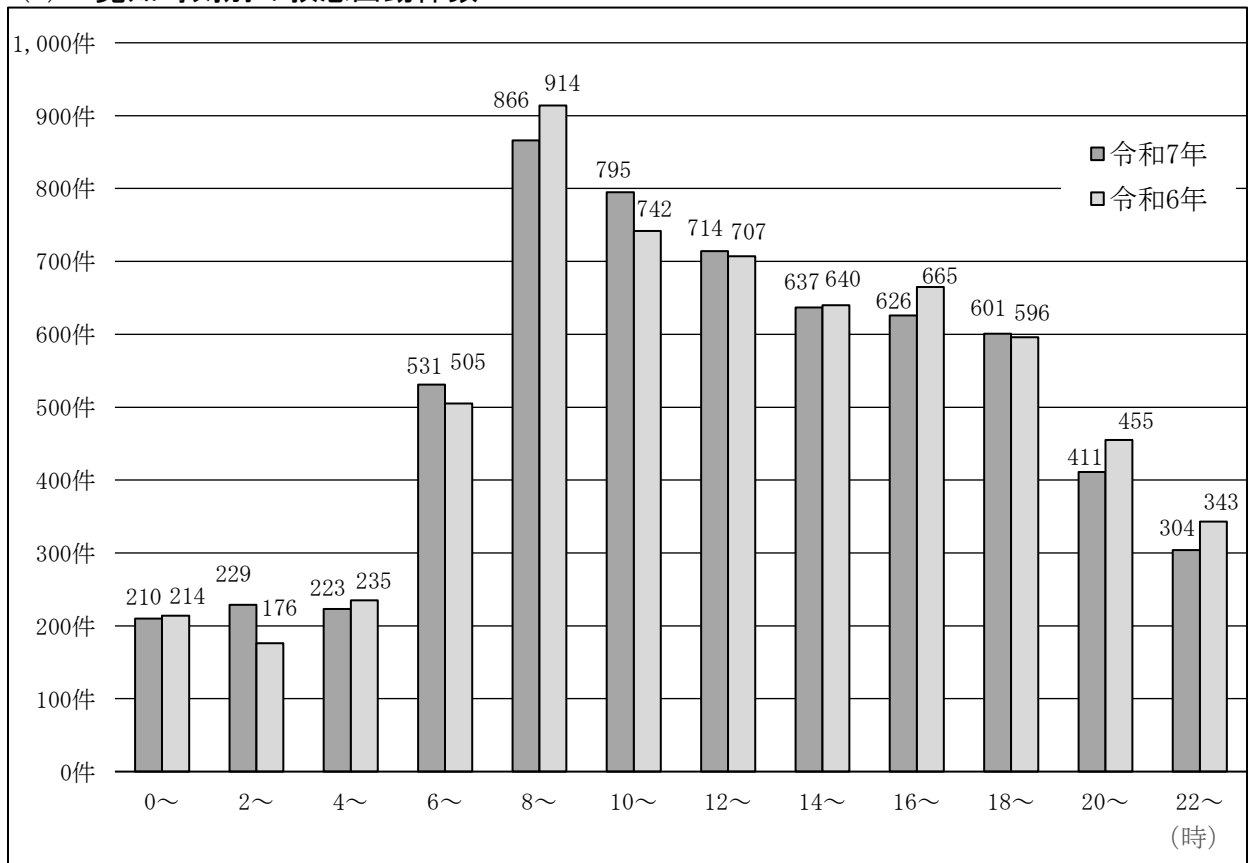


※凡例：棒グラフは出動件数、折れ線グラフは搬送人員を示します。

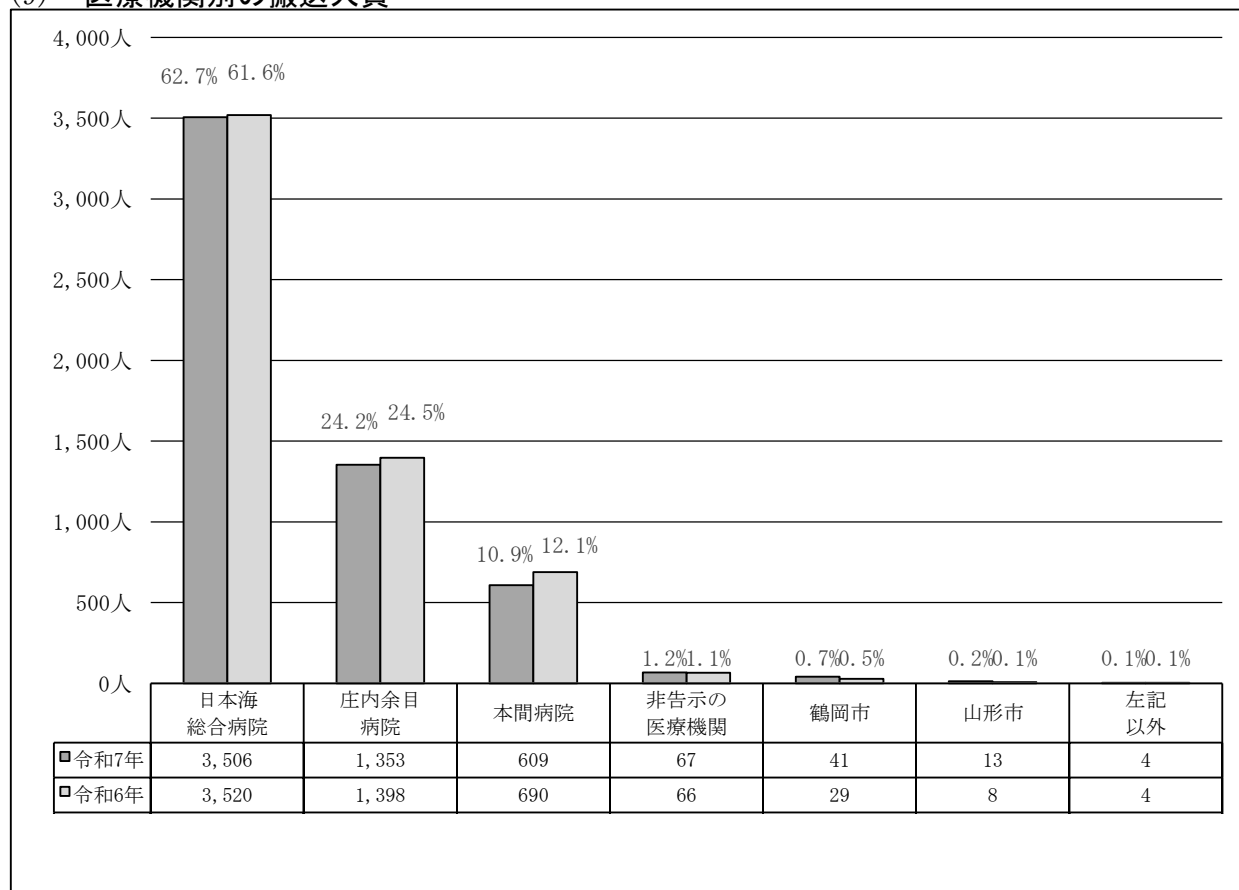
(7) 曜日別の救急出動件数



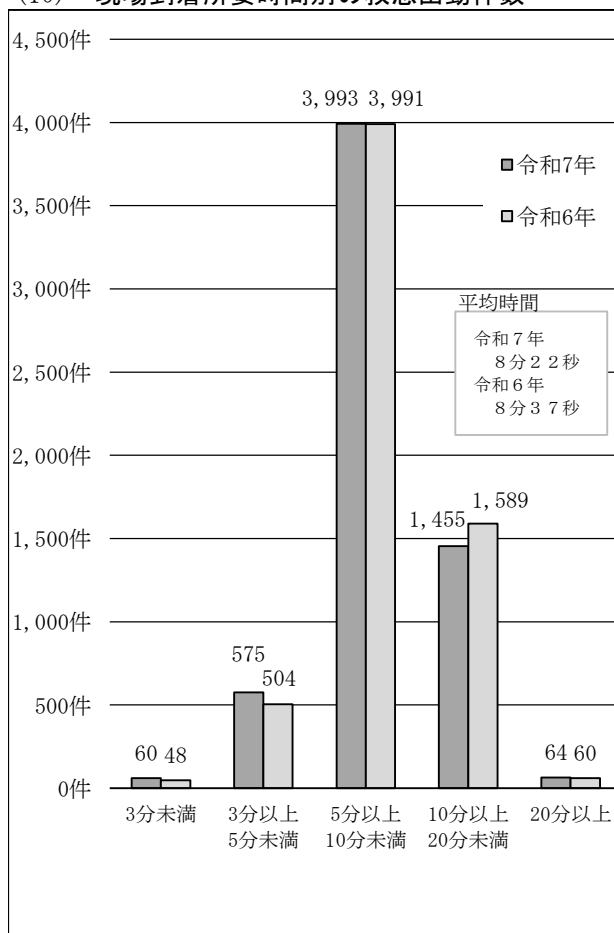
(8) 覚知時刻別の救急出動件数



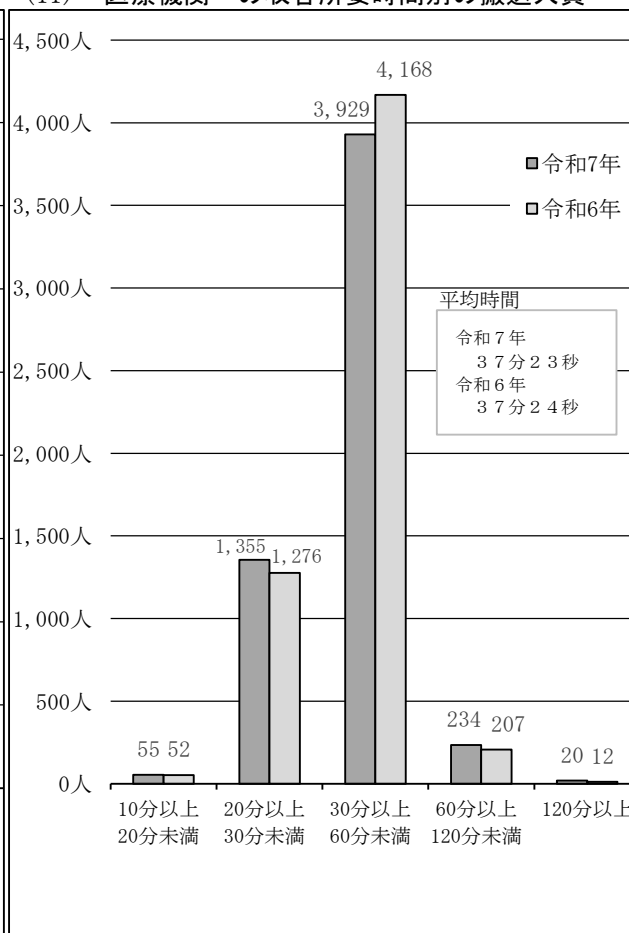
(9) 医療機関別の搬送人員



(10) 現場到着所要時間別の救急出動件数



(11) 医療機関への収容所要時間別の搬送人員



(12) 救急隊員が行った応急処置

(回)

年別 種別 処置項目	令 和 7 年					令 和 6 年					増減
	急 病	交通事故	一般負傷	その他	計	急 病	交通事故	一般負傷	その他	計	
止 血	12	8	68	11	99	13	16	80	20	129	△30
固 定	21	51	79	34	185	17	59	96	19	191	△6
心 肺 蘇 生	198	2	16	15	231	147	1	11	10	169	62
うち自動											
人 工 呼 吸 の み											
酸 素 吸 入	1,092	12	50	119	1,273	1,040	16	40	113	1,209	64
気 道 確 保	390	4	22	21	437	323	1	21	20	365	72
うち※1	2				2	1				1	1
うち※2	8				8	3		2		5	3
うち※3	128		7	9	144	104	1	5	3	113	31
うち※4	8		3		11	3		3		6	5
保 温	1,014	43	167	135	1,359	1,107	49	214	148	1,518	△159
被 覆	15	24	125	13	177	10	32	140	24	206	△29
在 宅 療 法 継 続	32		1	1	34	34		1	1	36	△2
うち※A	1			1	2	4				4	△2
うち※B	2				2	5				5	△3
うち※C	29		1		30	25		1	1	27	3
除 細 動	23		1	1	25	16	1		1	18	7
静 脈 路 確 保	311	5	19	18	353	219	5	14	6	244	109
心肺停止前	173	4	7	8	192	122	4	6	2	134	58
心肺停止後	138	1	12	10	161	97	1	8	4	110	51
薬 剤 投 与	94	1	7	5	107	47	1	6	3	57	50
血 糖 測 定	939	9	50	46	1,044	908	6	48	24	986	58
ブドウ糖投与	35				35	41		1		42	△7
エピペン投与											
血 圧 測 定	3,793	215	802	480	5,290	3,966	224	818	484	5,492	△202
心音呼吸音聴取	1,512	60	101	115	1,788	1,640	81	99	127	1,947	△159
血中酸素飽和度測定	3,804	214	811	488	5,317	3,976	224	820	491	5,511	△194
心 電 図 測 定	3,129	73	238	269	3,709	3,102	67	223	256	3,648	61
12誘導心電図伝送	460		9	45	514	406	3	8	56	473	41
その他の応急処置	3,578	199	751	452	4,980	3,627	201	745	431	5,004	△24
計	20,452	920	3,317	2,268	26,957	20,639	987	3,385	2,234	27,245	△288

※気道確保：※1 経鼻エアウェイ ※2 喉頭鏡・鉗子による異物除去 ※3 LT等処置 ※4 気管挿管処置

※在宅療法継続：※A 点滴処置が施された者 ※B 気管切開、人工肛門等の外瘻が施された者 ※C A・B以外の者

※1人につき複数の応急処置を行うこともあるため、搬送人員と処置項目の計の数とは一致しない場合があります。

※本表は、不搬送事案における現場での応急処置の件数も計上しています。

(13) 応急手当普及啓発活動の実施状況

(回、人)

区分 月別		救命入門コース	普通救命講習Ⅰ	うちeラーニング	普通救命講習Ⅱ	うちeラーニング	普通救命講習Ⅲ	うちeラーニング	上級救命講習	普及員講習	指導員講習	普及員再講習	ジュニア救命講習	計
		回数	人数											
1月	回数	3	4									2		9
	人数	72	205									80		357
2月	回数	3	4							1		1		9
	人数	105	107							10		15		237
3月	回数	3	2											5
	人数	203	33											236
4月	回数	1					1							2
	人数	31					10							41
5月	回数		2				3						1	6
	人数		25				34						7	66
6月	回数	12	2				1						1	16
	人数	259	21				20						29	329
7月	回数	7	2				2		1					12
	人数	125	48				45		14					232
8月	回数	3	4	4			2							9
	人数	39	89	89			55							183
9月	回数	4	1	1			1			1			1	8
	人数	65	21	21			10			6			13	115
10月	回数	2	3	2			1						2	8
	人数	39	35	23			16						136	226
11月	回数	4	6	2			1	1				4		15
	人数	90	65	22			13	13				51		219
12月	回数		3	1	1									4
	人数		39	17	11									50
令和7年	回数	42	33	10	1		12	1	1	2		7	5	103
	人数	1,028	688	172	11		203	13	14	16		146	185	2,291
令和6年	回数	45	30	8			4	2	1		1		2	83
	人数	998	631	109			39	21	8		4		22	1,702
増減	回数	△3	3	2	1		8	△1	0	2	△1	7	3	20
	人数	30	57	63	11		164	△8	6	16	△4	146	163	589

※ 区分の説明

救命入門コース（90分）：住民に対する応急手当の導入講習です。

普通救命講習Ⅰ（3時間）：住民に対する標準的な講習です。（主に成人に対する心肺蘇生法）

普通救命講習Ⅱ（4時間）：住民に対する標準的な講習です。（AEDの一定頻度使用者が対象の心肺蘇生法）

普通救命講習Ⅲ（3時間）：住民に対する標準的な講習です。（主に小児・乳児・新生児に対する心肺蘇生法）

e - ラーニング：事前にWEB講習を修了された方が対象で、講習時間が1時間短縮される講習です。

上級救命講習（8時間）：普通救命講習より高度な講習です。

普及員講習（24時間）：主として事業所又は防災組織等において、当該事業所の従業員又は防災組織等の構成員に対し、普通救命講習の指導に従事する者の講習です。

指導員講習（8時間）：当組合で行う上記講習会の指導に従事する者の講習です。

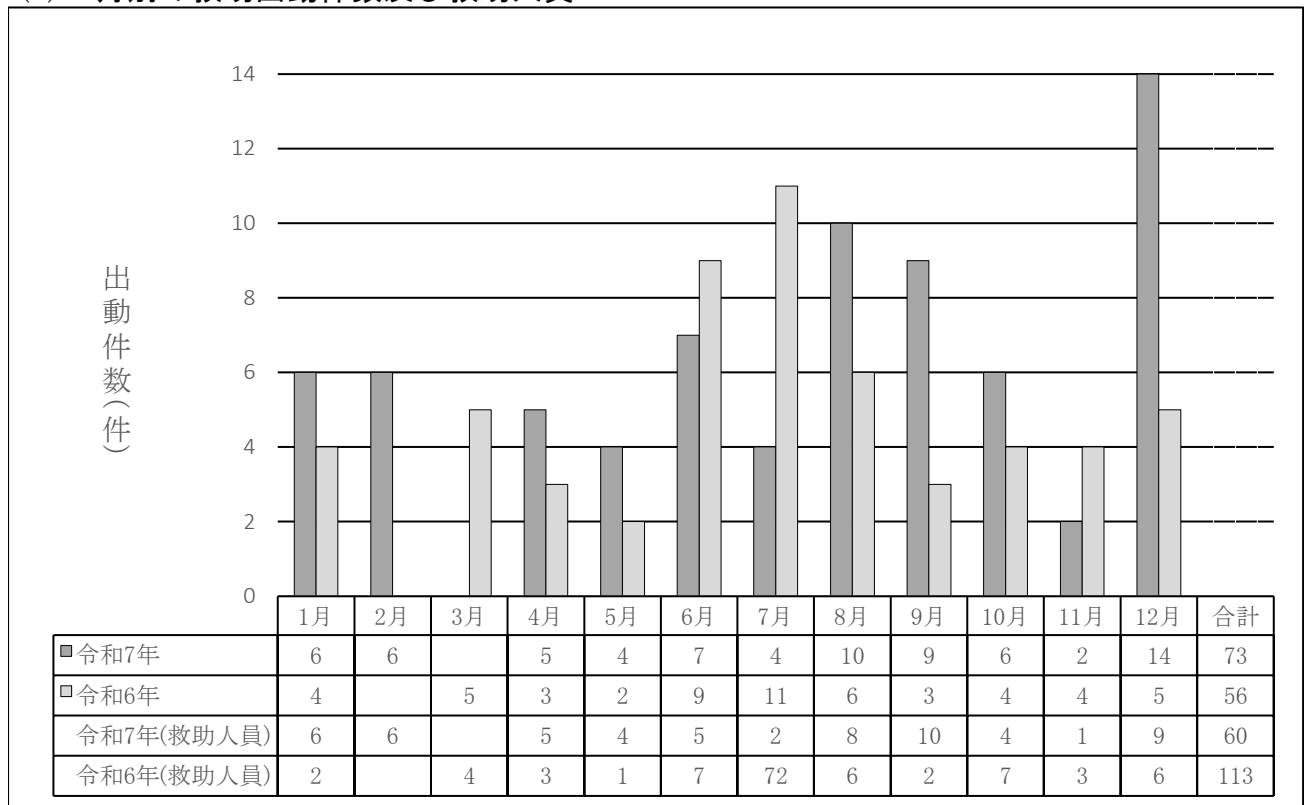
(14) 受講者居住地別応急手当普及啓発活動の推移（普及員再講習等を除く）

(人)

			令和2年以前	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	合 計
管内	酒田市	救命入門コース	11,239	187	401	648	728	653	13,856
		普通救命講習Ⅰ	34,968	441	231	611	415	473	37,139
		普通救命講習Ⅱ	706	9	10	10		10	745
		普通救命講習Ⅲ	328		60	90	36	157	671
		上級救命講習	1,208		14	9	6	11	1,248
		普及員講習	720		2			13	735
		計	49,169	637	718	1,368	1,185	1,317	54,394
	庄内町	救命入門コース	1,899	32	42	39	96	63	2,171
		普通救命講習Ⅰ	4,481	46	21	150	68	79	4,845
		普通救命講習Ⅱ	40						40
		普通救命講習Ⅲ	64		4	3	1	18	90
		上級救命講習	147		2	1	1	2	153
		普及員講習	51					3	54
		計	6,682	78	69	193	166	165	7,353
	遊佐町	救命入門コース	1,408	8	18	58	64	222	1,778
		普通救命講習Ⅰ	5,216	53	74	67	43	69	5,522
		普通救命講習Ⅱ	49						49
		普通救命講習Ⅲ	12		2	5		19	38
		上級救命講習	215		1				216
		普及員講習	69						69
		計	6,969	61	95	130	107	310	7,672
	計	救命入門コース	14,641	227	461	745	888	938	17,900
		普通救命講習Ⅰ	44,739	540	326	828	526	621	47,580
		普通救命講習Ⅱ	795	9	10	10		10	834
		普通救命講習Ⅲ	404		66	98	37	194	799
		上級救命講習	1,634		17	10	7	13	1,681
		普及員講習	840		2			16	858
		計	63,053	776	882	1,691	1,458	1,792	69,652
管外	管	救命入門コース	1,112	26	33	38	77	90	1,376
		普通救命講習Ⅰ	4,361	7	123	77	127	67	4,762
		普通救命講習Ⅱ	121		1			1	123
		普通救命講習Ⅲ	27			4	4	9	44
		上級救命講習	224	9		2		1	236
		普及員講習	37			6			43
		計	5,882	42	157	127	208	168	6,584
合計	計	救命入門コース	15,753	253	494	783	965	1,028	19,276
		普通救命講習Ⅰ	49,100	547	449	905	653	688	52,342
		普通救命講習Ⅱ	916	9	11	10		11	957
		普通救命講習Ⅲ	431		66	102	41	203	843
		上級救命講習	1,858	9	17	12	7	14	1,917
		普及員講習	877		2	6		16	901
		計	68,935	818	1,039	1,818	1,666	1,960	76,236

9 救 助 概 要

(1) 月別の救助出動件数及び救助人員



(2) 市町別の救助出動件数及び救助人員

(件)

市 町 別	年 別	救 助 事 故 種 別										合 計	
		火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	自 風 然 水 災 害 等	事 機 械 に よ る	事 建 物 等 に よ る	酸 ガ 欠 ス 事 及 び	破 裂 事 故	その他の事故		
		建 物	以 建 外 物								事 山 故 岳		そ の 他
酒 田 市	令和 7年	1 (1)		20 (15)	6 (4)		3 (3)	8 (4)	1 (1)			8 (4)	47 (32)
	令和 6年	1 (1)		16 (15)	7 (9)	2 (48)		8 (6)			2 (2)	6 (4)	42 (85)
庄 内 町	令和 7年			5 (9)	1 (1)						1		7 (10)
	令和 6年	1 (1)		5 (4)		1 (1)					1 (1)		8 (7)
遊 佐 町	令和 7年			8 (6)			1 (1)	1 (1)			7 (8)	2 (2)	19 (18)
	令和 6年			1		1 (17)					4 (4)		6 (21)
管 外	令和 7年												
	令和 6年												
令和7年計		1 (1)		33 (30)	7 (5)		4 (4)	9 (5)	1 (1)		8 (8)	10 (6)	73 (60)
令和6年計		2 (2)		22 (19)	7 (9)	4 (66)		8 (6)			7 (7)	6 (4)	56 (113)
増 減		△1 (△1)		11 (11)	0 (△4)	△4 (△66)	4 (4)	1 (△1)	1 (1)		1 (1)	4 (2)	17 (△53)

※ ()内は救助人員です。

(3) 消防救助技術指導会等出場状況（過去5年間）

山形県消防救助技術指導会

回数	実施年月日	出 場 種 目	成 績
32	R3.6.9	引 揚 救 助 ロープブリッジ救出 ※新型コロナウイルス 感染症に伴う縮小開催	
33	R4.6.29	引 揚 救 助 ほ ふ く 救 出 ロープブリッジ救出 ロープブリッジ渡過 は し ご 登 は ん ロープ応用登はん	入 賞 入 賞
34	R5.6.28	引 揚 救 助 ほ ふ く 救 出 ロープブリッジ救出 は し ご 登 は ん ロープ応用登はん	入 賞 入 賞 入 賞 入 賞
35	R6.6.27	引 揚 救 助 ほ ふ く 救 出 ロープブリッジ救出 は し ご 登 は ん ロープ応用登はん	入 賞 入 賞 入 賞
36	R7.6.26	引 揚 救 助 ほ ふ く 救 出 ロープブリッジ救出 は し ご 登 は ん ロープ応用登はん	入 賞 入 賞

東北地区支部消防救助技術指導会

回数	実施年月日	出 場 種 目	成 績
49	R3.7.8	開 催 中 止 ※新型コロナウイルス感染症のため	
50	R4.7.27	引 揚 救 助 ロープブリッジ救出	入 賞
51	R5.7.26	引 揚 救 助 ロープブリッジ救出	入 賞
52	R6.7.27	開 催 中 止 ※東北地区の大雨の影響による 災害対応優先のため	
53	R7.7.29	出 場 無 し	

全国消防救助技術大会

回数	実施年月日	出 場 種 目	成 績
51	R5.8.25	ロープ応用登はん	入 賞
53	R7.8.30	ロープ応用登はん	入 賞

1 0 消防活動概要

消防活動状況

区 分	令和7年			令和6年		
	回 数	車 両	人 員	回 数	車 両	人 員
総 数	3,572	4,520	12,993	3,507	4,834	13,644
火 災	36	197	697	36	246	1,007
内林野火災	1	10	32	1	6	20
風水害等の災害	7	14	53	3	9	38
演 習 訓 練						
広 報 指 導	1,016	1,641	4,091	1,222	1,884	4,675
警 防 調 査	530	739	2,019	513	728	1,946
火 災 原 因 調 査	29	40	159	33	65	248
特 別 警 戒						
捜 索						
予 防 査 察	1,394	1,033	2,918	1,292	1,130	3,046
誤 報 等	7	18	51	8	34	113
焼 跡 処 理	14	66	233	18	95	329
支 援 出 動	318	326	1,182	169	174	621
消 火	9	23	79	12	25	84
そ の 他	212	423	1,511	201	444	1,537

※ 「その他」は、自火報鳴動、ガス・油漏れ、調査、緊急通報システム、怪煙、住警器鳴動等の出動です。

1 1 特別警戒・気象状況

(1) 消防特別警戒実施状況

月別 種別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
第 1 次 特 別 警 戒	1回	2回				1回		5回	6回	5回	3回	1回	23回
	発 令 基 準 (1) 平均風速10m/s以上の風が30分間以上継続し、更に持続する見込みのとき。 (2) 乾燥注意報発表下、平均風速7m/s以上の風が30分間以上継続し、更に持続する見込みのとき。 (3) その他気象状況等が、火災予防上特に危険であると認められたとき。												
第 2 次 特 別 警 戒										1回			1回
	発 令 基 準 (1) 平均風速12m/s以上の風が30分間以上継続し、更に持続する見込みのとき。 (2) 乾燥注意報発表下、平均風速10m/s以上の風が30分間以上継続し、更に持続する見込みのとき。 (3) その他気象状況等が、火災予防上特に危険であると認められたとき。												
第 3 次 特 別 警 戒													
	発 令 基 準 (1) 平均風速15m/s以上の風が30分間以上継続し、更に持続する見込みのとき。 (2) 乾燥注意報発表下、平均風速12m/s以上の風が30分間以上継続し、更に持続する見込みのとき。 (3) その他気象状況等が、火災予防上特に危険であると認められたとき。												
第 4 次 特 別 警 戒													
	発 令 基 準 消防長が、気象予報等により当組合管内に、被害をもたらす可能性が高いと判断したときは、風速にかかわらず発令することができる。												
年 末 年 始 特 別 警 戒									8日間	5日間			13日間
特 命 特 別 警 戒													
防 火 宣 伝	随時実施しているが、更に気象状況等によっては回数を増やし実施している。												

(2) 月別気象状況

(R7. 1. 1～R7. 12. 31)

月別 種別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
平均気温 (℃)	2.7	2.5	6.7	11.4	16.0	22.1	27.7	27.3	23.6	16.1	10.3	5.7	平均 14.3
平均風速 (m/s)	4.7	6.1	4.9	4.2	3.8	3.0	3.1	3.4	3.6	3.8	4.7	5.6	平均 4.2
平均湿度 (%)	76	65	67	76	74	79	72	78	77	74	71	73	平均 74
降水量 (mm)	176.0	99.0	96.0	144.0	158.5	97.0	3.0	302.0	256.5	233.0	226.0	260.0	2051.0
降水日数 ※	25	20	12	19	13	14	2	18	16	15	20	27	201
最大風速 10m/ s 以上の日数	11	16	10	7	4	1	1	2	2	5	10	14	83
備 考	気 温			最高 37.0 ℃ 7月31日									
				最低 -3.4 ℃ 2月18日									
	風 速			最大 17.4m/ s 風向き 北北西 12月26日									
	瞬 間 風 速			最大 29.3m/ s 風向き 北北西 12月26日									
	湿 度			最小 20 % 4月27日									

※ 酒田特別地域気象観測所(酒田市亀ヶ崎)のデータ

※ 降水日数は、降水水量0.5mm以上の日数

(3) 地震回数

(R7. 1. 1～R7. 12. 31)

震 度	1	2	3	4	5		6		7
					弱	強	弱	強	
回 数	14	7	2	0	0	0	0	0	0

※ 酒田特別地域気象観測所(酒田市亀ヶ崎)における震度

1 2 防 火 对 象 物

(1) 政令防火対象物の現況

(R8.4.1)

区 分			対象物数	酒田市	庄内町	遊佐町
計			5,047	4,049	591	407
(1)	イ	劇場等	12	9	2	1
	ロ	公会堂等	106	73	19	14
(2)	イ	キャバレー等				
	ロ	遊技場等	10	8	1	1
	ハ	風俗営業等				
	ニ	カラオケ等	4	4		
(3)	イ	待合等	5	5		
	ロ	飲食店	113	98	7	8
(4)	百貨店等		306	264	27	15
(5)	イ	旅館等	69	44	11	14
	ロ	共同住宅等	858	787	58	13
(6)	イ	(1) 病院等	5	4	1	
		(2) 特定診療科目等				
		(3) 有床診療所等	5	4		1
		(4) 無床診療所	102	87	9	6
	ロ	(1) 高齢者施設	98	79	10	9
		(2) 生活保護者施設	1	1		
		(3) 児童施設				
		(4) 障がい児施設	1			1
		(5) 障がい者施設	11	6	1	4
	ハ	(1) 高齢者施設	39	33	3	3
		(2) 生活保護者施設	1			1
		(3) 児童施設	51	40	6	5
		(4) 障がい児施設	8	7		1
		(5) 障がい者施設	40	36	3	1
	ニ	幼稚園等	11	7	4	
(7)	小中学校等		119	89	21	9
(8)	図書館等		14	11	2	1
(9)	イ	蒸気浴場等				
	ロ	イ以外の公衆浴場	3	1	1	1
(10)	停車場等		2	2		
(11)	神社等		106	68	28	10
(12)	イ	工場等	911	681	131	99
	ロ	テレビスタジオ				
(13)	イ	車庫等	106	78	18	10
	ロ	格納庫	1	1		
(14)	倉庫		880	703	108	69
(15)	前各項以外		764	591	88	85
(16)	イ	複合（特定）	174	139	20	15
	ロ	複合（非特定）	90	72	11	7
(17)	文化財等		21	17	1	3
(18)	アーケード					

※ (6) 項ロは、火災発生時に自力で避難することが困難な方が入所する社会福祉施設等

※ (6) 項ハは、(6) 項ロ以外の社会福祉施設等

(2) 立入検査の実施状況

(R7. 4. 1～R8. 3. 31)

区 分			査察件数	酒田市	庄内町	遊佐町
計			1,504	1,177	182	145
(1)	イ	劇場等	11	8	2	1
	ロ	公会堂等	86	60	14	12
(2)	イ	キャバレー等				
	ロ	遊技場等	6	4	1	1
	ハ	風俗営業等				
	ニ	カラオケ等	3	3		
(3)	イ	待合等	3	3		
	ロ	飲食店	54	42	10	2
(4)	百貨店等		124	109	10	5
(5)	イ	旅館等	83	65	6	12
	ロ	共同住宅等	26	25		1
(6)	イ	(1) 病院等	5	4	1	
		(2) 特定診療科目等				
		(3) 有床診療所等	3	2		1
		(4) 無床診療所	16	12	3	1
	ロ	(1) 高齢者施設	60	49	6	5
		(2) 生活保護者施設				
		(3) 児童施設				
		(4) 障がい児施設	1			1
		(5) 障がい者施設	7	6	1	
	ハ	(1) 高齢者施設	15	13	1	1
		(2) 生活保護者施設	1			1
		(3) 児童施設	33	27	4	2
		(4) 障がい児施設	4	3		1
		(5) 障がい者施設	11	11		
	ニ	幼稚園等	6	4	2	
(7)	小中学校等		60	40	15	5
(8)	図書館等		5	5		
(9)	イ	蒸気浴場等				
	ロ	イ以外の公衆浴場	2	1		1
(10)	停車場等		4	4		
(11)	神社等		35	20	10	5
(12)	イ	工場等	228	170	29	29
	ロ	テレビスタジオ				
(13)	イ	車庫等	36	31	3	2
	ロ	格納庫				
(14)	倉庫		222	181	20	21
(15)	前各項以外		196	158	17	21
(16)	イ	複合（特定）	102	74	21	7
	ロ	複合（非特定）	28	19	5	4
(17)	文化財等		28	24	1	3
(18)	アーケード					

※ (6) 項ロは、火災発生時に自力で避難することが困難な方が入所する社会福祉施設等

※ (6) 項ハは、(6) 項ロ以外の社会福祉施設等

(3) 中高層建築物の現況

(R8. 4. 1)

区 分			計	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階
計			217	138	42	16	6	7		6	1	1
(1)	イ	劇場等	2	1	1							
	ロ	公会堂等	3	1	1	1						
(2)	イ	キャバレー等	1	1								
	ロ	遊技場等										
	ハ	風俗営業等										
	ニ	カラオケ等										
(3)	イ	待合等										
	ロ	飲食店	4	4								
(4)	百貨店等		2	1		1						
(5)	イ	旅館等	13	3	3		3	1		3		
	ロ	共同住宅等	91	68	17	1		2		2	1	
(6)	イ	(1) 病院等	4		2	1		1				
		(2) 特定診療科目等	1	1								
		(3) 有床診療所等										
		(4) 無床診療所	2	2								
	ロ	(1) 高齢者施設										
		(2) 生活保護者施設										
		(3) 児童施設										
		(4) 障がい児施設										
		(5) 障がい者施設										
	ハ	(1) 高齢者施設										
		(2) 生活保護者施設										
		(3) 児童施設										
		(4) 障がい児施設										
		(5) 障がい者施設										
	ニ	幼稚園等										
(7)	小中学校等		15	13	1	1						
(8)	図書館等											
(9)	イ	蒸気浴場等										
	ロ	イ以外の公衆浴場										
(10)	停車場等											
(11)	神社等											
(12)	イ	工場等	17	13	1	2				1		
	ロ	テレビスタジオ										
(13)	イ	車庫等	1		1							
	ロ	格納庫										
(14)	倉庫		1	1								
(15)	前各項以外		30	14	9	2	3	2				
(16)	イ	複合(特定)	27	13	5	7		1				1
	ロ	複合(非特定)	3	2	1							

※ 使用休止している中高層建築物を含む

※ (6) 項ロは、火災発生時に自力で避難することが困難な方が入所する社会福祉施設等

※ (6) 項ハは、(6) 項ロ以外の社会福祉施設等

(4) 防火管理者選任状況

(R8. 4. 1)

区 分			甲種防火 対象物数	乙種防火 対象物数	届出済防火対象物数	
					甲種	乙種
計			857	166	847	163
(1)	イ	劇場等	12	1	12	1
	ロ	公会堂等	69	17	68	17
(2)	イ	キャバレー等				
	ロ	遊技場等	8		8	
	ハ	風俗営業等				
	ニ	カラオケ等	4		4	
(3)	イ	待合等	2		2	
	ロ	飲食店	30	39	29	38
(4)	百貨店等		149	52	147	52
(5)	イ	旅館等	30	6	30	6
	ロ	共同住宅等	18		16	
(6)	イ	(1) 病院等	3		3	
		(2) 特定診療科目等				
		(3) 有床診療所等	4		4	
		(4) 無床診療所	10	1	10	1
	ロ	(1) 高齢者施設	66		66	
		(2) 生活保護者施設				
		(3) 児童施設				
		(4) 障がい児施設	1		1	
		(5) 障がい者施設	4		4	
	ハ	(1) 高齢者施設	20	1	20	1
		(2) 生活保護者施設				
		(3) 児童施設	38	1	37	1
		(4) 障がい児施設	1		1	
		(5) 障がい者施設	8	2	8	2
	ニ	幼稚園等	6		6	
(7)	小中学校等		47	1	47	1
(8)	図書館等		9	1	9	1
(9)	イ	蒸気浴場等				
	ロ	イ以外の公衆浴場	2		2	
(10)	停車場等					
(11)	神社等		56	22	54	22
(12)	イ	工場等	23		23	
	ロ	テレビスタジオ				
(13)	イ	車庫等	1		1	
	ロ	格納庫				
(14)	倉庫		1	2	1	2
(15)	前各項以外		85	10	85	9
(16)	イ	複合（特定）	99	8	98	7
	ロ	複合（非特定）	48		48	
(17)	文化財等		3	2	3	2

※ (6) 項ロは、火災発生時に自力で避難することが困難な方が入所する社会福祉施設等

※ (6) 項ハは、(6) 項ロ以外の社会福祉施設等

(5) 消防同意等の状況

(R7. 4. 1～R8. 3. 31)

区 分		酒田市	庄内町	遊佐町	計
防 火 対 象 物	新 築	23	3	1	27
	その他	10		2	12
専 用 住 宅	新 築	49	2		51
	その他	1			1
上 記 以 外 の 建 物	新 築	36	3	2	41
	その他	5		1	6
計		124	8	6	138

13 危険物施設

～令和8年度 危険物安全週間推進標語～

つかみ取れ！ めざす無事故の頂を

(1) 市町別危険物施設数

(R8.4.1)

市町別 施設別		酒田市	庄内町	遊佐町	計
製 造 所		3	1	4	8
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	57	5	7	69
	屋外タンク 貯 蔵 所	72 (17)	22	15	109 (17)
	屋内タンク 貯 蔵 所	5		1	6
	地下タンク 貯 蔵 所	104	12	14	130
	簡易タンク 貯 蔵 所	1	1		2
	移動タンク 貯 蔵 所	153	16	15	184
	屋 外 貯 蔵 所	10	2	3	15
取 扱 所	給 油 取 扱 所	72 (24)	15 (7)	10 (3)	97 (34)
	第1種販売 取 扱 所	1			1
	第2種販売 取 扱 所				
	移 送 取 扱 所	10			10
	一 般 取 扱 所	91	15	7	113
合 計		579	89	76	744

※「屋外タンク貯蔵所」の()は、特定屋外タンク貯蔵所(容量が1,000kl以上)の再掲を、また、「給油取扱所」の()は、自家用給油取扱所の再掲を示す。

(2) 倍数別危険物施設数

(R8.4.1)

施設別 倍数別	製造所	貯蔵所							取扱所					計
		屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所	
5倍以下		22	16	5	74	2	119	6	5				51	300
5倍を超え 10倍以下	2	22	13		34		5	8	7				24	115
10倍を超え 50倍以下	2	14	28	1	17		9	1	31	1			25	129
50倍を超え 100倍以下	1	7	8		4		43		9				4	76
100倍を超え 150倍以下	1		11				8		9					29
150倍を超え 200倍以下		3	1						11				2	17
200倍を超え 1,000倍以下	1		17		1				25			2	3	49
1,000倍を超え 5,000倍以下	1		12									4	3	20
5,000倍を超え 10,000倍以下			2									3	1	6
10,000倍を 超えるもの		1	1									1		3
合計	8	69	109	6	130	2	184	15	97	1		10	113	744

(3) 容量別屋外タンク貯蔵所数

(R8.4.1)

類 別 容 量 別	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類	計
100kl未満				73			73
100kl以上 500kl未満				17			17
500kl以上 1,000kl未満				2			2
1,000kl以上 5,000kl未満				15			15
5,000kl以上 10,000kl未満				2			2
合 計				109			109

(4) 類別危険物施設数

(R8.4.1)

施 設 別 類 別	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所					計
		屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	給 油 取 扱 所	第 一 種 販 売 取 扱 所	第 二 種 販 売 取 扱 所	移 送 取 扱 所	一 般 取 扱 所	
第 1 類	1	1												2
第 2 類		1												1
第 3 類														
第 4 類	7	64	109	6	130	2	184	15	97	1		10	111	736
第 5 類		1												1
第 6 類														
混 在		2											2	4
合 計	8	69	109	6	130	2	184	15	97	1		10	113	744

(5) 危険物許認可等の状況

施設別 年度別 項目		製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所					計	増減
			屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タン ク 貯 蔵 所	屋 内 タン ク 貯 蔵 所	地 下 タン ク 貯 蔵 所	簡 易 タン ク 貯 蔵 所	移 動 タン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	給 油 取 扱 所	第 一 種 販 売 取 扱 所	第 二 種 販 売 取 扱 所	移 送 取 扱 所	一 般 取 扱 所		
設 置 許 可	令和7年度	1	1	2				4	1					2	11	△ 1
	令和6年度			1				11							12	
変 更 許 可	令和7年度	4	4	5			1	11		15			1	16	57	4
	令和6年度	6		3		1		4		20			3	16	53	
設 置 完 成 検 査	令和7年度		1					3	1					1	6	△ 8
	令和6年度			2				11						1	14	
変 更 完 成 検 査	令和7年度	2	4	4			1	11		15			1	16	54	5
	令和6年度	7		3		1		4		15			3	16	49	
廃 止 届	令和7年度		1	5		1		9	1		1			5	23	△ 23
	令和6年度			2		3		22	14	2				3	46	
仮 使 用 承 認	令和7年度	2	4	4						13			1	12	36	△ 6
	令和6年度	7		3						16				16	42	
水 張 検 査	令和7年度														2	2
	令和6年度															
水 圧 検 査	令和7年度															
	令和6年度															
基 礎 地 盤 検 査	令和7年度															
	令和6年度															
溶 接 部 検 査	令和7年度															
	令和6年度															
予 防 規 程 認 可	令和7年度														5	△ 4
	令和6年度														9	
仮貯蔵・仮 取扱い承認	令和7年度														58	11
	令和6年度														47	

※ 廃止届の件数には、移動タンク貯蔵所で他行政庁への転出した件数を含む。

(6) 危険物施設の立入検査状況

市 町 別 施 設 別 年 度 別			酒田市	庄内町	遊佐町	計	増減	
製 造 所			令和7年度	3	1	4	8	△ 1
			令和6年度	3	1	5	9	
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	令和7年度	18	2	4	24	△ 40	
		令和6年度	52	5	7	64		
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	令和7年度	65	17	14	96	21	
		令和6年度	46	17	12	75		
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	令和7年度	4			4	0	
		令和6年度	4			4		
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	令和7年度	44	5	2	51	△ 18	
		令和6年度	52	7	10	69		
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	令和7年度	1	1		2	1	
		令和6年度		1		1		
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	令和7年度	175	15	6	196	6	
		令和6年度	167	16	7	190		
	屋 外 貯 蔵 所	令和7年度	7	1	1	9	△ 3	
		令和6年度	8		4	12		
取 扱 所	給 油 取 扱 所	令和7年度	73	15	9	97	2	
		令和6年度	72	14	9	95		
	第 1 種 販 売 取 扱 所	令和7年度					△ 1	
		令和6年度	1			1		
	第 2 種 販 売 取 扱 所	令和7年度						
		令和6年度						
	移 送 取 扱 所	令和7年度	10			10		
		令和6年度	10			10		
一 般 取 扱 所	令和7年度	57	11	3	71			
	令和6年度	63	5	3	71			
合 計			令和7年度	457	68	43	568	△ 33
			令和6年度	478	66	57	601	

資 料 編

目 次

1 歴代議会議長等・管理者等・監査委員・消防長等

(1) 議会議長等	1
(2) 管理者等	3
(3) 監査委員	5
(4) 消防長等	6

2 管内消防団

(1) 非常備消防費予算	13
(2) 管内の階級別定員	13
(3) 管内の年齢別構成	14
(4) 報酬関係	15
(5) 消防機械数（概要）	16
(6) 消防機械数（詳細）	16
(7) 歴代消防団長	19

3 防火クラブ等

(1) 酒田地区幼少年防火委員会	22
(2) 少年消防クラブ	22
(3) 幼年消防クラブ	23
(4) 火災予防普及機材等	25

1 歴代議会議長等・管理者等
監査委員・消防長等

(1) 議 会 議 長 等

【酒田地区消防組合】

	歴代	氏名	就任	退任	備考
議長	初代	小松 仟秋	S 48. 4. 18	S 52. 5. 14	酒田市選出
	二代	佐藤 親次郎	〃 52. 6. 2	〃 56. 5. 11	〃
	三代	今井 紀一郎	〃 56. 6. 2	〃 58. 5. 1	〃
	四代	小林 伝吉	〃 58. 6. 8	〃 60. 5. 13	〃
	五代	斎藤 徳蔵	〃 60. 6. 25	〃 62. 5. 1	〃
	六代	斎藤 龍彌	〃 62. 6. 4	H 元. 5. 12	〃
	七代	斎藤 辰男	H 元. 5. 29	〃 3. 5. 1	〃
	八代	本多 正弘	〃 3. 6. 3	〃 5. 5. 7	〃
	九代	荒生 英夫	〃 5. 6. 1	〃 7. 5. 1	〃
	十代	早坂 新五郎	〃 7. 5. 31	〃 9. 5. 9	〃
	十一代	本多 正弘	〃 9. 5. 30	〃 11. 5. 1	〃
	十二代	佐藤 宮太	〃 11. 5. 1	〃 13. 5. 17	〃
	十三代	斎藤 勝郎	〃 13. 5. 31	〃 15. 5. 1	〃
	十四代	橋本 明宗	〃 15. 5. 26	〃 17. 5. 13	〃
	十五代	菅井 儀一	〃 17. 8. 4	〃 17. 12. 2	〃
	十六代	佐藤 善一	〃 18. 1. 13	〃 19. 12. 3	〃
	十七代	毛屋 実	〃 19. 12. 4	〃 20. 3. 31	〃

【酒田地区広域行政組合】

議 長	初	代	毛	屋	実	H 20. 4. 1	H 21. 11. 12	酒田市選出
	二	代	佐	藤	勝	〃 21. 11. 13	〃 23. 11. 24	〃
	三	代	後	藤	孝也	〃 23. 12. 26	〃 25. 11. 12	〃
	四	代	堀		豊明	〃 25. 12. 20	〃 27. 11. 25	〃
	五	代	荒	生	令悦	〃 27. 12. 24	〃 29. 11. 12	〃
	六	代	佐	藤	猛	〃 29. 12. 22	R 元. 11. 26	〃
	七	代	佐	藤	伸二	R 元. 12. 26	〃 3. 11. 12	〃
	八	代	富	樫	寛	〃 3. 12. 24	〃 5. 11. 22	〃
	九	代	田	中	斉	〃 5. 12. 22	〃 7. 11. 12	〃
	十	代	田	中	廣	〃 7. 12. 24		〃

【酒田地区消防組合】

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
副	初 代	金 子 秀 夫	S 48. 4. 18	S 48. 6. 28	遊佐町選出
	二 代	村 上 光 金	" 48. 7. 4	" 50. 6. 30	"
	三 代	石 垣 謙太郎	" 50. 8. 25	" 52. 6. 13	"
	四 代	渋 谷 輝 悦	" 52. 8. 16	" 54. 6. 30	"
	五 代	高 橋 伝 治	" 54. 8. 29	" 56. 6. 30	"
	六 代	菅 原 与喜夫	" 56. 8. 29	" 58. 5. 2	"
議	七 代	金 野 春 登	" 58. 8. 23	" 60. 6. 30	"
	八 代	後 藤 硯 昭	" 60. 8. 22	" 62. 6. 30	"
	九 代	土 門 隆	" 62. 8. 31	H 元. 6. 30	"
長	十 代	高 橋 秀 一	H 元. 8. 29	" 3. 6. 30	"
	十一代	東海林 栄 一	" 3. 8. 14	" 7. 6. 30	"
	十二代	菅 原 慶起智	" 7. 8. 8	" 11. 6. 30	"
	十三代	高 橋 忠 治	" 11. 8. 24	" 15. 6. 30	"
	十四代	堀 満 弥	" 15. 8. 26	" 17. 12. 2	"
	十五代	荒 生 令 悦	" 18. 1. 13	" 19. 12. 3	酒田市選出
	十六代	長谷川 裕	" 19. 12. 4	" 20. 3. 31	"

【酒田地区広域行政組合】

副 議 長	初 代	長谷川 裕	H 20. 4. 1	H 21. 11. 12	酒田市選出
	二 代	佐 藤 猛	" 21. 11. 13	" 23. 11. 24	"
	三 代	市 原 栄 子	" 23. 12. 26	" 25. 11. 12	"
	四 代	高 橋 正 和	" 25. 12. 20	" 27. 11. 25	"
	五 代	田 中 齊	" 27. 12. 24	" 29. 11. 12	"
	六 代	阿 部 ひとみ	" 29. 12. 22	" 31. 1. 31	"
	七 代	五十嵐 英 治	" 31. 2. 22	R 元. 11. 26	"
	八 代	武 田 恵 子	R 元. 12. 26	" 7. 11. 22	"
	九 代	佐 藤 喜 紀	" 7. 12. 24		"

(2) 管 理 者 等

【酒田地区消防組合】

	市町名	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
管理者	酒田市	初 代	相 馬 大 作	S 48. 4. 1	H 3. 5. 1	酒田市長
		二 代	大 沼 昭	H 3. 5. 2	〃 11. 5. 1	〃
		三 代	阿 部 寿 一	〃 11. 5. 2	〃 20. 3. 31	〃

【酒田地区広域行政組合】

管理者	酒田市	初 代	阿 部 寿 一	H 20. 4. 1	H 24. 9. 14	酒田市長
		二 代	本 間 正 巳	〃 24. 10. 29	〃 27. 7. 20	〃
		三 代	丸 山 至	〃 27. 9. 7	R 5. 9. 5	〃
		四 代	矢 口 明 子	R 5. 9. 6		〃

【酒田地区消防組合】

	市町名	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
副 管 理 者	酒 田 市	初 代	富 樫 哲 夫	S 48. 4. 1	S 50. 9. 9	酒田市助役
		二 代	佐 藤 貞 治	〃 50. 11. 4	〃 58. 11. 3	〃
		三 代	板 垣 庄 二	〃 58. 11. 4	H 3. 11. 3	〃
		初 代	中 村 護	H 19. 4. 1	H 20. 3. 31	酒田市副市長
		初 代	大 滝 泰 男	S 48. 4. 1	S 57. 11. 6	八幡町長
		二 代	遠 田 士 郎	〃 57. 11. 7	H 6. 11. 6	〃
		三 代	後 藤 孝 司	H 6. 11. 7	〃 17. 9. 30	〃
		初 代	後 藤 俊 治	S 48. 4. 1	S 48. 8. 18	松山町長
		二 代	土 方 大 美	〃 48. 9. 21	H 元. 9. 19	〃
		三 代	佐々木 藤 正	H 元. 9. 20	〃 17. 9. 30	〃
		初 代	莊 司 醇	S 48. 4. 1	S 57. 8. 23	平田町長
		二 代	高 橋 昭 七	〃 57. 8. 29	H 6. 8. 28	〃
		三 代	加 藤 寛 英	H 6. 8. 29	〃 17. 9. 30	〃
	庄 内 町	初 代	原 田 眞 樹	H 17. 7. 1	H 20. 3. 31	庄内町長
		初 代	田 沢 一 二	S 48. 4. 1	S 60. 11. 17	立川町長
		二 代	舘 林 茂 樹	〃 60. 11. 18	H 13. 11. 17	〃
		三 代	清 野 義 勝	H 13. 11. 18	〃 17. 6. 30	〃
		初 代	梅 木 義八郎	S 48. 4. 1	S 60. 11. 17	余目町長
		二 代	奥 山 俊 一	H 2. 7. 22	H 14. 7. 21	〃
	遊佐町	三 代	原 田 眞 樹	〃 14. 7. 22	〃 17. 6. 30	〃
		初 代	高 橋 栄 造	S 48. 4. 1	S 52. 3. 18	遊佐町長
		二 代	奥 山 佳 介	〃 52. 3. 19	〃 60. 3. 18	〃
		三 代	菅 原 与喜夫	〃 60. 3. 19	H 5. 3. 18	〃
		四 代	小野寺 喜一郎	H 5. 3. 19	〃 20. 3. 31	〃

【酒田地区広域行政組合】

	市町名	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
副 管 理 者	酒田市	初 代	中 村 護	H 20. 4. 1	H 21. 11. 12	酒田市副市長
		二 代	本 間 正 巳	〃 21. 11. 13	〃 24. 9. 28	〃
		三 代	丸 山 至	〃 24. 12. 18	〃 27. 8. 7	〃
		四 代	矢 口 明 子	〃 28. 2. 12	R 4. 12. 31	〃
		五 代	安 川 智 之	R 5. 1. 1		〃
	庄内町	初 代	原 田 眞 樹	H 20. 4. 1	R 3. 7. 30	庄内町長
		二 代	富 樫 透	R 3. 7. 31		〃
	遊佐町	初 代	小野寺 喜一郎	H 20. 4. 1	H 21. 3. 18	遊佐町長
		二 代	時 田 博 機	〃 21. 3. 19	R 6. 2. 10	〃
		三 代	松 永 裕 美	R 6. 3. 24		〃

【酒田地区消防組合】

	市町名	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
収 入 役	酒田市	初 代	伊 藤 善 三	S 48. 4. 1	S 52. 12. 31	酒田市収入役
		二 代	庄 司 與 作	〃 53. 1. 1	〃 58. 4. 30	〃
		三 代	桜 井 求 一	〃 58. 5. 17	H 元. 5. 16	〃
		四 代	大 沼 昭	H 元. 5. 17	〃 2. 10. 16	〃
		五 代	池 田 眞 幸	〃 2. 10. 17	〃 8. 5. 16	〃
		六 代	佐 藤 昭 雄	〃 8. 5. 17	〃 11. 5. 31	〃
		七 代	加 藤 勝 記	〃 11. 10. 1	〃 19. 3. 31	〃
会計管理者	酒田市	初 代	粕 谷 充	H 19. 4. 1	H 20. 3. 31	酒田市会計管理者

【酒田地区広域行政組合】

	市町名	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
会 計 管 理 者	酒田市	初 代	粕 谷 充	H 20. 4. 1	H 21. 3. 31	酒田市会計管理者
		二 代	高 橋 清 貴	〃 21. 4. 1	〃 22. 3. 31	〃
		三 代	相 蘇 清太郎	〃 22. 4. 1	〃 23. 3. 31	〃
		四 代	前 田 茂 実	〃 23. 4. 1	〃 24. 3. 31	〃
		五 代	齋 藤 勉	〃 24. 4. 1	〃 26. 3. 31	〃
		六 代	児 玉 光 二	〃 26. 4. 1	〃 27. 3. 31	〃
		七 代	池 田 成 男	〃 27. 4. 1	〃 28. 3. 31	〃
		八 代	須 藤 秀 明	〃 28. 4. 1	〃 29. 3. 31	〃
		九 代	田 村 喬	〃 29. 4. 1	〃 30. 3. 31	〃
		十 代	阿 部 武	〃 30. 4. 1	〃 31. 3. 31	〃
		十一代	熊 谷 智	〃 31. 4. 1	R 3. 3. 31	〃
		十二代	土 井 義 孝	R 3. 4. 1	〃 4. 3. 31	〃
		十三代	斎 藤 徹	〃 4. 4. 1	〃 6. 3. 31	〃
		十四代	松 田 俊 一	〃 6. 4. 1	〃 7. 3. 31	〃
		十五代	劔 持 ゆ き	〃 7. 4. 1	〃 8. 3. 31	〃
		十六代	奥 山 智 明	〃 8. 4. 1		〃

(3) 監 査 委 員

【酒田地区消防組合】

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
識 見	初 代	庄 司 興 作	S 48. 4. 18	S 52. 12. 31	
	二 代	佐 藤 弘	〃 53. 1. 1	〃 58. 9. 30	
	三 代	菅 原 文 雄	〃 58. 10. 25	〃 63. 3. 31	
	四 代	鎧 谷 和 雄	〃 63. 4. 19	〃 63. 5. 20	
	五 代	小 松 康 治	〃 63. 7. 4	H 4. 6. 9	
	六 代	出 嶋 義 弘	H 4. 7. 14	〃 11. 5. 31	
	七 代	今 井 安 弘	〃 11. 11. 5	〃 15. 9. 30	
	八 代	阿 部 敬 蔵	〃 15. 11. 12	〃 20. 3. 31	

【酒田地区広域行政組合】

識 見	初 代	和 田 邦 雄	H 20. 4. 24	H 24. 3. 31	
	二 代	加 藤 裕	〃 24. 4. 24	R 2. 3. 31	
	三 代	大 石 薫	R 2. 4. 16		

【酒田地区消防組合】

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
組 合 議 員	初 代	佐 藤 一 男	S 48. 4. 18	S 54. 4. 29	余目町選出
	二 代	中 村 忠	〃 54. 6. 8	〃 58. 5. 2	〃
	三 代	佐 藤 源 徳	〃 58. 6. 8	〃 62. 4. 29	〃
	四 代	岡 部 正 二	〃 62. 6. 4	H 3. 4. 29	〃
	五 代	中 村 忠	H 3. 6. 3	〃 8. 12. 31	〃
	六 代	日下部 忠 明	〃 9. 2. 28	〃 11. 4. 30	〃
	七 代	伊 藤 勝	〃 11. 6. 1	〃 15. 4. 29	〃
	八 代	齋 藤 禎	〃 15. 5. 26	〃 18. 6. 30	庄内町選出 H17. 8. 4
	九 代	齋 藤 君 夫	〃 18. 7. 24	〃 20. 3. 31	〃

【酒田地区広域行政組合】

組 合 議 員	初 代	齋 藤 君 夫	H 20. 4. 1	H 22. 7. 22	庄内町選出
	二 代	齋 藤 健 一	〃 22. 7. 23	〃 26. 7. 22	〃
	三 代	小 林 清 吾	〃 26. 7. 23	〃 30. 6. 30	〃
	四 代	五十嵐 啓 一	〃 30. 7. 24	R 4. 7. 19	〃
	五 代	石 川 武 利	R 4. 7. 20		〃

(4) 消 防 長 等

【酒田市消防本部】

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
消 防 長	初 代	本 間 重 三	S 24. 4. 1	S 34. 4. 29	酒田市長兼務
		斎 藤 仁 八	〃 27. 4. 1	〃 29. 8. 4	副消防長、酒田市助役兼務
		川 合 多智雄	〃 29. 8. 5	〃 36. 3. 31	〃 (退職日付消防長)
	二 代	小 山 孫次郎	〃 34. 5. 1	〃 36. 3. 31	酒田市長兼務
	三 代	梅 津 藤一郎	〃 36. 4. 1	〃 39. 4. 30	
	四 代	本 間 信 雄	〃 39. 5. 1	〃 40. 3. 31	
	五 代	斎 藤 正 一	〃 40. 4. 1	〃 43. 4. 30	
	六 代	市 川 勝	〃 43. 5. 1	〃 45. 4. 12	
	七 代	渋谷 賢 二	〃 45. 4. 13	〃 47. 4. 30	
	八 代	上 林 銀一郎	〃 47. 5. 1	〃 48. 3. 31	

【酒田地区消防組合消防本部】

消 防 長	初 代	上 林 銀一郎	S 48. 4. 1	S 51. 10. 29	警防課長兼務 (H4. 11. 1～H5. 3. 31)
	二 代	小 熊 武 弘	〃 51. 12. 1	〃 55. 8. 31	
	三 代	斎 藤 専 一	〃 55. 9. 1	〃 58. 6. 30	
	四 代	小 松 康 治	〃 58. 7. 1	〃 63. 3. 31	
	五 代	本 間 恒 輔	〃 63. 4. 1	H 2. 3. 31	
	六 代	阿 部 昭四郎	H 2. 4. 1	〃 4. 3. 31	
	七 代	前 田 弘	〃 4. 4. 1	〃 6. 3. 31	
	八 代	加 藤 重 義	〃 6. 4. 1	〃 7. 3. 31	
	九 代	今 井 安 弘	〃 7. 4. 1	〃 10. 3. 31	
	十 代	渡 会 豊 明	〃 10. 4. 1	〃 11. 10. 7	
	十一代	曾 根 秀 輝	〃 11. 10. 8	〃 15. 9. 30	
	十二代	阿 彦 實	〃 15. 10. 1	〃 19. 3. 31	
	十三代	海 藤 成 雄	〃 19. 4. 1	〃 20. 3. 31	

【酒田地区広域行政組合消防本部】

消 防 長	初 代	海 藤 成 雄	H 20. 4. 1	H 21. 12. 13	
	二 代	高 橋 清 貴	〃 22. 1. 1	〃 25. 3. 31	
	三 代	高 橋 準 一	〃 25. 4. 1	〃 27. 3. 31	
	四 代	土 井 寿 信	〃 27. 4. 1	〃 29. 3. 31	
	五 代	今 野 哲 昭	〃 29. 4. 1	R 2. 3. 31	
	六 代	佐 藤 和 彦	R 2. 4. 1	〃 3. 3. 31	
	七 代	日下部 進	〃 3. 4. 1	〃 6. 3. 31	
	八 代	齊 藤 政 晴	〃 6. 4. 1	〃 7. 3. 31	
	九 代	粕 谷 博 志	〃 7. 4. 1	〃 8. 3. 31	
	十 代	白 旗 博 幸	〃 8. 4. 1		

【酒田地区消防組合消防本部】

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
消 防 次 長	初 代	佐 藤 彌 市	S 52. 2. 1	S 57. 12. 31	消防署長兼務 (S 52. 2. 1～S 53. 6. 30) 予防課長兼務 (S 53. 7. 1～S 57. 12. 31)
	二 代	佐 藤 三 郎	〃 58. 1. 1	〃 61. 3. 31	消防署長兼務
	三 代	中 川 浩 二	〃 61. 4. 1	H 元. 3. 31	〃
	四 代	澁 谷 美喜男	H 元. 4. 1	〃 4. 10. 26	〃 (H元. 4. 1～H4. 3. 31)
	五 代	五十嵐 淳 二	〃 5. 4. 1	〃 10. 3. 31	警防課長兼務 (H4. 4. 1～H4. 10. 26)
					警防課長兼務 (H5. 4. 1～H8. 3. 31) 消防署長兼務 (H8. 4. 1～H10. 3. 31)

【酒田地区広域行政組合消防本部】

消 防 次 長	初 代	櫻 田 常 夫	H 21. 4. 1	H 23. 3. 31	消防署長兼務
	二 代	赤 谷 義 勝	〃 25. 4. 1	〃 26. 3. 31	〃
	三 代	土 井 寿 信	〃 26. 4. 1	〃 27. 3. 31	〃
	四 代	今 野 哲 昭	〃 27. 4. 1	〃 29. 3. 31	予防課長兼務
	五 代	佐 藤 和 彦	〃 29. 4. 1	〃 30. 3. 31	警防課長兼務
	〃	〃	〃 30. 4. 1	R 2. 3. 31	消防署長兼務
	六 代	元 木 三十志	〃 30. 4. 1	〃 31. 3. 31	警防課長兼務
	七 代	日下部 進	〃 31. 4. 1	〃 3. 3. 31	予防課長兼務
	八 代	丸 山 孝 弥	R 2. 4. 1	〃 4. 3. 31	消防署長兼務
	九 代	松 田 健 一	〃 3. 4. 1	〃 5. 3. 31	総務警防課長兼務
	十 代	齊 藤 政 晴	〃 4. 4. 1	〃 6. 3. 31	消防署長兼務
	十一代	粕 谷 博 志	〃 6. 4. 1	〃 7. 3. 31	総務警防課長兼務
	十二代	白 旗 博 幸	〃 6. 4. 1	〃 8. 3. 31	消防署長兼務
	十三代	茂 木 修	〃 7. 4. 1		総務警防課長兼務
	十四代	渡 部 健	〃 8. 4. 1		消防署長兼務

【酒田地区消防組合消防本部】

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
事 務 局 長	初 代	小 松 昭 吉	S 48. 8. 30	S 51. 6. 30	S 53. 7. 1消防本部事務局機 構を課制にする。
	二 代	小 松 康 治	〃 51. 7. 1	〃 53. 6. 30	

【酒田地区消防組合消防本部】

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
総務課長	初 代	小 松 康 治	S 53. 7. 1	S 53. 7. 31	
	二 代	松 本 恒 雄	〃 53. 8. 1	〃 60. 3. 31	
	三 代	本 間 恒 輔	〃 60. 4. 1	〃 62. 3. 31	
	四 代	傳 忠 雄	〃 62. 4. 1	H 元. 3. 31	
	五 代	佐 藤 金 吾	H 元. 4. 1	〃 3. 3. 31	
	六 代	佐 藤 多 俊	〃 3. 4. 1	〃 4. 3. 31	
	七 代	加 藤 重 義	〃 4. 4. 1	〃 6. 3. 31	
	八 代	佐 藤 正 志	〃 6. 4. 1	〃 9. 3. 31	
	九 代	堀 博	〃 9. 4. 1	〃 13. 3. 31	
	十 代	阿 部 建 治	〃 13. 4. 1	〃 15. 3. 31	
	十一代	櫻 田 常 夫	〃 15. 4. 1	〃 20. 3. 31	

【酒田地区広域行政組合消防本部】

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
総務 警防 課長	初 代	松 田 健 一	R 3. 4. 1	R 5. 3. 31	組織改編により新設
	二 代	粕 谷 博 志	〃 5. 4. 1	〃 7. 3. 31	
	三 代	茂 木 修	〃 7. 4. 1		

【酒田地区消防組合消防本部】

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
予防課長	初 代	佐 藤 彌 市	S 53. 7. 1	S 57. 12. 31	
	二 代	中 川 浩 二	〃 58. 1. 1	〃 61. 3. 31	
	三 代	菅 原 仁五郎	〃 61. 4. 1	〃 63. 3. 31	
	四 代	澁 谷 美喜男	〃 63. 4. 1	H 元. 3. 31	
	五 代	富 樫 昌 治	H 元. 4. 1	〃 5. 3. 31	
	六 代	堀 博	〃 5. 4. 1	〃 8. 3. 31	
	七 代	高 橋 力	〃 8. 4. 1	〃 10. 3. 31	
	八 代	大 島 久	〃 10. 4. 1	〃 12. 3. 31	
	九 代	若 松 進	〃 12. 4. 1	〃 13. 3. 31	
	十 代	池 田 捷 治	〃 13. 4. 1	〃 13. 9. 30	
	十一代	小 嶋 義 明	〃 13. 10. 1	〃 15. 3. 31	
	十二代	鶴 巻 廣 彌	〃 15. 4. 1	〃 15. 9. 30	
	十三代	本 多 恒 夫	〃 15. 10. 1	〃 17. 8. 9	
	十四代	鈴 木 保 一	〃 17. 8. 10	〃 18. 3. 31	
	十五代	佐々木 吉 郎	〃 18. 4. 1	〃 20. 3. 31	

【酒田地区広域行政組合消防本部】

予防課長	初 代	佐々木 吉 郎	H 20. 4. 1	H 22. 3. 31	
	二 代	渡 部 直 光	〃 22. 4. 1	〃 24. 3. 31	
	三 代	梅 津 修	〃 24. 4. 1	〃 26. 3. 31	
	四 代	今 野 哲 昭	〃 26. 4. 1	〃 29. 3. 31	
	五 代	日下部 進	〃 29. 4. 1	R 3. 3. 31	
	六 代	粕 谷 博 志	R 3. 4. 1	〃 5. 3. 31	
	七 代	佐 藤 良 也	〃 5. 4. 1		

【酒田地区消防組合消防本部】

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
警 防 課 長	初 代	佐 藤 三 郎	S 53. 7. 1	S 54.11. 1	予防課長兼務
	二 代	中 川 浩 二	〃 54.11. 2	〃 57.12.31	
	三 代	酒 井 勇 治	〃 58. 1. 1	〃 59. 2.29	
	四 代	中 川 浩 二	〃 59. 3. 1	〃 59. 3.31	
	五 代	阿 部 慶治郎	〃 59. 4. 1	〃 62. 3.31	
	六 代	澁 谷 美喜男	〃 62. 4. 1	〃 63. 3.31	
	七 代	五十嵐 淳 二	〃 63. 4. 1	H 4. 3.31	
	八 代	澁 谷 美喜男	H 4. 4. 1	〃 4.10.26	
	九 代	前 田 弘	〃 4.11. 1	〃 5. 3.31	
	十 代	五十嵐 淳 二	〃 5. 4. 1	〃 8. 3.31	
	十一代	佐 藤 静 夫	〃 8. 4. 1	〃 11. 3.31	
	十二代	佐 藤 英 昭	〃 11. 4. 1	〃 12. 3.31	
	十三代	池 田 廣 八	〃 12. 4. 1	〃 15. 3.31	
	十四代	小 嶋 義 明	〃 15. 4. 1	〃 18. 3.31	
	十五代	渡 部 直 光	〃 18. 4. 1	〃 19. 3.31	
	十六代	佐 藤 彰	〃 19. 4. 1	〃 20. 3.31	

【酒田地区広域行政組合消防本部】

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
警 防 課 長	初 代	佐 藤 彰	H 20. 4. 1	H 22. 3.31	R 3. 4. 1組織改編により廃止
	二 代	金 野 佐重喜	〃 22. 4. 1	〃 25. 3.31	
	三 代	佐 藤 和 彦	〃 25. 4. 1	〃 30. 3.31	
	四 代	元 木 三十志	〃 30. 4. 1	〃 31. 3.31	
	五 代	戸 塚 雅 人	〃 31. 4. 1	R 2. 3.31	
	六 代	武 田 正 祐	R 2. 4. 1	〃 3. 3.31	

【酒田地区広域行政組合消防本部】

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
救急 課長	初 代	伊 藤 千 秋	R 3. 4. 1	R 4. 3.31	組織改編により新設
	二 代	茂 木 修	〃 4. 4. 1	〃 7. 3.31	
	三 代	高 野 善 孝	〃 7. 4. 1		

【酒田地区広域行政組合消防本部】

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
通信 指令 課長	初 代	熊 谷 裕	R 3. 4. 1	R 6. 3.31	組織改編により消防署から移管
	二 代	佐 藤 清 志	〃 6. 4. 1		

【酒田地区消防組合消防署】

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
通 信 指 令 室 長	初 代	柴 田 伊佐雄	H 3. 4. 1	H 4. 3. 31	警防課主幹兼務
	二 代	高 橋 力	〃 4. 4. 1	〃 8. 3. 31	
	三 代	堀 博	〃 8. 4. 1	〃 9. 3. 31	
	四 代	阿 部 克 明	〃 9. 4. 1	〃 10. 3. 31	
	五 代	茂 木 孝 義	〃 10. 4. 1	〃 11. 3. 31	
	六 代	佐 藤 静 夫	〃 11. 4. 1	〃 12. 3. 31	
通 信 指 令 課 長	初 代	佐 藤 静 夫	H 12. 4. 1	H 13. 3. 31	H12. 4. 1通信指令室を通信指令課に変更 消防署長兼務
	二 代	小 嶋 義 明	〃 13. 4. 1	〃 13. 9. 30	
	三 代	若 松 進	〃 13. 10. 1	〃 15. 3. 31	
	四 代	長谷川 年 春	〃 15. 4. 1	〃 16. 12. 7	
	五 代	阿 部 建 治	〃 16. 12. 7	〃 17. 3. 31	
	六 代	鈴 木 保 一	〃 17. 4. 1	〃 17. 8. 9	
	七 代	本 多 恒 夫	〃 17. 8. 10	〃 20. 3. 31	

【酒田地区広域行政組合消防署】

通 信 指 令 課 長	初 代	本 多 恒 夫	H 20. 4. 1	H 21. 3. 31	R3. 4. 1組織改編により消防本部へ移管
	二 代	高 橋 準 一	〃 21. 4. 1	〃 22. 3. 31	
	三 代	佐々木 吉 郎	〃 22. 4. 1	〃 24. 3. 31	
	四 代	土 井 寿 信	〃 24. 4. 1	〃 26. 3. 31	
	五 代	元 木 三 志	〃 26. 4. 1	〃 28. 3. 31	
	六 代	大 井 一 晃	〃 28. 4. 1	〃 30. 3. 31	
	七 代	武 田 正 祐	〃 30. 4. 1	R 2. 3. 31	
	八 代	長 堀 利 幸	R 2. 4. 1	〃 3. 3. 31	

【酒田市消防署】

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
消 防 署 長	初 代	佐 藤 熊 蔵	S 11. 11. 1	S 14. 3. 31	酒田市消防組常備消防部
	初 代	佐 藤 熊 蔵	S 14. 4. 1	S 22. 6. 10	酒田市警防団常備消防部
	初 代	佐 藤 熊 蔵	S 22. 6. 11	S 24. 3. 31	酒田市消防団常備消防部
	初 代	佐 藤 熊 蔵	S 24. 4. 1	S 28. 12. 15	
	二 代	斎 藤 正 一	〃 28. 12. 16	〃 40. 3. 31	
	三 代	常 田 善 吉	〃 40. 4. 1	〃 41. 3. 31	
	四 代	大 淵 幸 次	〃 41. 4. 1	〃 46. 12. 31	
	五 代	佐 藤 彌 市	〃 47. 1. 1	〃 48. 3. 31	

【酒田地区消防組合消防署】

消 防 署 長	初 代	佐 藤 彌 市	S 48. 4. 1	S 53. 6. 30	
	二 代	芳 賀 由 松	〃 53. 7. 1	〃 54. 11. 1	
	三 代	佐 藤 三 郎	〃 54. 11. 2	〃 61. 3. 31	
	四 代	中 川 浩 二	〃 61. 4. 1	H 元. 3. 31	
	五 代	澁 谷 美 喜 男	H 元. 4. 1	〃 4. 3. 31	
	六 代	五十嵐 淳 二	〃 4. 4. 1	〃 5. 3. 31	
	七 代	富 樫 昌 治	〃 5. 4. 1	〃 8. 3. 31	
	八 代	五十嵐 淳 二	〃 8. 4. 1	〃 10. 3. 31	
	九 代	高 橋 力	〃 10. 4. 1	〃 13. 3. 31	
	十 代	佐 藤 英 昭	〃 13. 4. 1	〃 15. 3. 31	
	十一代	阿 部 建 治	〃 15. 4. 1	〃 20. 3. 31	

【酒田地区広域行政組合消防署】

消 防 署 長	初 代	櫻 田 常 夫	H 20. 4. 1	H 23. 3. 31	
	二 代	高 橋 準 一	〃 23. 4. 1	〃 25. 3. 31	
	三 代	赤 谷 義 勝	〃 25. 4. 1	〃 26. 3. 31	
	四 代	土 井 寿 信	〃 26. 4. 1	〃 27. 3. 31	
	五 代	碓 谷 清 一	〃 27. 4. 1	〃 30. 3. 31	
	六 代	佐 藤 和 彦	〃 30. 4. 1	R 2. 3. 31	
	七 代	丸 山 孝 弥	R 2. 4. 1	〃 4. 3. 31	
	八 代	齊 藤 政 晴	〃 4. 4. 1	〃 6. 3. 31	
	九 代	白 旗 博 幸	〃 6. 4. 1	〃 8. 3. 31	
	十 代	渡 部 健	〃 8. 4. 1		

【酒田地区広域行政組合消防署】

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
消防 副署長	初 代	柿 崎 雅 人	R 6. 4. 1	R 8. 3. 31	消防第一課長兼務
	二 代	村 上 浩 通	〃 8. 4. 1		〃

【酒田地区消防組合消防署】

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
消 防 第 一 課 長	初 代	佐 藤 英 昭	H 12. 4. 1	H 13. 3. 31	消防署に課制導入
	二 代	若 松 進	〃 13. 4. 1	〃 13. 9. 30	
	三 代	池 田 捷 治	〃 13.10. 1	〃 13.10.22	
	四 代	川 崎 満	〃 13.10.23	〃 15. 3. 31	
	五 代	常 田 勉	〃 15. 4. 1	〃 17. 3. 31	
	六 代	鶴 卷 廣 弥	〃 17. 4. 1	〃 19. 3. 31	
	七 代	渡 部 直 光	〃 19. 4. 1	〃 20. 3. 31	

【酒田地区広域行政組合消防署】

消 防 第 一 課 長	初 代	渡 部 直 光	H 20. 4. 1	H 22. 3. 31	
	二 代	佐々木 浩 行	〃 22. 4. 1	〃 24. 3. 31	
	三 代	赤 谷 義 勝	〃 24. 4. 1	〃 25. 3. 31	
	四 代	碓 谷 清 一	〃 25. 4. 1	〃 27. 3. 31	
	五 代	池 田 昭 年	〃 27. 4. 1	〃 29. 3. 31	
	六 代	元 木 三十志	〃 29. 4. 1	〃 30. 3. 31	
	七 代	本 間 悦 郎	〃 30. 4. 1	R 2. 3. 31	
	八 代	松 田 健 一	R 2. 4. 1	〃 3. 3. 31	
	九 代	齊 藤 政 晴	〃 3. 4. 1	〃 4. 3. 31	
	十 代	白 旗 博 幸	〃 4. 4. 1	〃 6. 3. 31	
	十一代	柿 崎 雅 人	〃 6. 4. 1	〃 8. 3. 31	
	十二代	村 上 浩 通	〃 8. 4. 1		

【酒田地区消防組合消防署】

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
消防第二課長	初 代	佐 藤 芳 直	H 12. 4. 1	H 15. 3. 31	消防署に課制導入
	二 代	本 多 恒 夫	〃 15. 4. 1	〃 15. 9. 30	
	三 代	鶴 巻 廣 弥	〃 15.10. 1	〃 17. 3. 31	
	四 代	佐 藤 彰	〃 17. 4. 1	〃 19. 3. 31	
	五 代	佐々木 浩 行	〃 19. 4. 1	〃 20. 3. 31	

【酒田地区広域行政組合消防署】

消防第二課長	初 代	佐々木 浩 行	H 20. 4. 1	H 22. 3. 31	
	二 代	高 橋 準 一	〃 22. 4. 1	〃 23. 3. 31	
	三 代	梅 津 修	〃 23. 4. 1	〃 24. 3. 31	
	四 代	杉 原 繁	〃 24. 4. 1	〃 25. 3. 31	
	五 代	今 野 哲 昭	〃 25. 4. 1	〃 26. 3. 31	
	六 代	池 田 昭 年	〃 26. 4. 1	〃 27. 3. 31	
	七 代	齋 藤 仁 八	〃 27. 4. 1	〃 28. 3. 31	
	八 代	元 木 三 志	〃 28. 4. 1	〃 29. 3. 31	
	九 代	本 間 悦 郎	〃 29. 4. 1	〃 30. 3. 31	
	十 代	戸 塚 雅 人	〃 30. 4. 1	〃 31. 3. 31	
	十一代	長 堀 利 幸	〃 31. 4. 1	R 2. 3. 31	
	十二代	齊 藤 政 晴	R 2. 4. 1	〃 3. 3. 31	
	十三代	白 旗 博 幸	〃 3. 4. 1	〃 4. 3. 31	
	十四代	柿 崎 雅 人	〃 4. 4. 1	〃 6. 3. 31	
	十五代	渡 部 健	〃 6. 4. 1	〃 8. 3. 31	
	十六代	山 崎 尚 史	〃 8. 4. 1		

2 管内消防団

(1) 非常備消防費予算 (令和8年度当初)

(単位：千円)

市町別 項 目	酒 田 市	庄 内 町	遊 佐 町	計
非常備消防費	137,817	55,256	56,286	249,359
消 防 施 設 費	93,017	22,698	10,336	126,051
水 防 費	6,998		393	7,391
災 害 対 策 費	126,676	26,865	30,268	183,809
遭 難 対 策 費	294		162	456
水 難 救 助 費	2,280		1,648	3,928
計	367,082	104,819	99,093	570,994

(2) 管内の階級別定員

(R8.4.1)

階級別 市町別	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	計
酒 田 市	1	4	37	30	109	160	1,309	1,650
庄 内 町	1	2	11	12	24	74	531	655
遊 佐 町	1	2	7	13	22	59	456	560
計	3	8	55	55	155	293	2,296	2,865

※庄内町は総数定員のみ定められている。(階級別定員は、予算上の数を計上したもの。)

(3) 管内の年齢別構成

(R8. 4. 1)

市町別 年齢別	酒 田 市	庄 内 町	遊 佐 町	計
18 歳 ～ 20 歳	1 (0.1)	1 (0.2)	1 (0.2)	3 (0.1)
21 歳 ～ 25 歳	18 (1.2)	21 (3.2)	8 (1.7)	47 (1.8)
26 歳 ～ 30 歳	67 (4.6)	50 (7.6)	20 (4.3)	137 (5.3)
31 歳 ～ 35 歳	129 (8.8)	83 (12.7)	49 (10.5)	261 (10.1)
36 歳 ～ 40 歳	217 (14.8)	137 (20.9)	98 (20.9)	452 (17.5)
41 歳 ～ 45 歳	301 (20.6)	148 (22.6)	107 (22.9)	556 (21.5)
46 歳 ～ 50 歳	324 (22.2)	110 (16.8)	94 (20.1)	528 (20.4)
51 歳 ～ 55 歳	191 (13.1)	68 (10.4)	51 (10.9)	310 (12.0)
56 歳以上	214 (14.6)	37 (5.6)	40 (8.5)	291 (11.3)
計	1,462	655	468	2,585
平均年齢 (歳)	45.9	41.7	43.7	43.8

※ () 内の数字は、構成比率を示す。

(4) 報酬関係

(R8. 4. 1)

① 団員報酬調 (年額)

(単位：円)

階級別 市町別	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員
酒 田 市	140,000	90,000	67,000	52,000	42,000	39,000	一般団員 36,500 機能別団員 10,000
庄 内 町	142,000	95,000	74,000	56,000	43,000	39,000	一般団員 36,500 機能別団員 7,000
遊 佐 町	126,000	90,000	67,000	52,000	42,000	38,000	一般団員 36,500 機能別団員 2,000

② 諸手当調

(単位：円)

区分 市町別	火 災 等 出 動	訓 練	警 戒	そ の 他
酒 田 市	4 時間未満 4,000 4 時間以上 8,000	4 時間未満 2,000 4 時間以上 4,000		
庄 内 町	4 時間未満 4,000 4 時間以上 8,000	4 時間未満 2,000 4 時間以上 4,000		会議等の費用弁済 同一区域及び隣接区域 1,000 隣接区域を超えたとき 1,500
遊 佐 町	2 時間未満 2,000 2 時間以上 4,000 4 時間以上 8,000	1 回 2,000	2 時間未満 2,000 2 時間以上 4,000 4 時間以上 8,000	搜索 2 時間未満 2,000 2 時間以上 4,000 4 時間以上 8,000 巡回 1 回 2,000

(5) 消防機械数(概要)

(R8. 4. 1)

機械種別 市町別	指揮 広報車	消防ポンプ 自動車	小型動力 ポンプ付 積 載 車	小型動力 ポンプ	資機材 搬送車	計
酒 田 市	1	14	77 (内軽 67)	58	17	167
庄 内 町		4	25 (内軽 24)	56		85
遊 佐 町	1	6	24 (内軽 19)	41		72
計	2	24	126 (内軽 110)	155	17	324

(6) 消防機械数(詳細)

(R8. 4. 1)

①酒田市

酒田支団

分団別	機械種別 地域別	指揮 広報車	消防 ポンプ 自動車	小型動力 ポンプ付 積載車	小型動力 ポンプ	資機材 搬送車	計
本 部	市 全 域	1	1	1 (内軽 1)		1	4
1 分団	市街地西北部 市街地東北部			4 (内軽 3)		1	5
2 分団	亀ヶ崎地区 市街地南東部		1	3 (内軽 3)			4
5 分団	飛 島 地 区			6 (内軽 6)			6
6 分団	西 荒 瀬 地 区		1	2 (内軽 1)	5		8
7 分団	新 堀 地 区		1	2 (内軽 1)	4	1	8
8 分団	広 野 地 区		1	4 (内軽 4)	2	1	8
9 分団	袖 浦 地 区		2	4 (内軽 3)	3		9
10 分団	東平田地区		1	3 (内軽 2)	5		9
11 分団	中平田地区			3 (内軽 1)	2	1	6
12 分団	北平田地区		1	1 (内軽 1)	1	1	4
13 分団	上 田 地 区		1	3 (内軽 2)	1	1	6
14 分団	本 楯 地 区		1	3 (内軽 3)	3		7
15 分団	南遊佐地区			3 (内軽 1)	3	1	7
計		1	11	42 (内軽 32)	29	8	91

八幡支団

分団別	機械種別 地域別	指揮 広報車	消防 ポンプ 自動車	小型動力 ポンプ付 積載車	小型動力 ポンプ	資機材 搬送車	計
16 分団	一 條 地 区		1	1 (内軽 1)	4	1	7
17 分団	観音寺地区		1		4	1	6
18 分団	観音寺・日向地区			1 (内軽 1)	5	1	7
19 分団	大 沢 地 区			2 (内軽 2)	4		6
20 分団	日 向 地 区			3 (内軽 3)	4	1	8
計			2	7 (内軽 7)	21	4	34

松山支団

分団別	機械種別 地域別	指揮 広報車	消防 ポンプ 自動車	小型動力 ポンプ付 積載車	小型動力 ポンプ	資機材 搬送車	計
24 分団	南 部			3 (内軽 3)	1	1	5
25 分団	山寺・松嶺		1	3 (内軽 3)	1	1	6
26 分団	内 郷			4 (内軽 4)			4
27 分団	内 郷			4 (内軽 4)			4
計			1	14 (内軽 14)	2	2	19

平田支団

分団別	機械種別 地域別	指揮 広報車	消防 ポンプ 自動車	小型動力 ポンプ付 積載車	小型動力 ポンプ	資機材 搬送車	計
28 分団	山元・田沢 山谷・山谷新田			4 (内軽 4)	1	1	6
29 分団	中野俣、 海ヶ沢～道屋敷			5 (内軽 5)	1		6
31 分団	郡 鏡			3 (内軽 3)	2	1	6
32 分団	飛鳥・砂越			2 (内軽 2)	2	1	5
計				14 (内軽 14)	6	3	23

②庄内町

機械種別		指揮 広報車	消防ポンプ 自動車	小型動力 ポンプ付 積 載 車	小型動力 ポンプ	計
分団別	地域別					
1 分団	余 目			2 (内軽 2)	7	9
2 分団	栄		1	1 (内軽 1)	5	7
3 分団	余目・常万		1	1 (内軽 1)	7	9
4 分団	八 栄 里		1	1 (内軽 1)	7	9
5 分団	余 目			2 (内軽 2)	3	5
6 分団	余目 (北部)			2 (内軽 2)	3	5
7 分団	大 和		1	2 (内軽 2)	5	8
8 分団	十 六 合			2 (内軽 2)	9	11
9 分団	狩 川			2 (内軽 2)	2	4
10 分団	狩 川			4 (内軽 4)	5	9
11 分団	清川・立谷沢			6 (内軽 5)	3	9
計			4	25 (内軽 24)	56	85

③遊佐町

機械種別 分団別 地域別		指揮 広報車	消防ポンプ 自動車	小型動力 ポンプ付 積 載 車	小型動力 ポンプ	計
本部分団	町 全 域	1				1
1 分団	遊 佐 地 区		1	7（内軽 4）	9	17
2 分団	蕨 岡 地 区		1	3（内軽 3）	11	15
3 分団	高 瀬 地 区		1	4（内軽 4）	7	12
4 分団	吹 浦 地 区		1	5（内軽 4）	4	10
5 分団	稲 川 地 区		1	2（内軽 2）	4	7
6 分団	西遊佐地区		1	3（内軽 2）	6	10
計		1	6	24（内軽 19）	41	72

(7) 歴代消防団長

〈酒田市酒田消防団〉

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
消 防 団 長 ・ 組 頭 等	M10 山形県布達消防規則による消防組頭取				
	初 代	白 崎 良 弥	M 10.	M 24. 6. 14	
	二 代	白 崎 善 吉	〃 24. 6. 15	〃 29. 2. 10	
	M27. 2. 10 勅命消防規則による消防組頭				
	初 代	白 崎 善 吉	M 29. 2. 10	M 44. 8. 19	
	二 代	白 崎 善 吉	〃 44. 8. 20	T 9. 3. 10	
	三 代	青 塚 恒 治	T 9. 3. 10	S 14. 3. 31	
	S 14. 4. 1 勅命警防団令による警防団長				
	初 代	青 塚 恒 治	S 14. 4. 1	S 22. 4. 29	
	S 22. 4. 30 勅命消防団令による消防団長				
	初 代	青 塚 恒 治	S 22. 4. 30	S 22. 10. 9	
	二 代	市 原 平三郎	〃 22. 10. 10	〃 23. 3. 6	
	S 23. 3. 24 政令消防団令による消防団長				
	初 代	市 原 平三郎	S 23. 3. 7	S 23. 7. 23	
	S 23. 7. 24 法律消防組織法による消防団長 酒田市消防団				
	初 代	市 原 平三郎	S 23. 7. 24	S 30. 8. 31	
	二 代	佐 藤 善五郎	〃 30. 9. 1	〃 34. 8. 31	
	三 代	菅 原 繁 作	〃 34. 9. 1	〃 38. 8. 31	
	四 代	佐 藤吉右エ門	〃 38. 9. 1	〃 48. 3. 19	
	五 代	佐 藤 弘	〃 48. 4. 1	H 6. 3. 31	
	六 代	大 井 堅 七	H 6. 4. 1	〃 9. 3. 31	
	七 代	岡 部 英 雄	〃 9. 4. 1	〃 13. 3. 31	
	八 代	斎 藤 正 喜	〃 13. 4. 1	〃 17. 3. 31	
	九 代	小 野 健 一	〃 17. 4. 1	〃 20. 3. 31	H17. 11. 1 市町合併後 酒田市酒田消防団

〈酒田市八幡消防団〉

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
消 防 団 長	S 29 町村合併後 八幡町消防団				
	初 代	堀 弥 七	S 29. 10. 1	S 50. 3. 31	
	二 代	斎 藤 豊 作	〃 50. 4. 1	〃 54. 3. 31	
	三 代	丸 藤 善 哉	〃 54. 4. 1	〃 62. 3. 31	
	四 代	堀 茂	〃 62. 4. 1	H 7. 3. 31	
	五 代	遠 田 賢 吉	H 7. 4. 1	〃 11. 3. 31	
	六 代	渋谷 晃	〃 11. 4. 1	〃 15. 3. 31	
	七 代	村 上 恭 悦	〃 15. 4. 1	〃 18. 3. 31	H17. 11. 1 市町合併後 酒田市八幡消防団
	八 代	池 田 義 晴	〃 18. 4. 1	〃 20. 3. 31	

〈酒田市松山消防団〉

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
消 防 団 長	S 30 町村合併後 松山町消防団				
	初 代	布 施 尚 弥	S 30. 1. 1	S 43. 9. 8	
	二 代	五十嵐 藤 一	〃 43. 9. 9	〃 45. 12. 31	
	三 代	平 向 紀 一	〃 46. 1. 1	〃 58. 3. 31	
	四 代	今 田 孝 一	〃 58. 4. 1	H 11. 3. 31	
	五 代	平 向 勝	H 11. 4. 1	〃 18. 3. 31	H17. 11. 1 市町合併後 酒田市松山消防団
	六 代	佐 藤 孫 一	〃 18. 4. 1	〃 20. 3. 31	

〈酒田市平田消防団〉

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
消 防 団 長	S 29 年町村合併後 平田町消防団				
	初 代	三 浦 隆 作	S 29. 8. 1	S 42. 11. 14	
	二 代	後 藤 直之助	〃 42. 12. 21	〃 47. 3. 31	
	三 代	鈴 木 兵 吾	〃 47. 4. 1	〃 50. 1. 10	
	四 代	久 松 正 三	〃 50. 2. 1	〃 58. 3. 1	
	五 代	石 川 誠 一	〃 58. 4. 1	H 3. 3. 31	
	六 代	小松原 健 二	H 3. 4. 1	〃 8. 3. 31	
	七 代	阿 藤 勝	〃 8. 4. 1	〃 16. 3. 31	
	八 代	高 橋 正 和	〃 16. 4. 1	〃 20. 3. 31	H17. 11. 1 市町合併後 酒田市平田消防団

【酒田市消防団】

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
消 防 団 長	H20. 4. 1 酒田市消防団に統合				
	初代	小 野 健 一	H 20. 4. 1	H 24. 3. 31	
	二代	熊 谷 文 昭	〃 24. 4. 1	〃 28. 3. 31	
	三代	佐 藤 薫	〃 28. 4. 1	R 2. 3. 31	
	四代	五十嵐 慎 一	R 2. 4. 1	〃 6. 3. 31	
	五代	鈴 木 昭	〃 6. 4. 1		

【庄内町消防団】

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
消 防 団 長	立 川 地 区	S29 町村合併後 立川町消防団			
		初 代	門 脇 勘太郎	S 29.10. 1	S 35.12.19
		二 代	今 田 一 雄	〃 35.12.19	〃 50. 5.10
		三 代	長 南助右エ門	〃 50. 5.11	〃 55. 5.18
		四 代	小野寺 弥一郎	〃 55. 5.19	〃 60.11.16
		五 代	青 木 英 一	〃 60.11.22	H 4. 3.31
		六 代	小 田 専 一	H 4. 4. 1	〃 10. 3.31
		七 代	原 田 正 一	〃 10. 4. 1	〃 17. 6.30
	余 目 地 区	S29 町村合併後 余目町消防団			
		初 代	阿 部 彦 治	S 29.12. 1	S 46. 3.31
		二 代	足 達 弥 一	〃 46. 4. 1	〃 61. 3.31
		三 代	石 川 久三郎	〃 61. 4. 1	H 3. 3.31
		四 代	渡 會 實	H 3. 4. 1	〃 8. 3.31
		五 代	奥 山 忠	〃 8. 4. 1	〃 13. 3.31
		六 代	阿 部 良 一	〃 13. 4. 1	〃 17. 6.30
		H17.7.1 二町合併後 庄内町消防団			
		初 代	原 田 正 一	H 17. 7. 1	H 19. 3.31
		二 代	鶴 巻 善 範	〃 19. 4. 1	〃 29. 3.31
		三 代	菅 原 尚 也	〃 29. 4. 1	R 6. 3.31
		四 代	今 井 高 之	R 6. 4. 1	

【遊佐町消防団】

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
消 防 団 長	S29 町村合併後 遊佐町消防団				
	初 代	高 橋 一 郎	S 29. 8. 1	S 45. 7.31	
	二 代	川 俣 熊 治	〃 45. 8. 1	〃 49. 7.31	
	三 代	佐 藤 弘	〃 49. 8. 1	〃 53. 7.31	
	四 代	本 間 富 一	〃 53. 8. 1	H 6. 3.31	
	五 代	高 橋 長 助	H 6. 4. 1	〃 7.11.18	
	六 代	本 間 小 一	〃 7.12. 1	〃 10. 3.31	
	七 代	斎 藤 知 也	〃 10. 4. 1	〃 14. 3.31	
	八 代	高 橋 正 義	〃 14. 4. 1	〃 26. 3.31	
	九 代	佐 藤 仁	〃 26. 4. 1	〃 30. 3.31	
	十 代	佐 藤 和 博	〃 30. 4. 1	R 8. 3.31	
	十一代	鈴 木 聖 春	R 8. 4. 1		

3 防火クラブ等

(1) 酒田地区幼少年防火委員会

(R8. 4. 1)

区 分	職 名	氏 名	備 考
委 員 長	酒田地区広域行政組合消防長	白 旗 博 幸	
副委員長	酒田市総務部危機管理課長	佐 藤 千 尋	
監 事	酒田市八幡総合支所長	斎 藤 春 樹	
監 事	酒田市平田総合支所長	渋 谷 寛	
委 員	酒田市松山総合支所長	真 舘 齊	
委 員	庄内町環境防災課長	中 野 正 樹	
委 員	遊佐町総務課長	太 田 智 光	
委 員	酒田地区幼年消防クラブ連絡協議会会長	鈴 木 留美子	
委 員	酒田地区少年消防クラブ連絡協議会会長	菅 原 智 法	

(2) 少年消防クラブ

〈酒田市少年消防クラブ〉

(R8. 4. 1)

名 称	会員数	結成年月日	備 考
酒田市立亀ヶ崎小学校 白 鳩 子 供 会 沢 岳 子 供 会	417	S60. 5. 15	
酒田市立松陵小学校 青 空 子 供 会 光 松 少 年 消 防 隊	195	H 6. 10. 1	
酒田市立新堀小学校	48	S63. 7. 1	
酒田市立松原小学校 東大町二丁目子供会 東大町三丁目子供会	430	S57. 4. 1	
酒田市立宮野浦小学校 宮野浦ひまわり子供会 宮野浦つくし子供会 宮野浦三丁目子供会	260	S61. 12. 6	
酒田市立広野小学校 十 五 軒 広 栄 町 福 岡	57	S63. 4. 1	
酒田市立若浜小学校 若浜学区少年消防隊	317	H 4. 11. 29	
酒田市立富士見小学校 北新橋二丁目子供会	290	H 7. 6. 1	
計	8 クラブ	2, 014	

〈庄内町少年消防クラブ〉

(R8. 4. 1)

名 称	会員数	結成年月日	備 考
鳥町防犯クラブたけのこ会	6	S53. 10. 28	
計	1 クラブ	6	

〈遊佐町少年消防クラブ〉

(R8. 4. 1)

名 称	会員数	結成年月日	備 考
遊佐小学校少年消防クラブ	427	H 8. 12. 2	
計	1 クラブ	427	

(3) 幼年消防クラブ

〈酒田市幼年消防クラブ〉

会長 鈴木 留美子

(R8. 4. 1)

名 称	会 員 数 (人)	結 成 年 月 日	備 考
社会福祉法人若宮保育園	63	S55. 4. 1	
社会福祉法人小鳩保育園	75	S55. 4. 1	
社会福祉法人黒森保育園	26	S57. 4. 1	
社会福祉法人北平田保育園	33	S57. 4. 1	
社会福祉法人新堀保育園	34	S57.10. 1	
社会福祉法人東平田保育園	26	S58. 4. 1	
社会福祉法人北新橋保育園	77	S58. 4. 1	
酒 田 市 立 八 幡 保 育 園	46	S58. 4. 1	
酒 田 市 立 平 田 保 育 園	84	S58. 4. 1	
学校法人アテネ認定こども園	88	S58. 6. 1	
社会福祉法人中平田保育園	60	S58. 7. 1	
社会福祉法人若浜保育園	62	S58. 7. 1	
社会福祉法人宮野浦保育園	47	S58. 7. 1	
社会福祉法人西荒瀬保育園	72	S58. 7. 1	
学 校 法 人 天 真 幼 稚 園	107	S58. 9. 1	
社会福祉法人亀ヶ崎保育園	73	S58. 9. 1	
社会福祉法人本楯保育園	37	S58. 9. 1	
社会福祉法人うえだこども園	86	S58. 9. 1	
学 校 法 人 若 草 幼 稚 園	108	S58. 9. 1	
社会福祉法人十坂こども園	145	S58.10. 1	
学 校 法 人 酒 田 ふ た ば 園	44	S59. 4. 1	
社会福祉法人鳥海保育園	13	S59. 4. 1	
酒 田 市 立 松 山 保 育 園	35	S59. 4. 1	会長
学校法人酒田第二幼稚園	15	S59. 6. 1	
学 校 法 人 浄 徳 幼 稚 園	143	S59. 6. 1	
学 校 法 人 酒 田 幼 稚 園	52	S59. 6. 1	
社会福祉法人浜中保育園	22	S59. 6. 1	
社会福祉法人広野保育園	56	S59. 6. 1	
社会福祉法人泉保育園	60	S59.10. 1	
社会福祉法人酒田報恩会保育園	54	S59.10. 1	
社会福祉法人木の実こども園	74	H21. 4. 1	
酒 田 市 立 み な と 保 育 園	95	R 3. 4. 1	
計 32 クラブ	2,012		

〈庄内町幼年消防クラブ〉

(R8. 4. 1)

名 称	会 員 数 (人)	結 成 年 月 日	備 考
庄内町立余目第三幼稚園	31	S59. 4. 1	
庄内町立余目第四幼稚園	26	S59. 4. 1	
庄内町立余目第二幼稚園	52	S62. 10. 1	
庄内町立余目第一幼稚園	47	S63. 4. 1	
社会福祉法人認定こども園 か ら ふ る	33	R 4. 4. 1	
計 5 クラブ	189		

〈遊佐町幼年消防クラブ〉

(R8. 4. 1)

名 称	会 員 数 (人)	結 成 年 月 日	備 考
遊佐町立遊佐保育園	65	S63. 9. 12	
学校法人杉の子幼稚園	60	H元. 9. 12	
遊佐町立藤崎保育園	53	H 5. 10. 1	
計 3 クラブ	178		

(4) 火災予防普及機材等

(R8.4.1)

題 名	対 象	記録媒体	数量 (巻)	所要時間 (分)	備 考
防災百科 火災編	区分なし	ビデオ	1	30	
〃 風水害編	区分なし	ビデオ	1	30	
〃 救急救助編	区分なし	ビデオ	1	30	
さかたの消防	区分なし	ビデオ	2	20	
火災・煙・有毒ガス 検証新宿歌舞伎町ビル火災	区分なし	ビデオ	1	22	
津波の脅威 語り継ぐ教訓	区分なし	ビデオ	1	20	
地震…その時に備えて(その時・その後どうするか編)	区分なし	C D	1	10	
地震…その時に備えて(避難編)	区分なし	C D	1	10	
地震…その時に備えて(住宅耐震化編)	区分なし	C D	1	10	
炎の軌跡(酒田大火記録映画/大火編)	区分なし	D V D	2	30	
酒田大火から 2 年(酒田市復興への歩み)	区分なし	D V D	1	30	
酒田大火から 1 0 年	区分なし	D V D	2	30	
酒田大火 2 0 年(街の中を炎がはしった)	区分なし	D V D	1	20	
火災事例から学ぶ(店舗火災編)	区分なし	D V D	1	44	
火災事例に学ぶ複合用途防火対象物(雑居ビル)等	区分なし	D V D	1	32	
マグニチュード(明日への架け橋)	区分なし	D V D	1	90	
地震火災(あなたの命を守るためにできること)	区分なし	D V D	1	15	
地震火災から命を守るために	区分なし	D V D	1	10	
大地震発生!(大切な命を守るために)	区分なし	D V D	1	22	
地震だ!その時どうする?(自分を守り、みんなで助け合おう)	区分なし	D V D	1	18	
ふせごう(家具等の転倒防止対策)	区分なし	D V D	1	21	
役に立つ防災教育シリーズ(地震のときの行動)	区分なし	D V D	1	35	
役に立つ防災教育シリーズ(地震後の被災生活)	区分なし	D V D	1	21	
命を守れますか?地しんのとき、つ波のとき	区分なし	D V D	1	21	
気象災害から命を守る(想定外は、いま起きるかもしれない)	区分なし	D V D	1	49	
「防災品」てすごいね(防災化が必要なわけ)	区分なし	D V D	1	10	
防災品はどのくらい燃えにくいかな	区分なし	D V D	1	25	
おじいちゃんが残してくれたもの(燃えても燃えない?)	区分なし	D V D	1	10	
彼女のプレゼント(燃えなかったクッション)	区分なし	D V D	1	17	
防災クイズ、知っててよかった	区分なし	D V D	1	20	
いざそのとき!(初期消火・防災資機材・応急搬送)	区分なし	D V D	1	16	
誰でもできる消防訓練	自治会	D V D	1	17	
みんなで考える防火安全の知恵!	自治会	D V D	1	15	
いのちを守る 1 0 のポイント	自治会	D V D	1	10	
マムシさんと学ぶ!住まいの防火塾	自治会	D V D	1	26	
高齢者の安心・安全のために(家電製品の正しい使い方)	自治会	D V D	1	17	
カセットこんろの安全な使い方	自治会	D V D	1	15	
くらしにプラス!住宅用消火器	自治会	D V D	1	16	
忘れていませんか?火災から命を守る住宅用火災警報器の点検・交換	自治会	D V D	2	18	
住宅用火災警報器ってな〜に?	自治会	D V D	1	20	
たばこ火災を防ぐワン!ポイント!!	自治会	D V D	1	15	
小さな火種の知られざる恐怖(たばこ火災を防ぐために)	自治会	D V D	1	20	
住民が実施する救出活動	自治会	D V D	1	25	
包帯法(三角巾を活用しよう)	自治会	D V D	1	25	
いのちを守る、福祉施設火災の初期対応	福祉施設	D V D	2	23	
毎日が火の用心(高齢者施設の防火管理)	福祉施設	D V D	1	25	
小規模社会福祉施設における自動火災報知設備及び火災通報装置の取扱い	福祉施設	D V D	1	26	
火災時、あなたは どうする!(小規模社会福祉施設編)	福祉施設	D V D	4	20	
大地震発生!命と事業所を守れ(職場の防災対策)	事業所	D V D	1	22	
火事だ!その時あなたは大丈夫?(知っておきたい消防設備の使い方)	事業所	D V D	1	18	
火気管理	事業所	D V D	1	18	
防火管理って何?(火災から生命を守る防火のヒーロー)	事業所	D V D	7	12	
防火管理者の仕事	事業所	D V D	1	29	
防火管理者の行動	事業所	D V D	1	23	
共同防火管理の進め方	事業所	D V D	1	15	
あさりちゃんと学ぶ、地震への備え	幼児・小学校	D V D	3	10	
あさりちゃんの火の用心	幼児・小学校	D V D	3	10	
オリジナル防火ソング!(消太くんと防火体操しよう!)	幼児・小学校	D V D	1	7	
ウルトラマンに学ぶ、キッズ防火防災教室	幼児・小学校	D V D	3	15	

題 名	対 象	記録媒体	数量 (巻)	所要時間 (分)	備 考
お友だちと考えよう住宅防火!	幼児・小学校	D V D	1	15	
マジカルブータの火あそびはあぶないよ	幼児・小学校	D V D	2	15	
じしんがきたらどうする?むしむし村の防災訓練	幼児・小学校	D V D	3	12	
のぶながくんのみんなで約束、火の用心	幼児・小学校	D V D	4	10	
こぎつねの消防隊	幼児・小学校	D V D	3	17	
孫悟空の火の用心	幼児・小学校	D V D	3	12	
計		ビデオ	7		
		C D	3		
		D V D	85		

〈その他〉

資 機 材 名	数 量	備 考
ス モ ー ク マ シ ー ン	2台	
ス モ ー ク マ シ ー ン テ ン ト	1式	
訓 練 用 水 消 火 器	76本	



消 防 年 報

令和7年度版

令和8年8月1日発行

発行 酒田地区広域行政組合消防本部

〒998-0859

酒田市大町字上割43番地の1

TEL 0234(31)7119(代) FAX 0234(31)7129

総務警防課	総務係	0234 (31) 7119
	警防係	0234 (31) 7124
予防課	設備指導係	0234 (31) 7146
	査察調査係	0234 (31) 7147
	危険物保安係	0234 (31) 7148
救急課	高度救急推進係	0234 (31) 7156
通信指令課		0234 (31) 7164
		FAX 0234 (31) 7165
消防署		0234 (25) 3119
		FAX 0234 (25) 3140

火災の問合せは

テレホンサービス 050-1807-3599